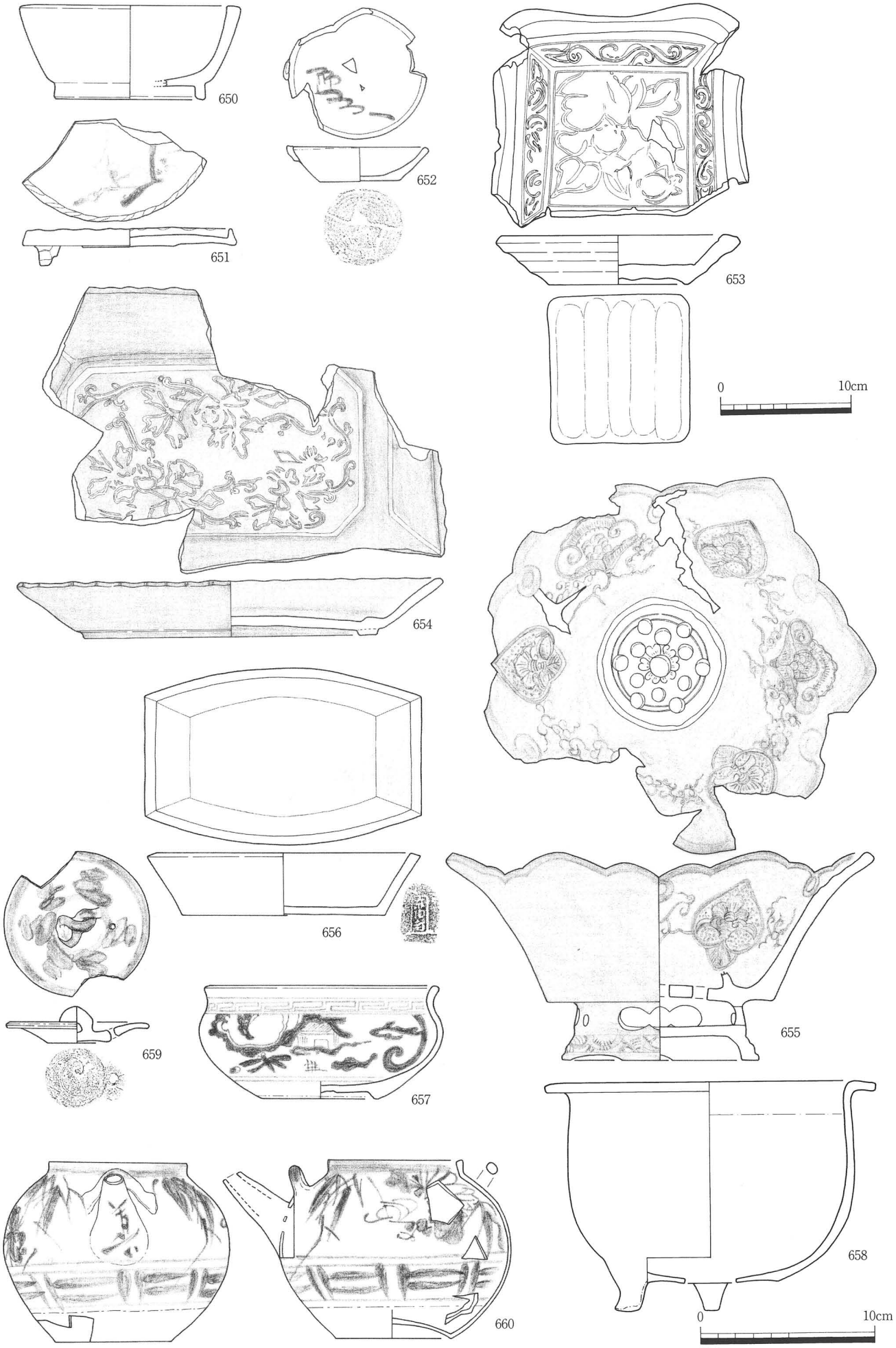
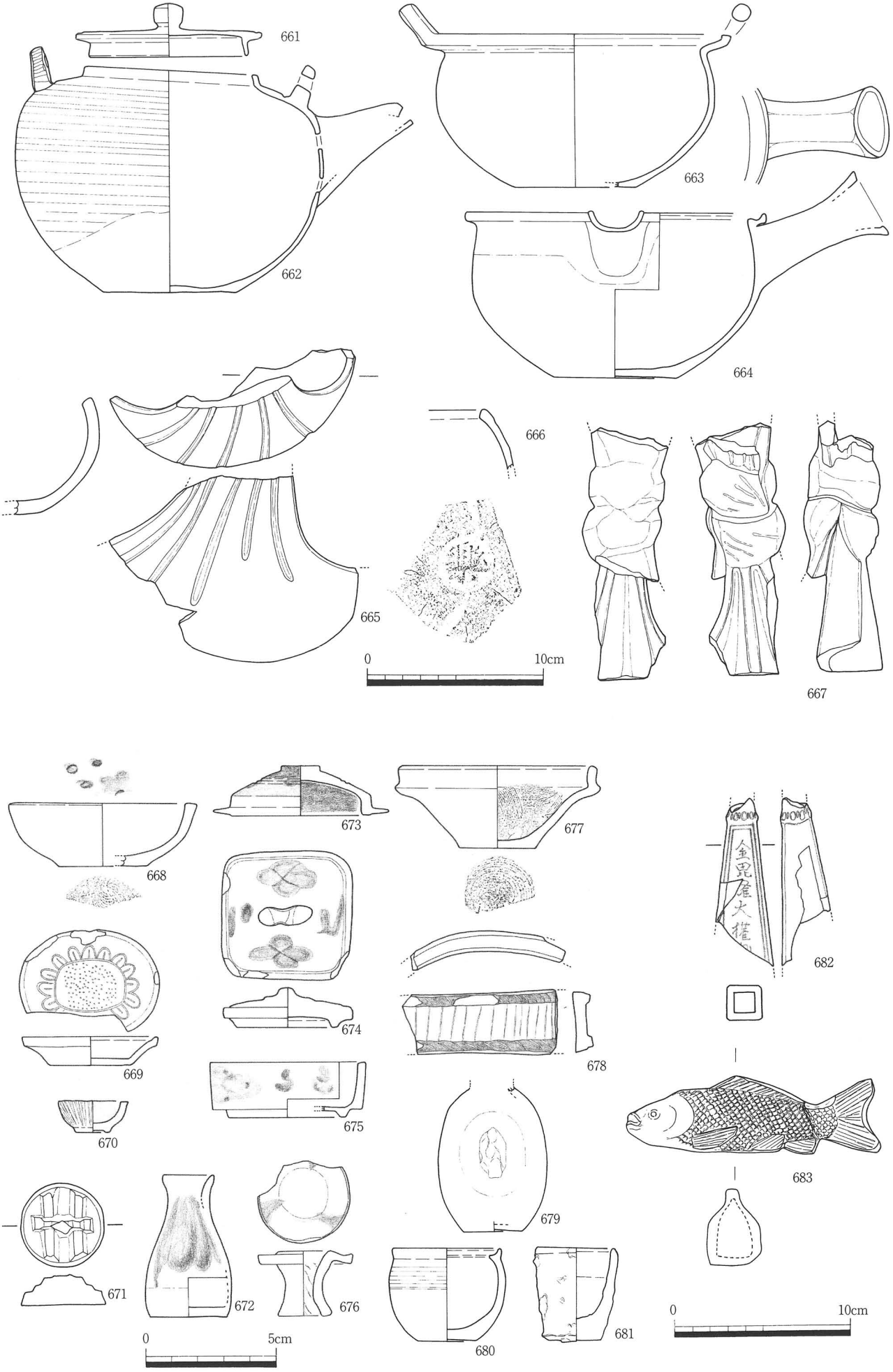


第 68 図　SX101 出土遺物実測図⑬（1/3，653：1/4），刻印拓本（1/2）



第 69 図　SX101 出土遺物実測図⑭ (1/2・1/3)，刻印拓本 (1/2)

れる型成形の香炉類とみられ，釉下に㊥の印をもつ。胎土は鈍い黄橙色を呈し，釉は鈍い黄色に発色する。

668～680は，玩具で飯事・箱庭セット。備前系のもの(679・680)を除いて，施釉，絵付けされたものが大半を占める。

681は，坩堝。内外面に緑錆及びガラス質の熔着が認められる。同形のものが，数個体出土している。682は備前系の焼き締め陶製で，柱状の形態を呈する。中空のもので，器面に「金毘羅大権現〔　〕」の刻書を施している。683は，型合わせの土鈴。同形のものが，数個体出土している。

684～705は，土師質・瓦質土器。皿等，小形の製品についてはほぼ皆無となっており，型成形とみられる焜炉，鉢類を中心に中・大形の加熱具が中心に認められる。加えて，在地産の御厩系焙烙に粘土紐巻き上げ成形と外型成形が共存して認められることから，高松城編年（佐藤2003）では様相8・9（19世紀後半）に相当するものと考えられる。

684は，蓋。胎土は精良で橙色を呈しており，上半部に円及び方形の通孔部が認められる。内面には，煤の付着が認められる。685は浅い鉢形に中空の把手が付くもので，フライパン状の形態を呈する。胎土には，684と同様のものが用いられている。686・687は，焜炉。何れもさなが一体化し，二重の構造をもつ。口縁には3箇所の山形と加熱具を掛ける突起を有し，3足の脚付きである。686は，さなの下端から釣鐘状の燃焼部が付く。外面には型押しによるとみられる牡丹唐草の陽刻文，内面にはハケ調整が施される。底部の中央には㊥の陽刻が認められる。687は焚き口の下部が方形に張り出し，さなには脚が認められる。外面には，鎬状のヘラ彫り文が施される。688は，竈。円筒形を呈し，口縁から窓が切り込まれ下端に張り出しをもつ。器面には炭素を吸着させ，外面に磨きを施す。内面・底部にはハケ調整が認められる。側面には穿孔部が認められる。689は，角形の火鉢。四方隅に脚が付き，底部の中央には焼成後の穿孔が認められる。器面には炭素が吸着しており，外面に磨き，見込みにハケ調整を施す。口縁隅には㊥の刻印をもち，胎土に角閃石が認められる。690は，土師質焼成の火消し壺。691・692は，瓦質焼成で型成形とみられる茶釜・羽釜。ともに鍔部の下端で接合痕が見られる他は，明瞭な調整痕が認められない。693・694は在地産の御厩系焙烙で，粘土紐巻き上げ成形（693）のものと外型成形（694）が認められる。ともに焼成は瓦質となっている。695は，五徳。胎土は精良で灰白色を呈し，脚の付け根に「清和堂」と判読される小判印が認められ，京都産と推定される。696は，大型の（植木）鉢。隅丸の長方形を呈し，底部に穿孔部をもつ。土師質焼成で，底部にハケの調整痕が認められる。647は大・小の法量差をもつ二口の竈で，外・内壁の2重構造をもつ。土師質の焼成で，外壁を磨き，内壁にはハケ調整が認められる。同形品で，器面に炭素を吸着させたものも出土している。698～701は鉢・竈類と推定される土師質土器片で，刻印をもつもの。698は外面に磨き調整を施すもので，角形の枠に「みまや〔　〕惣〔　〕」の刻印が認められる。699は外面に赤色を呈する塗土と磨き調整を施すもので，「〔　〕山〔　〕蔵」の刻印が認められる。700は二口竈の上端隅部片と推定されるもので，外面に炭素吸着処理，磨き調整を施し，「舎」の刻印が認められる。701は二口竈の側壁隅部片と推定されるもので，外面に炭素吸着処理，磨き調整を施し，丸に「常」の刻印が認められる。702～704は二口竈の付属品と推定されるもので，本体，底部正面脇の柄穴に接続して用いたものと考えられる。焼成は土師質で，中空（702～704）のものと中実（705）のものがある他，器面に炭素吸着処理を施す（704）ものと上・側面部に赤土を塗る（705）ものが認められる。何れも，上面部には磨き調整を施す。

706～724は，瓦。瓦については軒文様を有する等，特徴的なもののみコンテナ5箱程度を取り上げた。軒丸，軒平，桟瓦があり，高松城編年（佐藤2003）では様相8・9に該当するものを中心に様相5（18世紀第2四半期）まで遡るものが認められる。

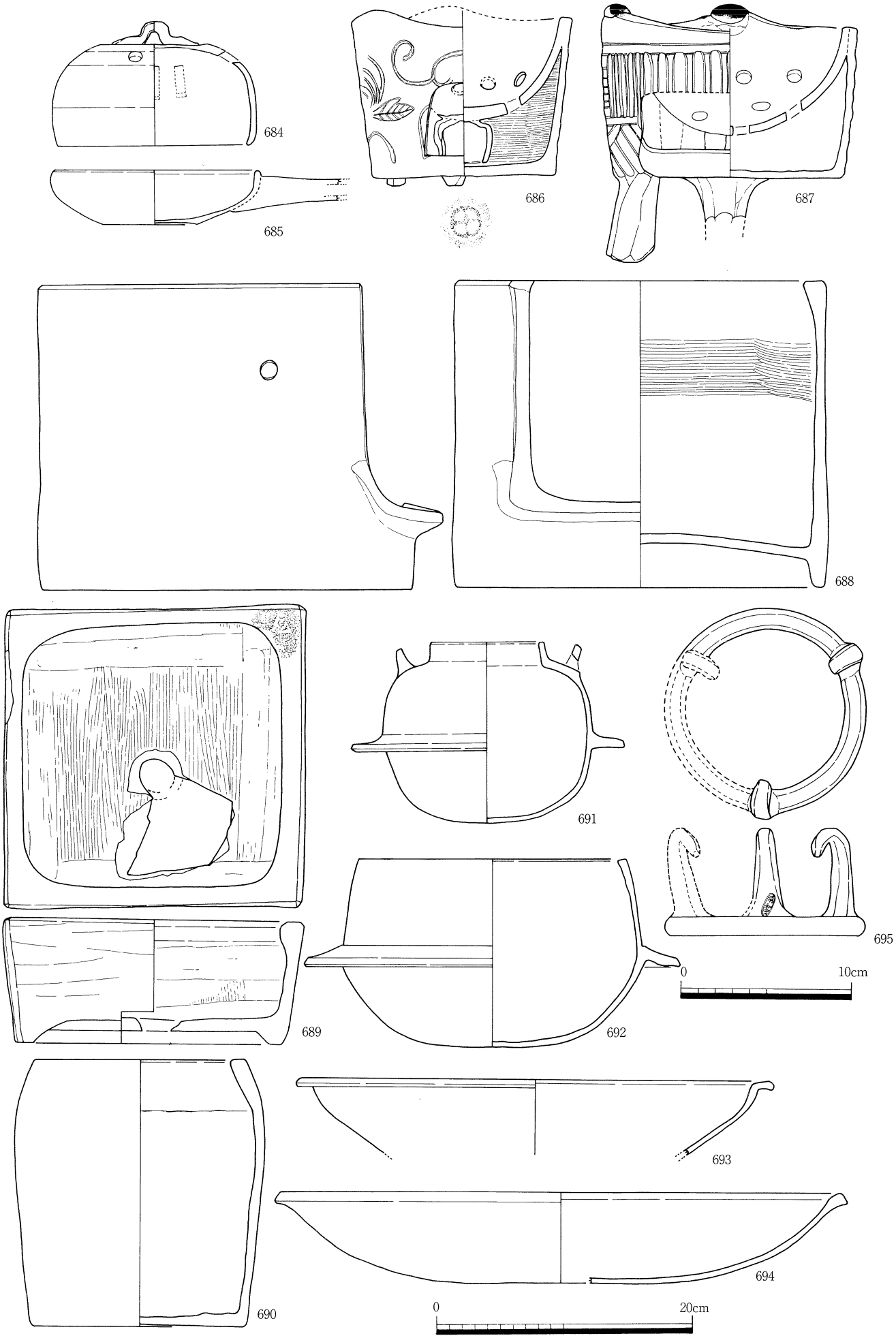
706～713は，軒丸瓦。709・713等，巴の尾が短くコンマ形となるもの，また珠文の無い708が認められることから高松城編年の様相8・9を中心に考えられる。714～721は，軒平瓦あるいは軒桟瓦の軒平部。714～718は，中心飾りが半裁花菱文系のもの。714は中心飾りと唐草を陽刻線で表し，高松城編年の様相5に相当する。瓦当面には，キラコの付着が認められる。715・716及び軒桟瓦718は，様相8・9に相当する。719・720は中心飾りが宝珠文系のもので，720は様相7に相当する。721は，四葉文系の中心飾りをもつ。722～724は，桟瓦及びその軒丸部。

S8～S17は，石製品。コンテナ1/2箱程度出土している。S8は角礫凝灰岩製のもので，全面に条痕となる工具痕を残す。用途不明。S9～S11は石板。安山岩系のものを用い，両面を磨いたもの。側縁が折損するものが多いが，本来，方形状に成形されていたものと推定される。S12～S15は，ろう石。使用のため，端部が磨り減っている。S16は，チャート製の火打ち石。S17は，硯。

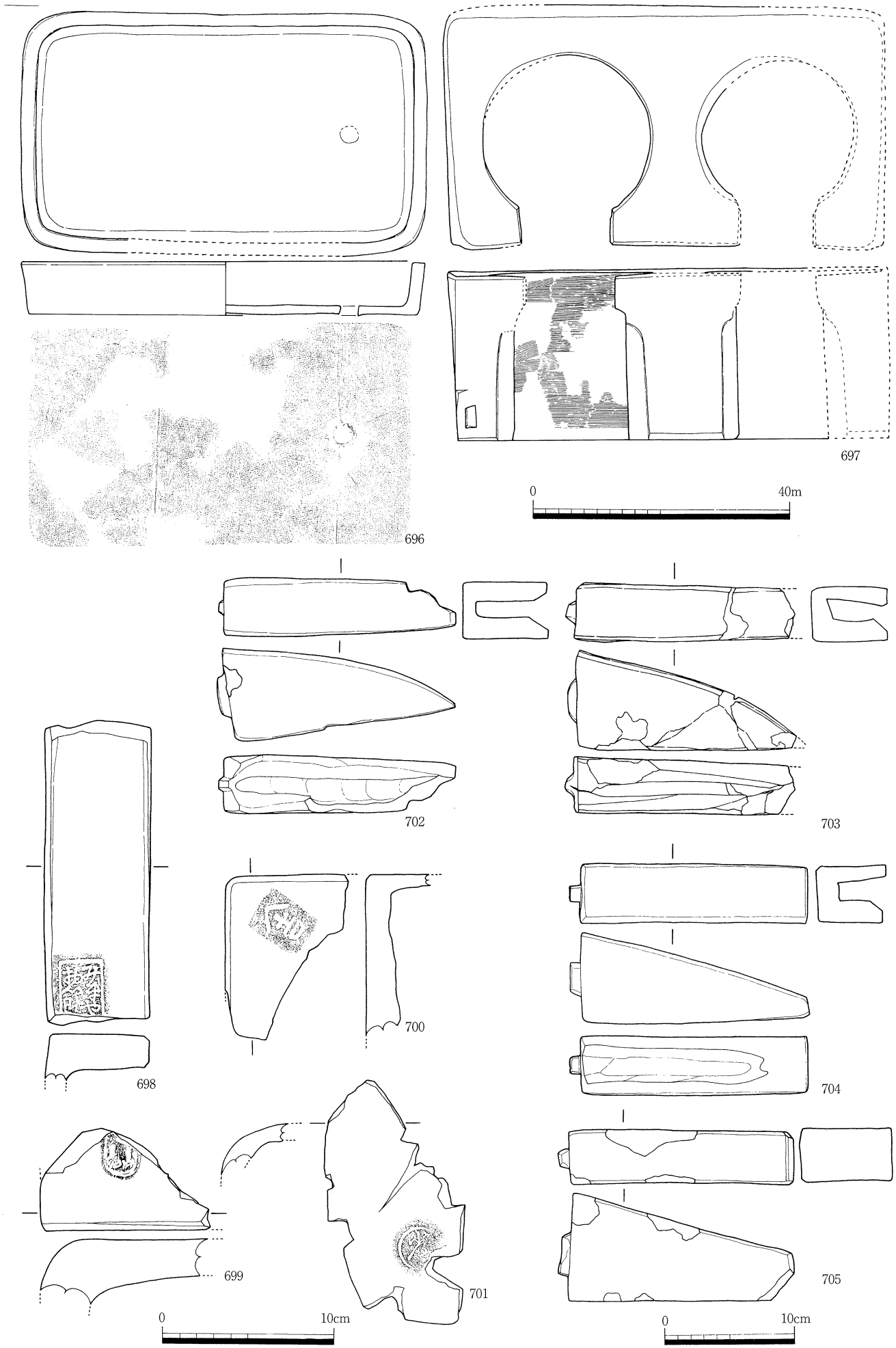
W23は木製品。木製遺物については取り上げたものはコンテナ1箱程度あるが，何れも小片で遺存状態は悪い。W23は指物の印鑑で，「亀田屋」の銘が判読可能である。高松城下で亀田屋に該当するものでは，文政5年（1822）に高松藩の国産紙取扱いを専らとする御国紙漉問屋に任命された亀田屋甚右衛門が知られている。

M23～35は，金属製品。金属製品については，釘・金具類を中心にコンテナ1/4程度が出土している。M23は，風鈴の鐘部とみられる小型品。内面に短冊を吊るす舌が認められる。M24は，釣針状を呈する金具。上端に穿孔部があり，リング状の金具が繋がれている。M25・26は，飾り金具の類か。M27は，吊手。M28～30は，銭。M31は，簪。M32～34は，釘。M35は，火箸である。

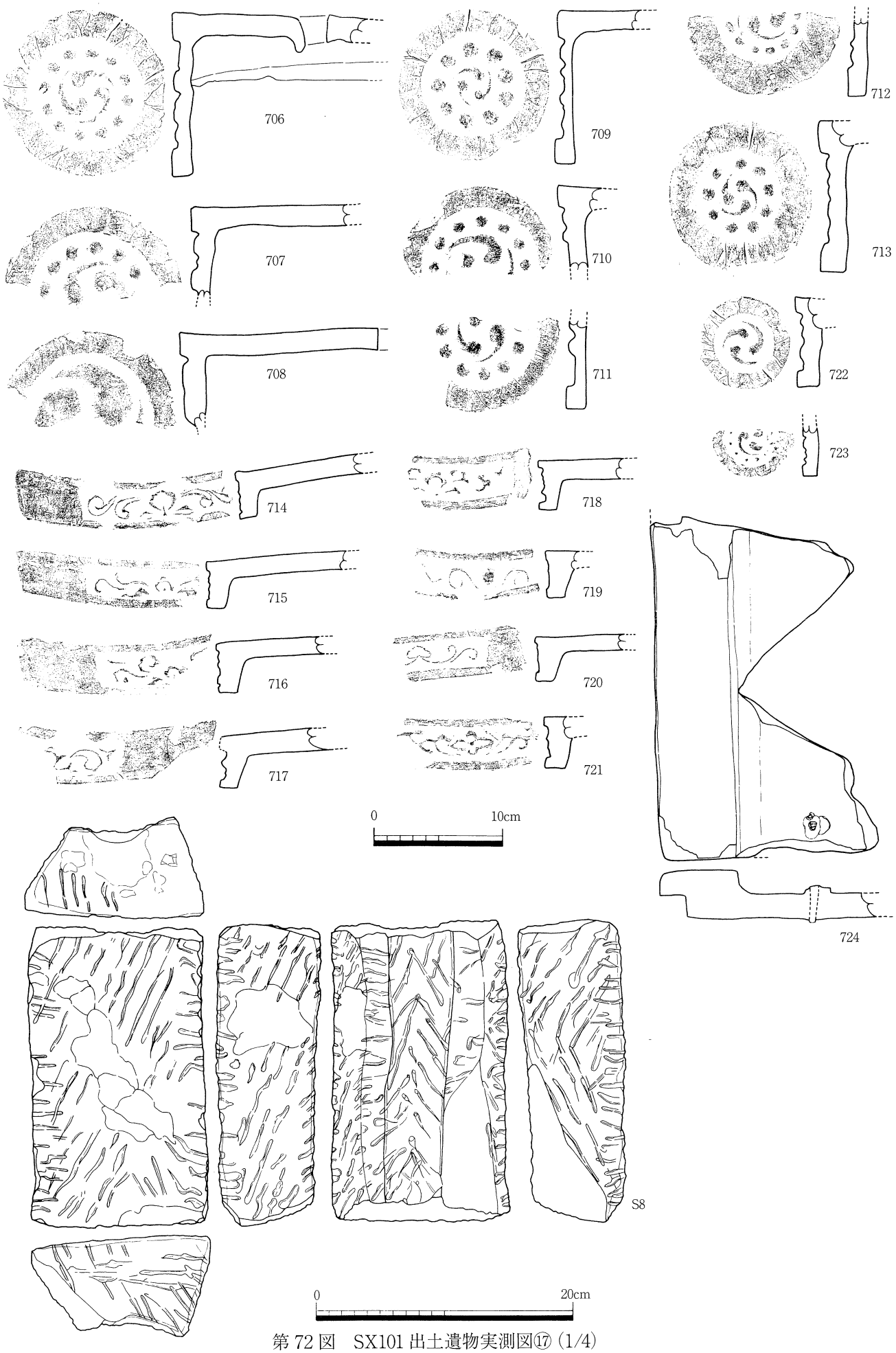
G1・2は，ガラス製品。ガラス製品についてはコンテナ1/2程度出土しており，図化したもの他，ランプ傘，酒器類と推定される細片が認められる。G1は瓶で，同形のものが数個体出土している。G2はコップで，上半部円形，下半部は八角形を呈する。ガラス材には，気泡が目立つ。



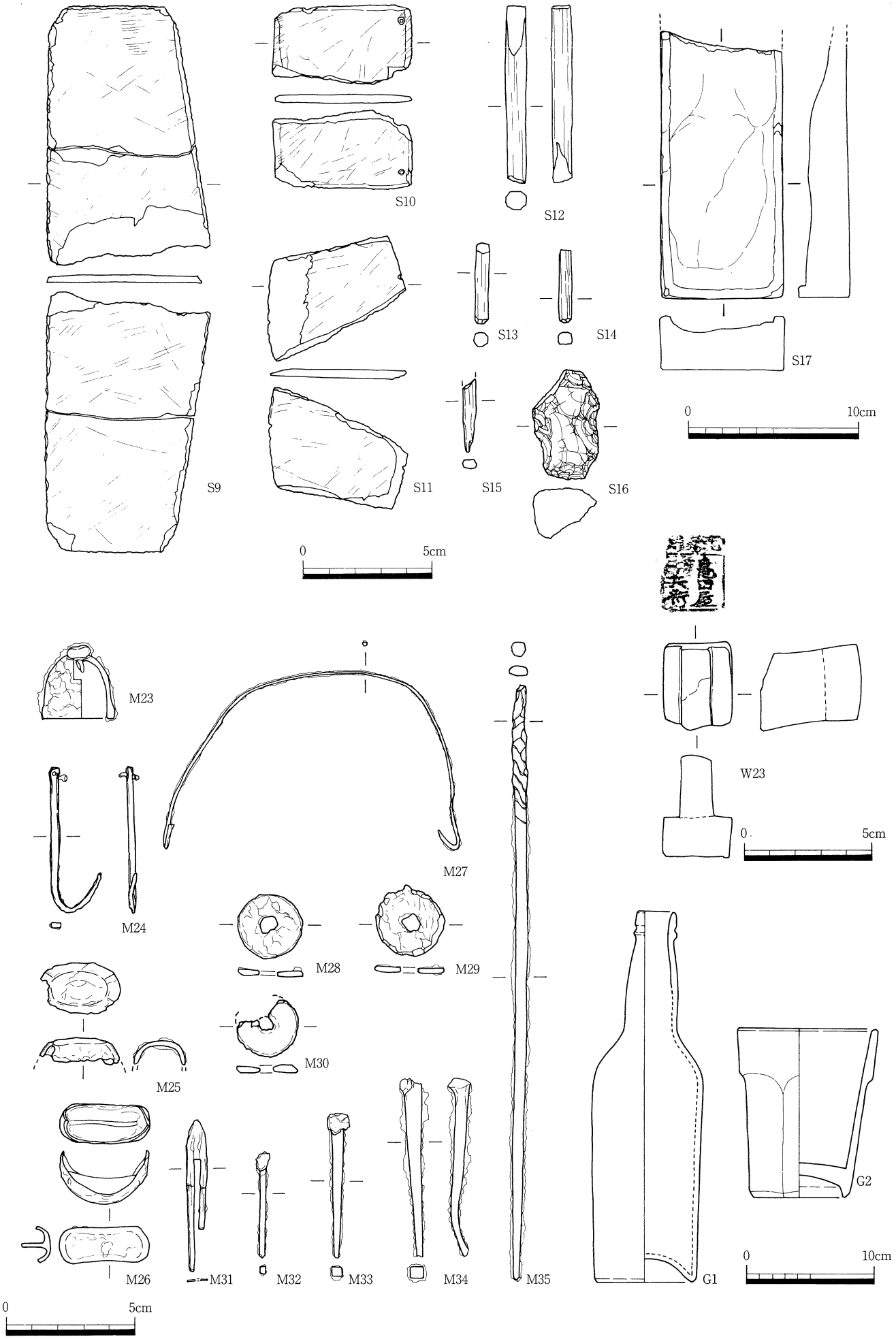
第 70 図　SX101 出土遺物実測図⑮（1/4，695：1/3）



第71図　SX101出土遺物実測図⑯（1/3・1/4，696・697：1/8）



第72図　SX101出土遺物実測図⑰（1/4）



第 73 図　SX101 出土遺物実測図⑱（1/2，S17：1/3，G1・2：1/4）

第6節　時期不明の遺構・遺物等

撹乱直下検出遺構（第74図参照）

以下は，撹乱直下の砂堆面で確認され0遺構面として調査を行ったものである。出土遺物がほぼ皆無である状況から，遺構の所属時期を特定することが難しいものが多いが，調査地内における遺構の様相からは，17世紀代を中心としたものと推定される。

SE001（第74図参照）

調査地西部E5，標高0.94 mで確認した井戸状遺構である。南半部を欠くが，平面は1.5 m程の円形と推定される。深度は0.94 mで，断面はU字形を呈する。埋土は上位に拳大の円礫を含む褐灰色砂質シルトで，中位に暗灰黄色シルト質粘土が認められる。下層は円礫を含み，ややグライ化した灰色の砂質シルトが堆積しており，湧水層に達している。出土遺物は少量で，図化したものの他，土師質土器皿の細片がある。出土遺物から，概ね17世紀前葉に埋没したものと推定される。

SE001出土遺物（第74図参照）

725は備前系陶器の大甕で，口縁部の形態から乗岡編年の中世6期に相当するものとみられる。726は，土師質土器擂鉢あるいは内耳付鍋の口縁部。高松城編年（佐藤2003）より，様相3までの所産と考えられる。

SK001（第74図参照）

調査地北西部A6，標高1.17 mで確認した土坑である。平面は，0.9 m程の円形を呈する。深度は0.27 m，断面は中位に段の付いたU字形を呈している。埋土は，若干量の炭・焼土粒を含んだ暗灰黄色シルトである。出土遺物は無い。

SK002（第74図参照）

調査地西部E5，標高0.94 mで確認した土坑である。平面は，南北に1.05m，東西に0.56mを測る長方形を呈し，N-8°-Eの主軸方位を示す。深度は0.45 m，断面は台形を呈している。埋土は，円礫を多量に含む褐灰色砂質シルトである。出土遺物は少量で，土師質土器の細片がある。

SK003（第74図参照）

調査地西端部G1，標高0.80 mで確認した土坑である。平面は，1.2m程の円形を呈するが，この内側に別途埋土をもつ径0.55m程の円形部が認められる。深度は0.56 m，断面は台形を呈する。土層断面の観察から，内側の円形部を固定するように外縁部及び中位に粘質土が認められ，埋甕等の据付とその抜き取り部分と推定される。中位の粘質土はグライ化し多量の円礫を含んでおり，その下位には締まりの無い砂が充填されている。底面は湧水層には達するものではないことから上方からの水流が窺え，遺構基盤に堆積する砂堆への排水を目的とした施設が想定される。出土遺物は無く，所属時期は明確でないが，抜き取り痕と考えられる円形部の埋土に炭・焼土が認められ，当地点で広範に存在した焼土層との関係から17世紀前葉頃の所産と推定される。

SK004（第74図参照）

調査地北東隅A13，標高0.83 mで確認した土坑である。平面は，東西に1.04m，南北に0.60mを測る長方形を呈し，N-82°-W前後の主軸方位を示す。深度は0.15 m，断面は台形を呈している。埋土は，円礫を多量に含む褐灰色シルト質粘土である。出土遺物は無い。

SP010～SP017（第74図参照）

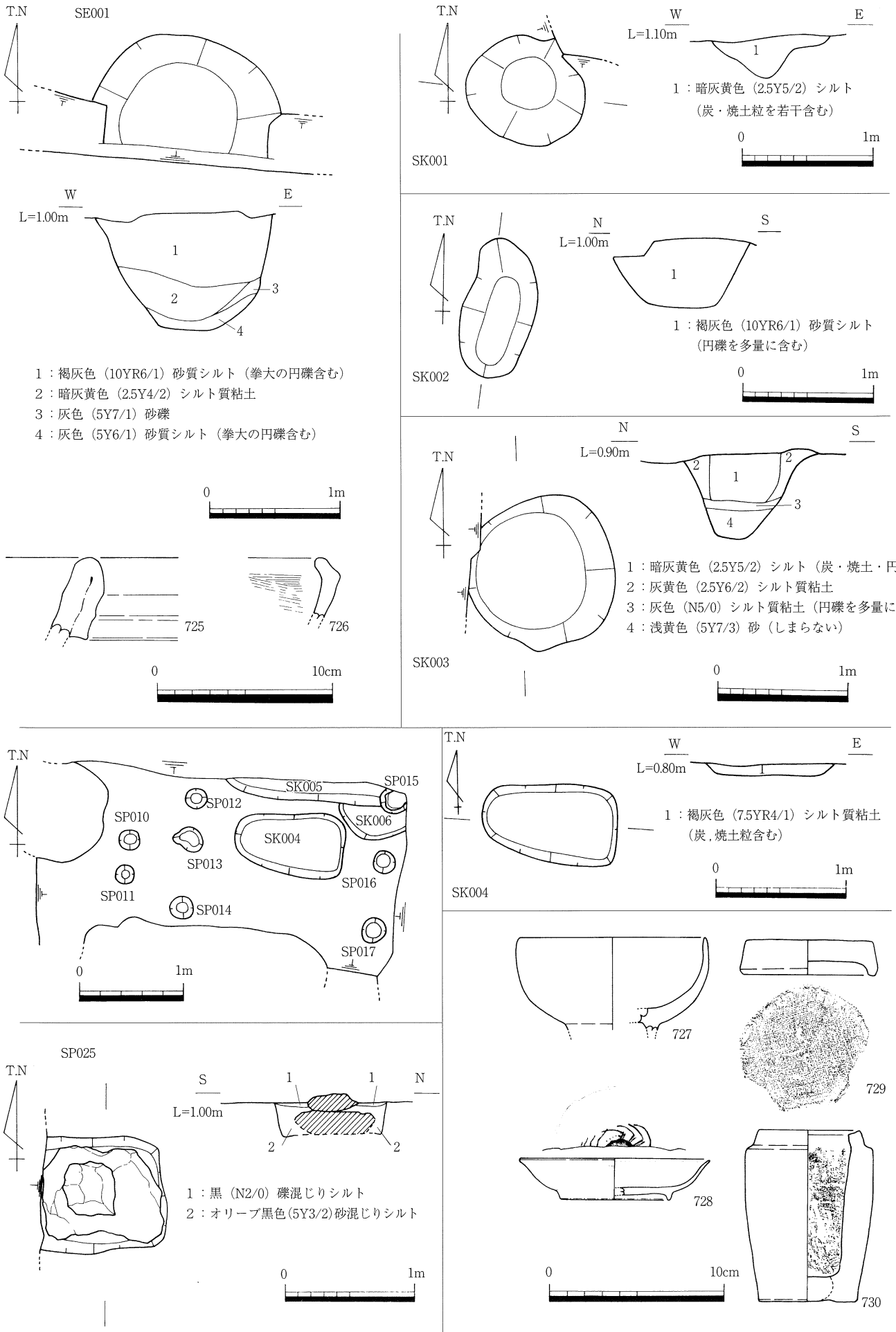
調査地北東隅A13，標高0.82～0.88 mで確認した柱穴群で，N-8°-E前後の方向に筋が通るものである。柱穴は何れも径0.2mの規模をもち，SP015には根石が認められる。この内，SP012～SP014の列とSP015～SP017の列との距離が6尺5寸相当の一間となっており，梁行1×桁行2間以上の建物が想定される。またこの中央には，直交する主軸方位をもつ長方形の土坑SK004が位置しており，建物との関連も推測された。出土遺物は少量で，SP010から土師質土器足釜脚部と土師質土器の細片がある。

SP025（第74図参照）

調査地南東部F10，標高0.90 mで確認した礎石である。礎石の据付となる掘り方は，西端を欠くが，平面0.94m程の方形と推定されるもので，断面は台形を呈し，深度は0.23 mを測る。底面には，根石として板状となる安山岩系の石材を据え，その上部に花崗岩系の礎石を設置したものである。軟弱な砂堆上での沈下防止策とみられるが，調査地内でこの様な工法，規模をもつものは確認できない。出土遺物は無く，所属時期は不明である。

遺構外出土遺物（第74図参照）

以下，727～730は撹乱等の遺構外出土遺物である。727は備前系陶器で，椀形のものである。灰色を呈する胎土で，器面は暗赤灰色に焼成されている。内外面に黄ゴマが認められる。728はE2地点の出土品で，景徳鎮窯系青花皿。端反の口縁部をもつ。高台内には，放射状となるカンナ痕が認められる。729・730は，板作りの焼塩壷と同蓋である。729は赤色粒を含む橙色の胎土で，内面に布目痕を残す。B7地点の出土品である。730は，長石・石英の砂粒を含む浅黄橙色の胎土で，内面に布目痕を残す。底部には，粘土塊の充填痕が認められる。C7地点の出土品である。



第 74 図　SE001・SK001 ～ 004・SP025 平・断面図，A13 地点砂堆面検出遺構（1/50），SE001・遺構外出土遺物実測図（1/3）

第4章　調査のまとめ

以下，高松城跡（厩跡）における各期の調査成果を概観する。

《中世》（第75図参照）

当該期については，遺構の遺存・確認状況が良好ではなく不明な点が多いが，12世紀後半～13世紀代に埋没した旧河道を中心とした立地環境が考えられる。旧河道は北東方向を示すもので，西岸と東岸とで認められる高低差及び基盤層により，西を微高地とし，東側には低地あるいは河道域が広がっていたと推定できる。また遺構については溝，土坑，柱穴が確認されたが，低地である東部に偏在することから地形に由来した遺存状況が考えられる。その形成時期は，低地での出土遺物から旧河道の埋没後から空白期を置く中世末期を中心としたものと推定される。一方，西側の微高地では遺構は未確認だが，旧河道に認められる一定量の出土遺物から，12世紀後半～13世紀代の時期に遺構が存在した可能性が想定される。なお当地の数百m東側，高松城の南東端にあたる東町奉行所跡地（第3図参照）でも同規模，同方向を示す旧河道が確認されており，12世紀後半～13世紀代に埋没を迎え，以後中世末期に至るまで低地帯として残る。複数の流路や低地の存在は築城以前に見られる「八輪島」の呼称を示唆するように思われ，島に相当する安定した中洲の存在ともあわせて，旧地形の解明が待たれる。

《近世》（第76図参照）

近世，高松城内における調査地は，以下のように周辺での調査結果や現況で認められる地割から厩跡に比定される。

当地点に厩が記された絵地図は，現時点で元文5年（1740）から明治5年（1872）のものまでが認められる。描かれた厩の敷地は何れも西側で大手筋に面し，南側は外堀の土塁によって隔たれている。北側についても東西方向に外曲輪を三分する道路の中で後列の筋と北接し，東側は中堀から外堀へと鍵形に延びる南北道路と接している。これらの地割は，現状でもその名残を容易に見出すことができる。

外堀は明治33年の埋め立て後，町屋となり現在の兵庫町・片原町の北筋に並ぶ商店街に相当する。丸亀町もまた商店が軒を並べる筋で，その由来は生駒正俊の家督相続時に遡るとされる。各々の筋は概ね条里方向を示し，直行する位置関係で整然と直線的に延びるもので，この交差箇所に高松藩の街道筋の起点でもあった太鼓橋，常盤橋が架けられていたとされる。土橋とされる生駒時代については不明な点もあるが，常盤の名が示すように何れの絵地図でもこの位置に橋の存在を認めることができる。

外堀から城内に延びる大手筋は，現在のように中堀まで達せず，絵地図では東西方向の道に突き当たるT字路となっている。外曲輪を東西に横断する道は3列あり，中堀対岸の堀端を最前列に，以南に2列存在する。この内3列目が大手と交わるもので，2列目に相当する道は松平大膳家上屋敷跡で検出され，西と東部で現在に残る道路の延長上にあたる。また2・3列目の道に挟まれた区画には，各々の道に面し屋敷が南北2段に並んでおり，松平大膳家中屋敷跡・丸の内地区の調査で隣接する屋敷の境が確認されている。検出された屋敷境と2列目の道との距離は約30 m，15間相当となり，同距離に3列目の道が現在の道路上に想定される。

また厩の東側を画する鍵形の道については，松平時代の絵地図では何れも変わりなく描かれ，生駒時代末期には鍵の向きが逆方向の東へと折れるものの，外堀へと延びる南北の区間については大きな変化は認められない。

以上のように，厩の敷地については概ね現在に残る地割から推定でき，またこれらの地割は生駒時代末期の絵地図に遡っても大きく変わる点は見られない。よって以下，これらの地割や絵地図を参照しつつ，各小期の成果を概観する。

【17世紀前葉】（第77図参照）

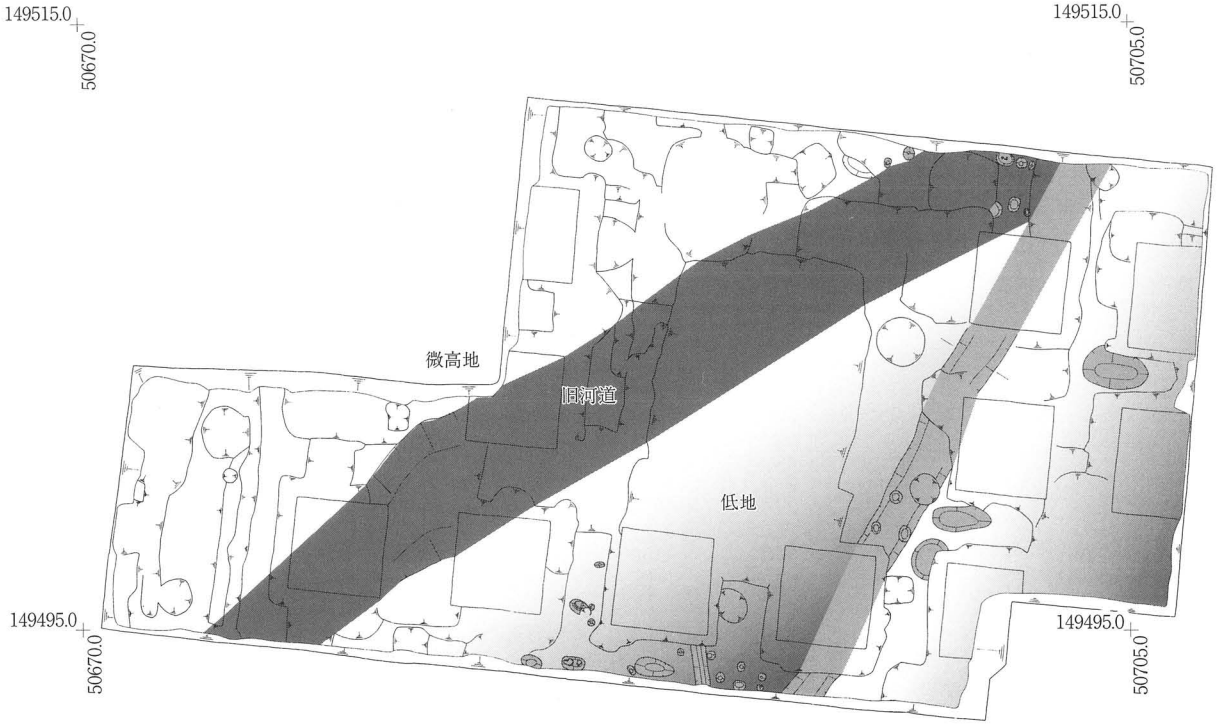
井戸，土坑，溝状遺構，柱穴が確認されている。出土遺物から，高松城編年の様相2（1620年代）までに廃絶したと考えられる。全体的には遺構の削平・撹乱が大きく，敷地内の配置状況は明確ではないが，4基認められる井戸跡（SE101，001，106，103）と大半の遺構に焼土が認められる点から，生活空間となった建物の存在が想定される。当該期においては，拝領者を示した絵地図や文献資料は確認できない。

【17世紀中葉】（第78・81・82図参照）

井戸，土坑，柵列状遺構，柱穴，性格不明遺構が確認されている。所属時期は先行する遺構面及びSX103等の出土遺物から，1620～1660年代と考えられる。

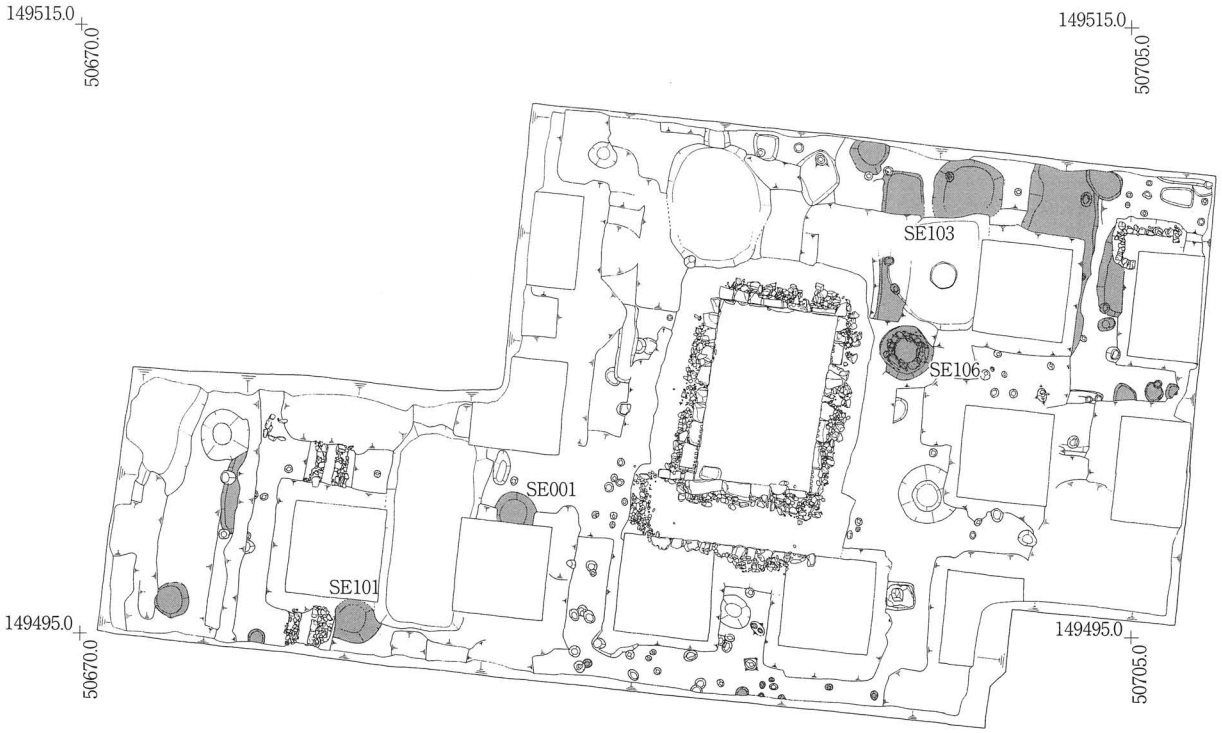
特筆されるSX103については，次のような特徴が挙げられる。①：2×3間相当の長方形を呈し，精緻な石積をもつ井戸状遺構であること，②：①に付随して，礫敷きの踊場や階段石といった昇降部をもつこと，③：上部構造をもつ可能性があること，④：石積に生駒家の家紋が刻印されていること，である。④の刻印は，生駒正俊・高俊時代の大坂城普請に類例がある。1620年代，3期に亘って行われたとされる石普請で，幾つかのバリエーションをもつ波切車紋等，生駒家のものとされる刻印が確認されている。これによると本例の刻印は，正俊時代より用いられた波切車紋の形態と合致する。

このように刻印と推定される遺構の構築年代に矛盾はないが，遺構の施主について不明な点が残る。絵地図「生駒家時代讃岐高松城屋敷割図」によると当調査地は浅田図書，生駒左衛門佐の敷地に相当し，後述する松平時代初期の木簡からも生駒時代末期で，これらの屋敷に該当する点はほぼ確実である。よって現状では，生駒を名乗る生駒左衛門佐の屋敷に付随するものと考えるのが妥当であるが，当人物については同族の家臣団にあって不詳な点も多く，またこれらの拝領者が正俊時代に遡うる記録資料もないこ

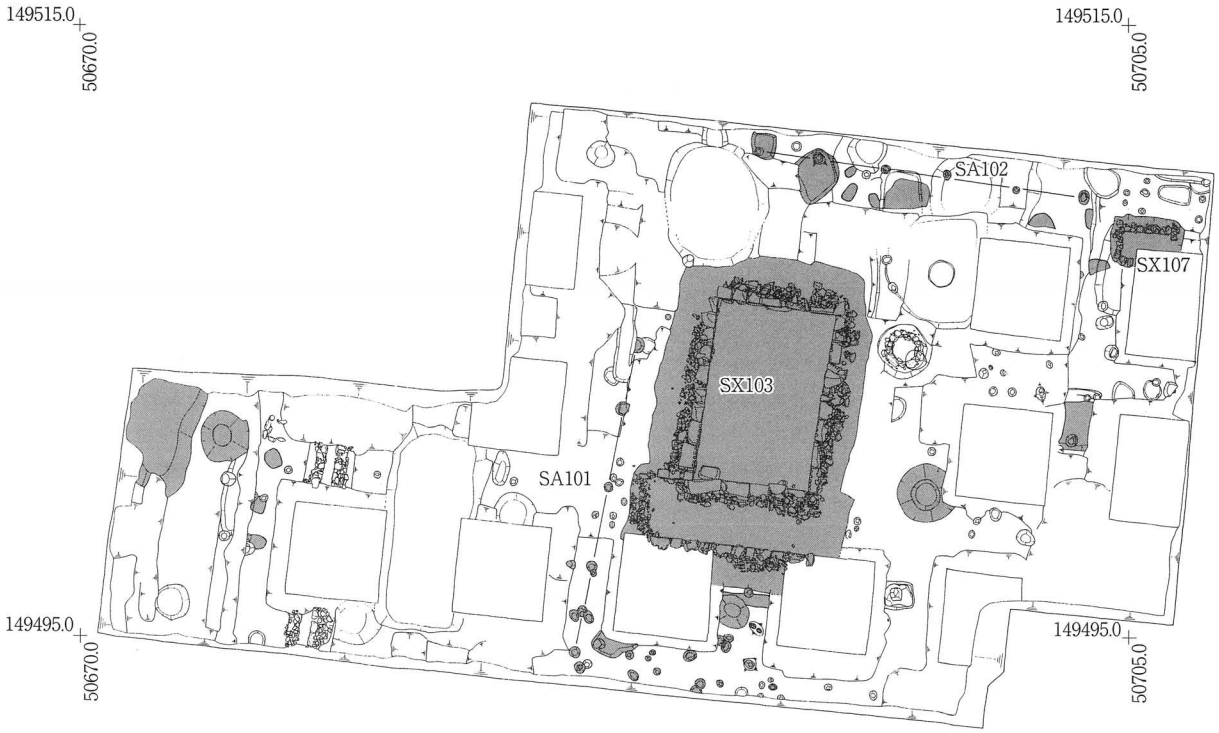


第 75 図　遺構変遷図－中世－（1/250）

第 76 図　高松城における調査地点の比定図（1/2500）



第 77 図　遺構変遷図－ 17 世紀前葉－ (1/250)



第 78 図　遺構変遷図－ 17 世紀中葉－ (1/250)

とから，本来，藩用の施設，敷地に属していた可能性も想定される。

遺構の性格についても不詳な点が多いが，屋敷地が北面で道に接することを前提とすれば，南部から昇降するSX103に対し敷地への出入り口はSX103の北側となることから，共同の井戸・防火水槽としては考えにくく，当敷地内における使用を目的としたものが想定される。また所属時期や先に示した特徴が該当するものとして，熊本県人吉城跡で確認された2例の「大井戸遺構」が参考事例として挙げられる。一方は藩主を脅かす程の権勢を振るい，後に「お下の乱」と呼ばれる御家騒動となった家臣清兵衛屋敷のもので，絵図との対比から二階建ての「持仏堂」とされ宗教的な性格に加えて櫓としての軍事的な側面も考察されている。他方の例についても清兵衛屋敷の持仏堂と強い類似性を示すとしながら，井戸がもつ祭祀，宗教性を重視し経堂の行水施設との想定がなされている。しかしながら本例のSX103については人吉城跡のものに比べ，上部構造，井戸内部の状況が明確でなく，また出土遺物，記録資料でこうした軍事，宗教性を直接，示唆するものは認められない。このような状況からその性格の判断にあたっては，今後，類例や記録資料の増加，蓄積を待ち，より慎重を期すべきであろう。

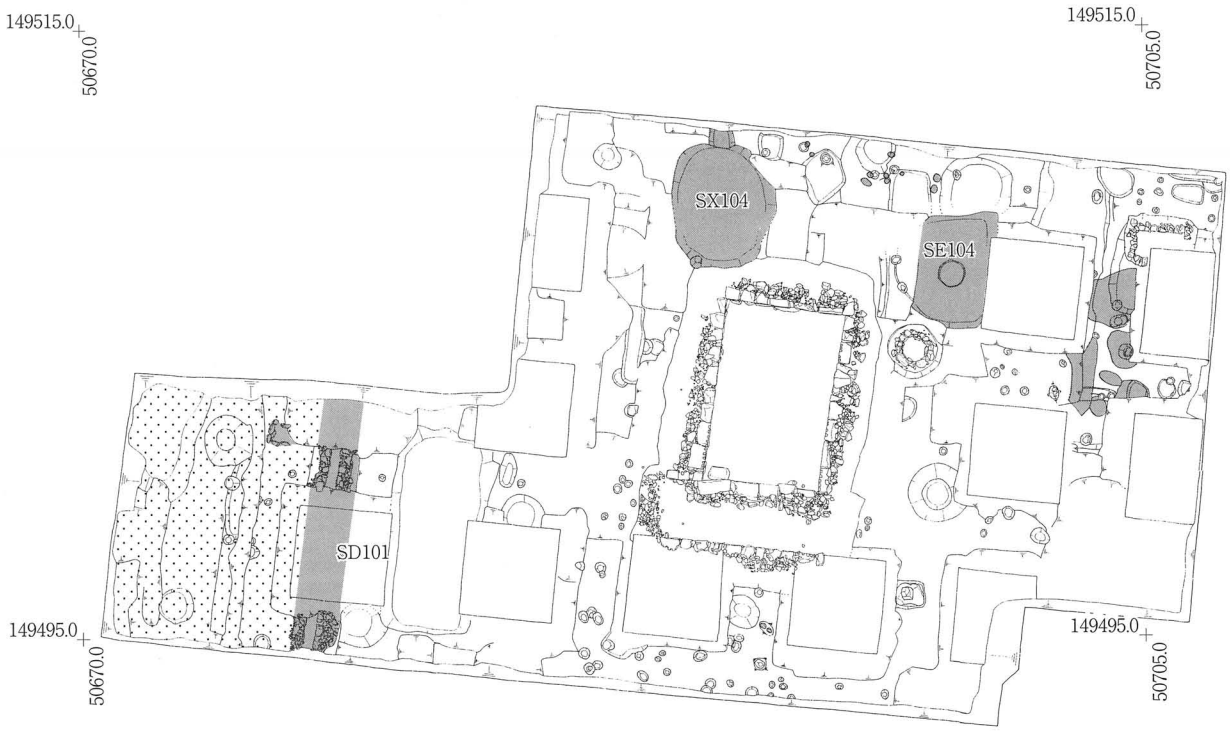
また当該期は，遺構の分布が最も濃密に認められる。特にSX103以東については石積をもつ土坑SX107をはじめ，同契機に廃棄されたものと推定されるものが多く，SX103の東壁が大きく壊されていることからも東側で大きな改変があったことが窺われる。この廃絶期に相当する絵図に「高松城下図屏風」があり，拝領者の名はないが先の「生駒家時代讃岐高松城屋敷割図」及び文献資料「生駒家廃乱記」によれば，大手筋に西面して間嶋半右衛門，その隣に松田庄左衛門の屋敷を想定することができる。「高松藩士由緒録」によれば，間嶋半右衛門は初代高松藩主頼重に水戸より仕え高松入部時には千石を預かる年寄とされ，松田庄左衛門については京より仕え，高松入部時に三百五十石の旗奉行であったとされる。屏風絵での屋敷割は，生駒時代末期に記された屋敷と広さが逆転しており，建物の表現も広さに呼応したものとなっている。知行高によれば妥当な表現と考えられるが，SX103から庄左衛門の弟の名を記す木簡が出土しており，厳密には出土地点が示す屋敷の範囲と合致しない。最も想定しやすい要因に上述した東半部の改変があり，東側から木簡が流入した可能性が考えられる。また木簡に共伴する陶磁器類から弟の庄九郎が百石分を分地された寛文4年（1664）に改変の契機を求めたいが，改変後を示すことになる屏風の制作年代（1656年以前に推定）と矛盾する。なお屋敷境を示す可能性のあるSA101・102があるが，この内SA102については比定される東西道に沿って確認されていることから，敷地の北面を画する境を示すものと考えられる。

【17世紀末葉～18世紀前半】（第79・82・83図参照）

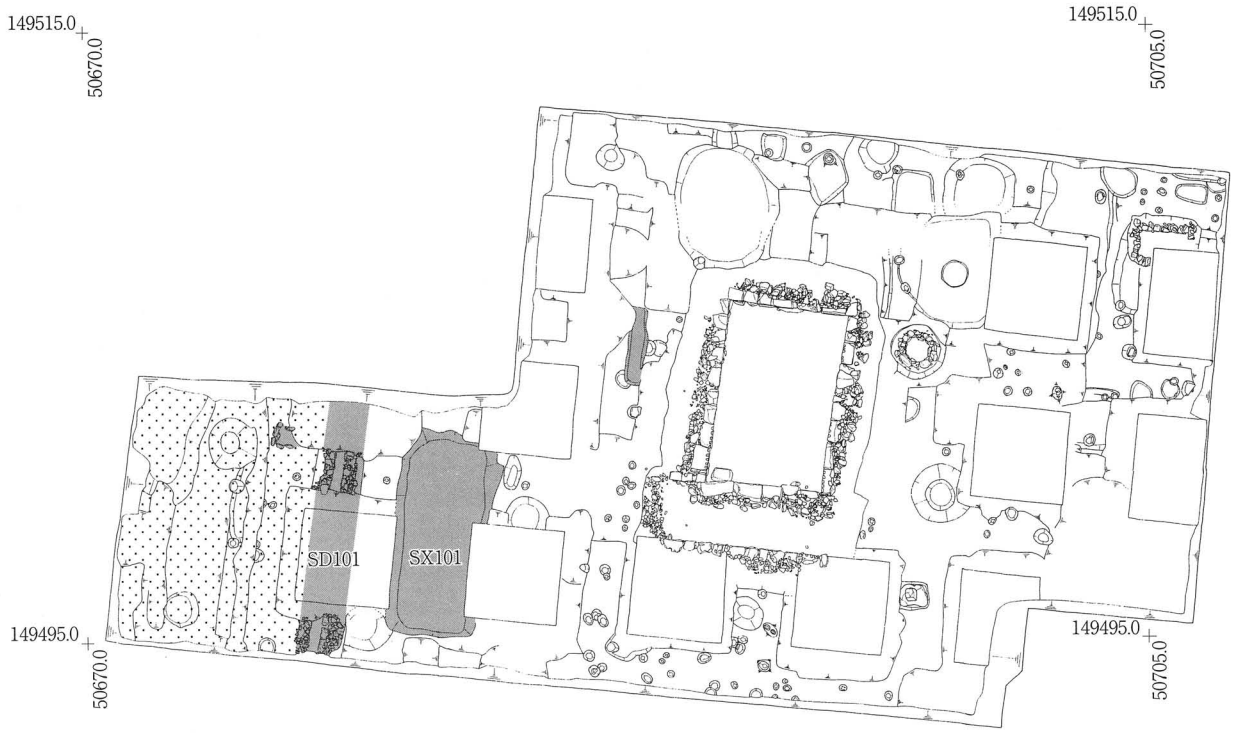
井戸，土坑，柱穴，溝が確認されている。所属時期は先行する遺構面及びSX104等の出土遺物から，17世紀末葉～18世紀前半代と考えられる。前代に比べて遺構数は減るが，多量の陶磁器，瓦等を含むSX104の存在が目立つ。この出土遺物は高松城編年の様相5（18世紀第2四半期）に相当し，後述する御用屋敷から厩への移行期に合致することから，御用屋敷に関連した廃棄物と考えられる。なお出土品にある「無縁」の墨書を記す土師質土器皿は，未だ露呈していたと考えられるSX103と関わりでみるなら，廃棄における祭祀的な意味合いが想定される。東端部に分布する遺構の一群については，焼土を伴うものが多いことから享保3年（1718）の高松大火に関連する可能性がある。敷地・区画の変更を示すものとして，道の側溝と推定されるSD101が現在の大手筋に相当する道路脇から約10m東よりに認められる。この変遷については，「高松城下図屏風」と「享保年間高松城下図」に見られる外堀大手の虎口の変更に関連するものと考えられる。「高松城下図屏風」では外堀の土塁と並ぶ高麗門を潜り，西に面する屋敷（横井嘉右衛門屋敷）の張り出しにより東へ折れるもので，その南壁に接し番所が設置されている。一方，「享保年間高松城下図」では，枡形は独立した土塀とみられるもので構成され，門は奥まった東壁へと移動し，番所の位置も東側の屋敷（御用屋敷）方向へと変更されている。西側の屋敷の張り出しがなくなり，番所が東へと移動したことで，番所を過ぎると視界の開けた空間となっている。変遷時期の詳細は不明だが，頼重時代の城改築時，あるいは享保期，高松大火後の類焼防止策に関連したものと想定される。

【18世紀中葉～19世紀後半】（第80・84～86図参照）

性格不明遺構SX101，108が確認され，所属時期は出土遺物から18世紀中葉～19世紀後半と考えられる。上述のように絵地図で，厩の標記があるのは「讃岐国香川郡高松城図」等，元文5年（1740）とされるものが最も古く，これ以前の「享保年間高松城下図」（1716～1736）では御用屋敷とあり，城外の南西方向（現在の紺屋町付近）に御馬屋の標記が認められる。加えて「小神野夜話」では5代藩主頼恭（1739～1771年）の時，御馬屋が内町へ移ったとの記述があることから，1739年あるいは1740年に当地が厩となったと考えられる。厩の時期に相当する遺構の数は極端に少ないが，この状況は「東讃高松絵図」及び「明治五年作図高松旧城下町図」において馬場と表記されている点に相応するものと考えられる。またこの「東讃高松絵図」では馬場の標記と並んで，「井戸址」との記載があり，一部SX103が露呈した状況であったことが調査結果とともに窺われる。前代からのSD101については，それ以降の絵地図で虎口に大きな変更点は見られず，大手筋に相当する境として存続していたものと推定される。こうした厩の敷地も明治15年の地図「讃岐高松市街細目新図」になると電信局として標記されており，「高松市史」によれば「明治10年3月，玉藻城内に高松電信取扱所を設置，同11年7月，内町に移転」とあり，明治11年（1878）に厩が姿を消したことが窺われる。幕末・明治期の遺物を多量に廃棄したSX101が確認されているが，当遺構はこの際の所産と推定される。

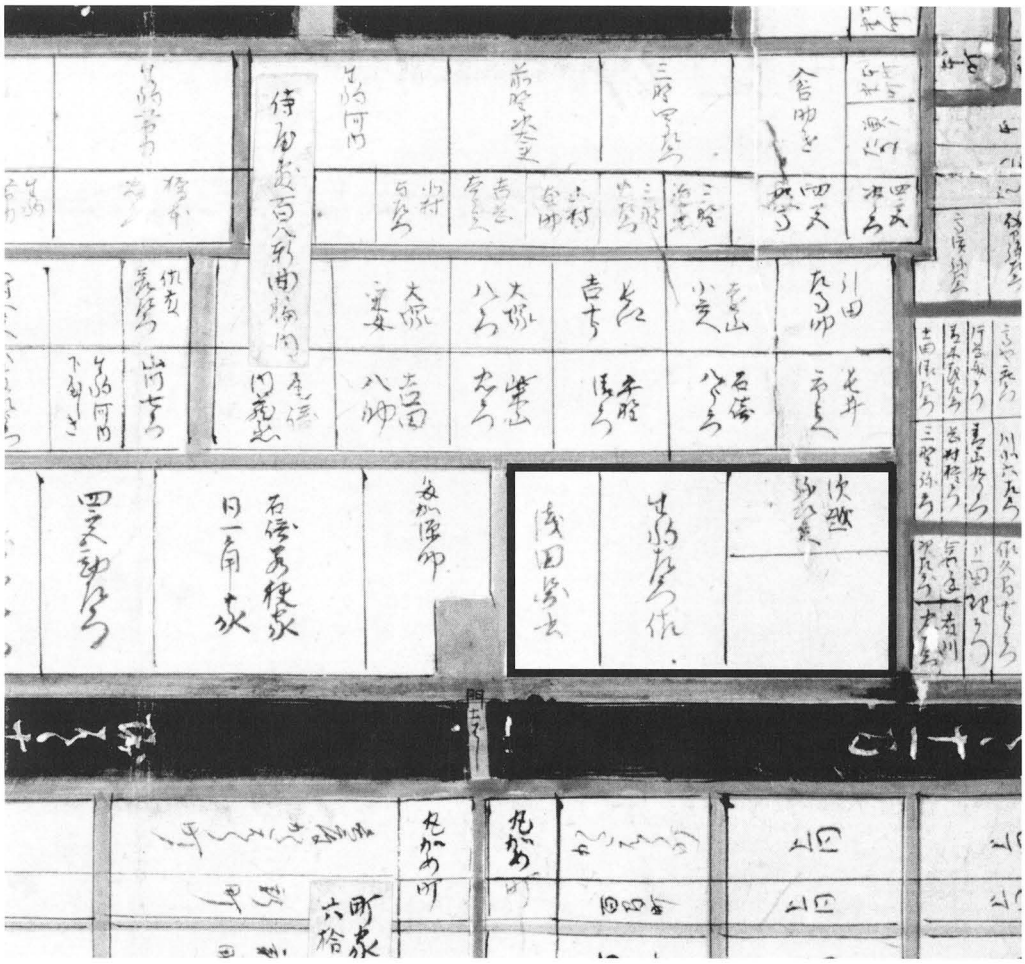


第 79 図　遺構変遷図－ 17 世紀末葉～ 18 世紀前半－ (1/250)

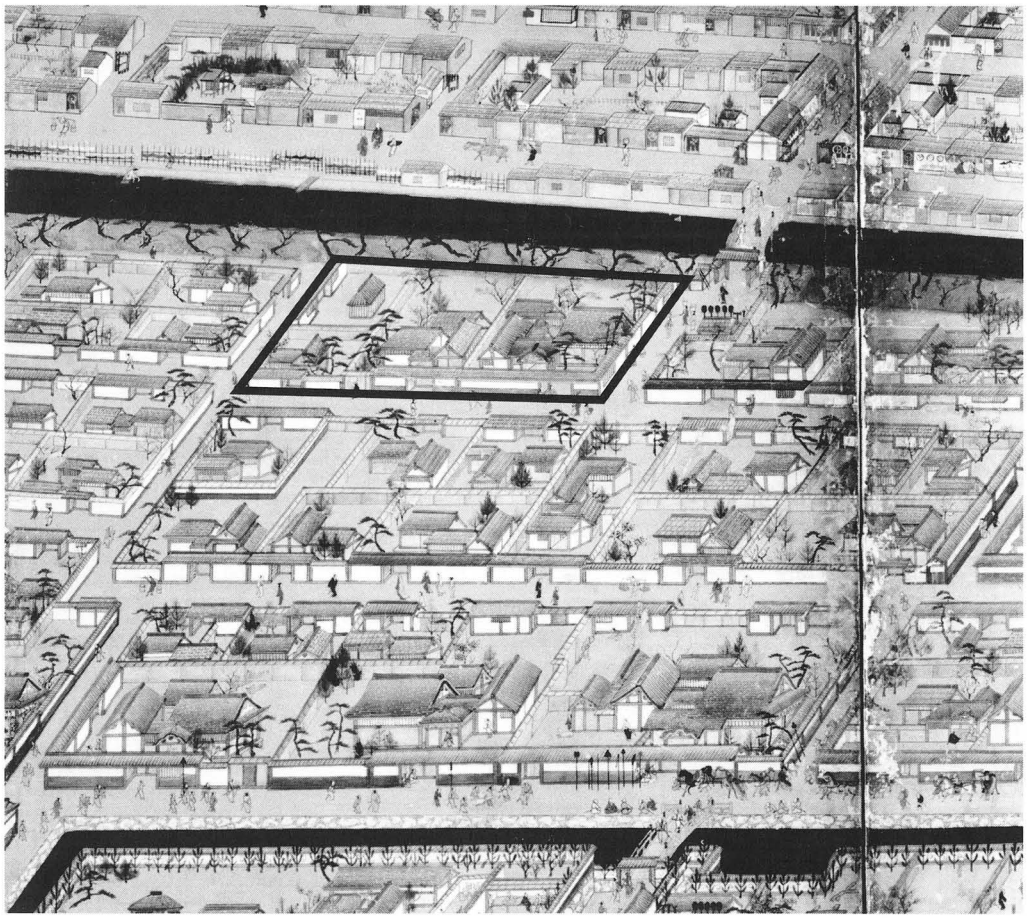


第 80 図　遺構変遷図－ 18 世紀中葉～ 19 世紀後半－ (1/250)

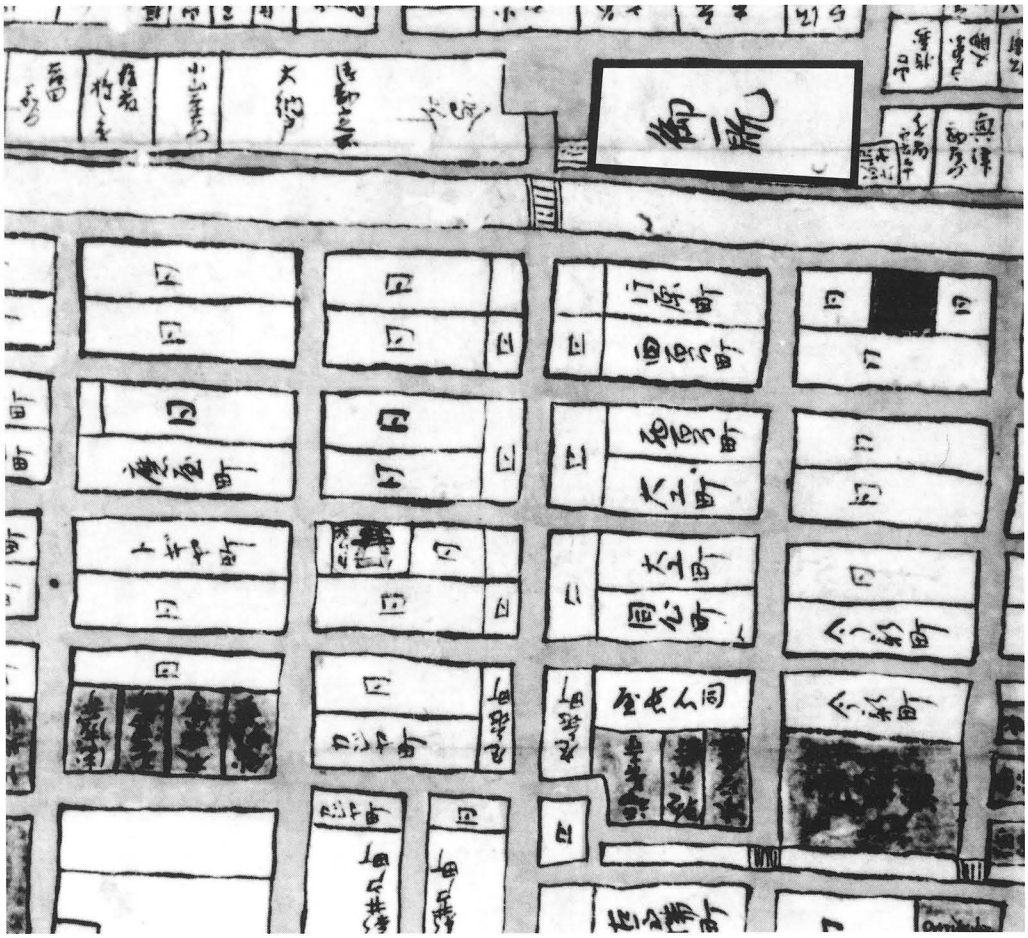
第 81 図
「生駒家時代讃岐高松城屋敷割図」（調査地付近）



第 82 図
「高松城下図屏風」（調査地付近）

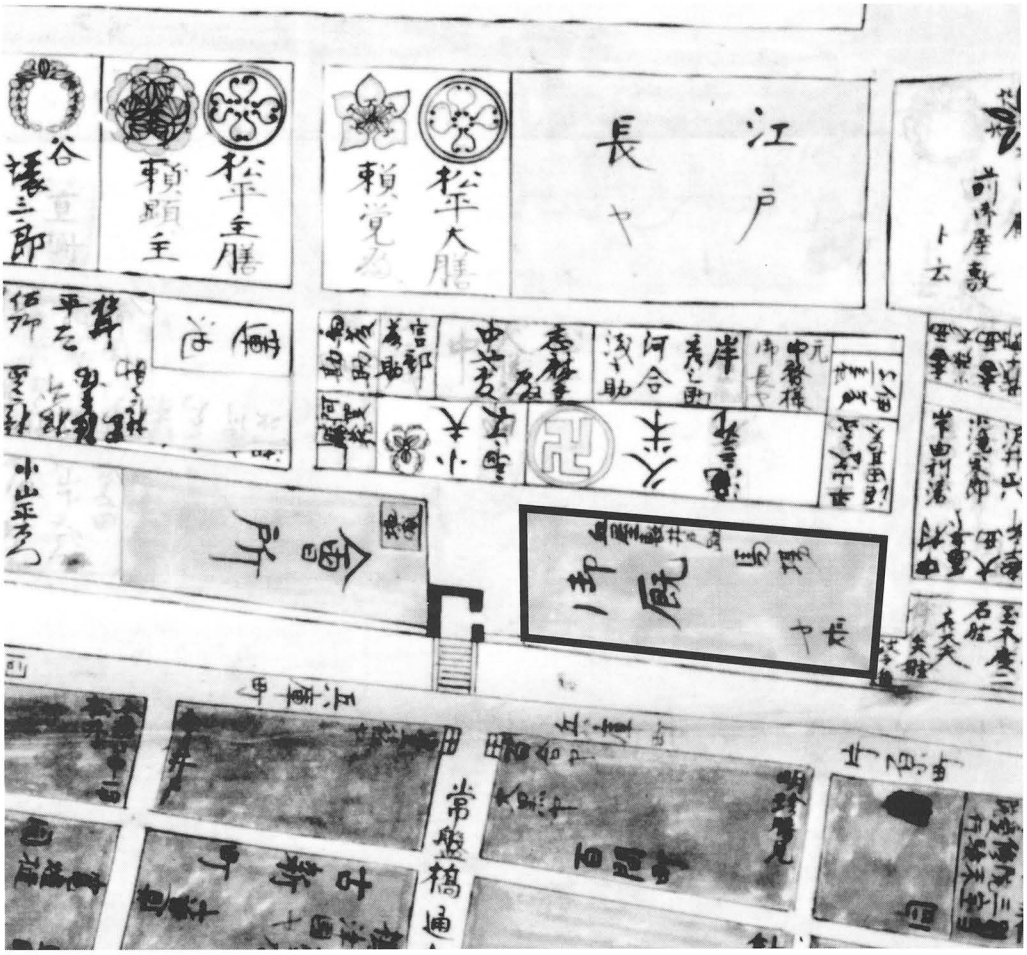


第 83 図
「享保年間高松城下図」（調査地付近）

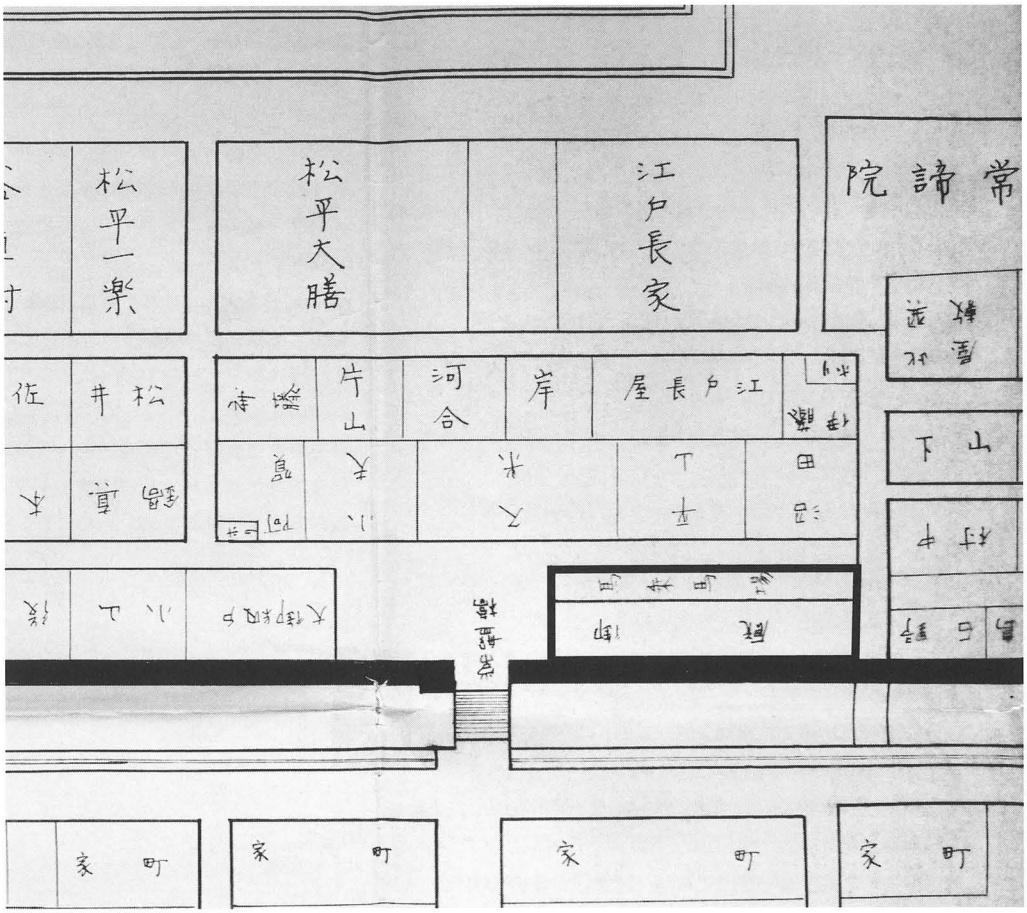


第 84 図
「讃岐国香川郡高松城図」（調査地付近）

第 85 図
「東讃高松絵図」（調査地付近）



第 86 図
「明治五年作図高松旧城下町図」（調査地付近）



引用文献・主要参考文献

・姉崎岩蔵 1976「生駒藩史」矢島町公民館
・江戸遺跡研究会編『図説江戸考古学研究事典』柏書房
・小川賢ほか 2004『新ヨンデンビル別館建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 高松城跡(松平大膳家上屋敷跡)』高松市教育委員会・四電ビジネス株式会社
・小川賢ほか 2005『共同住宅建設（コトデン片原町パーキング跡地）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 高松城跡（東町奉行所跡)』高松市教育委員会・高松琴平電気鉄道株式会社
・大嶋和則 2002「香川県弁護士会会館建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告　高松城跡（松平大膳家中屋敷跡)」高松市教育委員会
・大橋康二 1994『古伊万里の文様』理工学社
・小野正敏 1982「15, 16 世紀の染付碗, 皿の分類とその年代」『貿易陶磁研究 No. 2』日本貿易陶磁研究会
・香川県 1987a『香川県史 第九巻 資料編 近世史料Ⅰ』
・香川県 1987b『香川県史 第五巻 通史編 近代Ⅰ』
・香川県 1989a『香川県史 第三巻 通史編 近世Ⅰ』
・香川県 1989b『香川県史 第四巻 通史編 近世Ⅱ』
・香川県教育委員会 1987『高松城東の丸跡発掘調査報告書』
・香川県立文書館 1998・1999『香川県立文書館資料集１・２ 高松藩御令之内書抜上巻・下巻』
・河原正彦 1990「京焼」『日本陶磁体系 26　京焼き』平凡社
・河原正彦 1981「初期の京焼」『日本やきもの集成５　京都』平凡社
・河原正彦 1990「京焼」『日本陶磁体系 26　京焼き』
・九州近世陶磁学会 2000『九州陶磁の編年　九州近世陶磁学会 10 周年記念』
・北山健一郎 1999『香川県立博物館建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告　高松城跡』(財）香川県埋蔵文化財調査センター
・九州近世陶磁学会 2002『国内出土の肥前陶磁』
・佐藤竜馬 2002『サンポート高松総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第４冊　高松城跡（西の丸町地区）Ⅱ』
・佐藤竜馬 2000『空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告　第４冊　空港跡地遺跡Ⅳ』
・白神典之 1992「堺擂鉢考」『東洋陶磁　第 19 号』
・佐藤竜馬 2001「瀬戸内沿岸地域からみた讃岐の焙烙」『四国と周辺の土器―焙烙の生産と流通―』
・三田市教育委員会 1996「三田焼きの研究―三田市志手原　小西家寄贈土型資料調査報告書―」
・三田市教育委員会 1991「三田焼きの研究―三輪明神窯跡出土土型①―」
・三田市教育委員会 2004「三田市文化財調査報告　第 20 冊　三田焼に関する基礎調査・史料調査事業報告」
・財団法人　瀬戸市埋蔵文化財センター 2002「財団法人　瀬戸市埋蔵文化財センター企画展　江戸時代の美濃窯」
・財団法人　瀬戸市埋蔵文化財センター 2003「財団法人　瀬戸市埋蔵文化財センター企画展江戸時代の瀬戸窯」
・四国城下町研究会 2002『四国・淡路の陶磁器Ⅱ―理兵衛焼と京焼』
・東京大学埋蔵文化財調査室編 1990『東京大学遺跡調査室発掘調査報告書３　東京大学本郷構内の遺跡　医学部付属病院地点』
・豊田基 1982「讃岐のやきもの」『日本やきもの集成 10　四国』平凡社
・乗岡実 2002『岡山城三之曲輪跡－表町一丁目地区再開発ビル建設に伴う発掘調査－』岡山市教育委員会
・林屋晴三 1989『日本の陶磁 13　京焼』中央公論社
・人吉市教育委員会 1999「史跡　人吉城跡Ｘ　平成 10 年度地下室遺構の発掘調査報告書」人吉市文化財調査報告書　第 19 集
・人吉市教育委員会 2003「史跡　人吉城跡　ＸⅠ」人吉市文化財調査報告書　第 21 集
・藤沢良祐 1993『瀬戸市史　陶磁史篇』瀬戸市
・藤好史郎 1996『高松港頭土地区画整理事業平成７年度埋蔵文化財発掘調査概報　高松城跡』(財）香川県埋蔵文化財調査センターほか
・船木佳代子 1981「大阪・奈良のやきもの」『日本やきもの集成７　近畿Ⅱ』
・古野徳久ほか 2000『平成 11 年度サンポート高松総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告　高松城跡（西の丸町）・浜の町遺跡』(財）香川県埋蔵文化財調査センターほか
・堀内秀樹 1997「東京大学本郷構内の遺跡における年代的考察」『東京大学校内遺跡調査研究年報Ⅰ　1996 年度』東京大学埋蔵文化財調査室
・松本和彦 2003a『高松家庭裁判所移転に伴う埋蔵文化財発掘調報告 高松城跡（丸の内地区)』香川県教育委員会・財団法人香川県埋蔵文化財調査センター
・松本和彦 2003『サンポート高松総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告　第５冊　高松城跡（西の丸町地区）Ⅲ』(財）香川県埋蔵文化財調査センター
・松本和彦 2003b「近世」『空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財調査報告　第７冊　空港跡地遺跡Ⅵ』(財）香川県埋蔵文化財調査センター
・村川行弘 2002「大阪城の謎」学生社
・森下友子 1996「高松城下の絵図と城下の変遷」『財団法人香川県埋蔵文化財調査センター　研究紀要』Ⅳ　(財）香川県埋蔵文化財調査センター
・森下友子 1998「まとめ」『空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財調査報告　第３冊　空港跡地遺跡Ⅲ』香川県教育委員会ほか
・横田賢次郎・森田勉 1978「大宰府出土の貿易陶磁」『九州歴史資料館研究論集 4』
・森下友子 2002「近世の富田焼―吉金窯出土遺物―について」『財団法人香川県埋蔵文化財調査センター　研究紀要』Ⅹ　(財）香川県埋蔵文化財調査センター

遺構観察表

各測定値は確認された最大値を示す。

遺構番号	検出高(m)	長軸(m)	短軸(m)	深度(m)	方位	平面形状	断面形状	重複関係	埋土特徴	出土遺物	所属時期	備考
SP001	0.82	0.28	0.26	0.21	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y5/1)シルト(オリーブ黄色極細砂含む)	少量。土師質土器細片,丸瓦	中世後半～近・現代	
SP002	0.77	0.25	0.20	0.07	－	円形	－	－	鈍い黄色(10YR6/3)シルト(小礫,炭含む)	無。	中世後半～近・現代	
SP003	0.94	0.20	0.15	0.31	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂	無。	中世後半～近・現代	
SP004	0.90	0.25	0.20	0.27	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂	無。	中世後半～近・現代	
SP005	0.94	0.20	0.18	0.19	－	円形	－	－	灰黄色(2.5Y6/2)シルト質粘土(黄色粘土を塊状に含む)	無。	中世後半～近・現代	
SP006	0.93	0.30	0.28	0.17	－	円形	－	－	鈍い黄色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	無。	中世後半～近・現代	SA101を構成
SP007	0.95	0.22	0.20	0.19	－	円形	－	SP008より後出。	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂(炭,焼土粒含む)	少量。磁器,土師質土器細片	中世後半～近・現代	
SP008	0.94	0.25	0.22	0.23	－	円形	－	SP007に先行。	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂	無。	中世後半～近・現代	
SP009	0.96	0.22	0.22	0.23	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂	少量。土師質土器細片	中世後半～近・現代	
SP010	0.85	0.20	0.18	－	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y5/1)シルト	少量。土師質土器足釜脚部,土師質土器細片	中世後半～近・現代	
SP011	0.86	0.18	0.16	－	－	円形	－	－	浅黄色(5Y7/3)シルト質極細砂	無。	中世後半～近・現代	
SP012	0.82	0.19	0.16	0.11	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y5/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近・現代	
SP013	0.85	0.28	0.20	0.22	－	不整形	－	－	黄灰色(2.5Y5/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近・現代	
SP014	0.85	0.24	0.22	－	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y5/1)シルト	無。	中世後半～近・現代	
SP015	0.88	0.30	0.23	0.10	－	楕円形	－	SK005,006より後出。	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(炭含む)	無。	中世後半～近・現代	根石残る
SP016	0.83	0.19	0.18	－	－	円形	－	－	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(炭,焼土粒含む)	無。	中世後半～近・現代	
SP017	0.86	0.22	0.21	－	－	円形	－	－	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(炭,焼土粒含む)	無。	中世後半～近・現代	
SP018	0.87	0.23	0.20	0.21	－	円形	－	－	褐灰色(10YR5/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近・現代	
SP019	0.91	0.31	0.30	0.37	－	円形	－	－	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(明黄褐色土含む)	少量。土師質土器細片	中世後半～近・現代	
SP020	0.78	0.26	0.25	0.10	－	円形	－	－	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(明黄褐色土含む)	無。	中世後半～近・現代	
SP021	0.89	0.20	0.16	－	－	円形	－	－	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(明黄褐色土含む)	無。	中世後半～近・現代	
SP022	0.91	0.14	0.12	－	－	円形	－	－	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(明黄褐色土含む)	無。	中世後半～近・現代	
SP023	0.89	0.24	0.20	－	－	円形	－	－	灰黄褐色(10YR4/2)シルト	少量。土師質土器細片	中世後半～近・現代	
SP024	0.89	0.28	0.26	0.13	－	円形	－	－	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(明黄褐色土含む)	少量。陶器細片,鉄屑	中世後半～近・現代	
SP025	0.90	0.94	(0.90)	0.23	－	(方形)	台形	－	第74図参照。	無。	中世後半～近・現代	根石残る
SK001	1.17	0.89	0.86	0.27	－	円形	段付U字形	－	第74図参照。	無。	中世後半～近・現代	
SK002	0.94	1.05	0.56	0.45	N-8°-E	長方形	台形	－	第74図参照。	少量。土師質土器細片	中世後半～近・現代	
SK003	0.80	1.22	1.12	0.56	－	円形	台形	－	第74図参照。	無。	17世紀前葉	
SK004	0.83	1.04	0.60	0.15	N-82°-W	長方形	台形	－	第74図参照。	無。	中世後半～近・現代	
SK005	0.82	(1.50)	(0.18)	0.13	N-82°-W	－	－	SK006より後出,SP015に先行。	褐灰色(7.5YR4/1)シルト(炭含む)	無。	中世後半～近・現代	
SK006	0.83	(0.52)	(0.32)	0.05	－	－	－	SP015,SK005に先行。	褐灰色(7.5YR6/1)シルト質粘土	無。	中世後半～近・現代	
SE001	0.94	1.45	(0.89)	0.94	－	(円形)	U字形	－	第74図参照	少量。第74図参照。備前大甕,土師質土器皿等	17世紀前葉	
SP101	1.31	0.37	(0.30)	0.17	－	(円形)	－	－	灰黄色(5Y6/2)シルト質極細砂(鉄分沈着,小円礫含む)	無。	17C中葉～19C中葉	
SP102	1.33	0.39	(0.35)	0.49	－	(円形)	U字形	－	第53図参照。	無。	17C中葉～19C中葉	根石残る
SP103	1.31	0.23	0.23	0.31	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y6/1)砂混じりシルト(小円礫含む)	無。	17C中葉～19C中葉	
SP104	1.31	0.15	0.15	0.19	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y6/1)砂混じりシルト(小円礫含む)	無。	17C中葉～19C中葉	
SP105	1.29	0.18	0.15	0.20	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y6/1)砂混じりシルト(小円礫含む)	無。	17C中葉～19C中葉	
SP106	1.33	0.30	(0.26)	0.10	－	(円形)	－	SK103に先行。	灰黄色(2.5Y6/2)礫混じり細砂(小円礫を多量に含む)	無。	17C中葉～19C中葉	
SP107	1.15	0.33	0.32	0.39	－	円形	－	SK108に先行。	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,浅黄色極細砂を塊状に含む)	無。	17C中葉	SA101を構成
SP108	1.15	0.20	0.18	0.16	－	円形	－	SP107より後出。	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂	少量。土師質土器細片	17C中葉	
SP109	1.14	0.34	0.34	0.27	－	円形	－	SP110に先行。	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,浅黄色極細砂を塊状に含む)	無。	17C中葉	SA101を構成,根石残る
SP110	1.13	0.43	0.34	0.49	－	隅丸方形	－	SP109より後出。	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂	少量。土師質土器細片	17C中葉	
SP111	1.14	0.39	0.28	0.13	－	楕円形	－	－	灰褐色(7.5YR5/2)シルト(小礫,炭,木質物含む)	無。	17C中葉	
SP112	1.14	(0.30)	(0.28)	0.60	－	(円形)	－	－	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,浅黄色極細砂を塊状に含む)	無。	17C中葉	
SP113	1.10	0.38	0.37	0.25	－	円形	－	－	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,浅黄色極細砂を塊状に含む)	無。	17C中葉	SA101を構成
SP114	1.06	0.39	0.39	0.27	－	円形	－	SP142より後出。	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,浅黄色極細砂を塊状に含む)	無。	17C中葉	
SP115	1.13	0.30	0.27	0.19	－	円形	－	－	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂	無。	17C中葉	
SP116	1.11	0.41	0.31	0.24	－	楕円形	－	－	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(拳大の円礫含む)	少量。土師質土器細片	17C中葉	

遺構番号	検出高(m)	長軸(m)	短軸(m)	深度(m)	方位	平面形状	断面形状	重複関係	埋土特徴	出土遺物	所属時期	備考
SP117	1.14	0.18	0.18	0.19	-	円形	-	-	灰白色(5Y7/2)極細砂	無。	17C前葉	
SP118	1.15	0.21	0.18	-	-	円形	-	-	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫含む)	無。	17C中葉	
SP119	1.13	0.24	0.24	0.21	-	円形	-	-	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,若干の炭含む)	無。	17C中葉	
SP120	1.13	0.46	0.33	0.06	-	楕円形	-	-	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(浅黄色極細砂を塊状に含む)	少量。土師質土器細片	17C中葉	根石残る
SP121	1.11	0.37	(0.22)	0.15	-	(円形)	-	SP122より後出。	灰白色(2.5Y7/1)シルト(やや砂質,鉄分沈着)	無。	17C中葉	
SP122	1.11	0.36	(0.25)	0.18	-	(円形)	-	SP121に先行。	黄灰色(2.5Y6/1)シルト(やや砂質)	少量。土師器甕	17C中葉～19C中葉	
SP123	1.13	0.24	0.22	0.16	-	円形	-	-	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(炭,焼土粒を若干含む)	少量。備前擂鉢,土師質土器細片等	17C中葉	
SP124	1.16	0.15	0.14	0.10	-	円形	-	SP125より後出。	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫含む)	無。	17C中葉	
SP125	1.14	0.28	(0.24)	0.15	-	(円形)	-	SP124に先行。	黄灰色(2.5Y6/1)シルト(鉄分沈着)	無。	17C中葉	
SP126	1.14	0.35	0.33	0.24	-	円形	-	SP127に先行。	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,若干の炭,焼土粒含む)	無。	17C中葉	根石残る
SP127	1.14	0.32	0.29	0.20	-	円形	-	SP126より後出。	黄灰色(2.5Y6/1)シルト(やや砂質,拳大の円礫含む)	少量。瓦質土器,土師質土器細片	17C中葉	
SP128	1.12	0.37	0.30	0.23	-	楕円形	-	SE102より後出。	灰黄色(2.5Y6/2)シルト質極細砂(小礫含む)	無。	17C中葉～19C中葉	
SP129	1.00	0.25	0.21	0.04	-	円形	-	SX103より後出。	明黄褐色(2.5Y6/6)シルト	少量。土師質土器細片	17C中葉～19C中葉	
SP130	1.14	0.20	0.17	0.29	-	円形	-	-	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫含む)	少量。土師質土器細片	17C中葉	
SP131	1.16	0.17	0.15	0.18	-	円形	-	-	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,若干の炭,焼土粒含む)	無。	17C中葉	
SP132	1.15	0.31	0.30	0.26	-	円形	-	-	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫,若干の炭,焼土粒含む)	少量。土師質土器細片	17C中葉	
SP133	1.12	0.18	0.16	0.12	-	円形	-	-	暗灰黄色(2.5Y5/2)シルト	無。	17C中葉	
SP134	1.03	0.18	0.16	0.23	-	円形	-	-	灰黄色(2.5Y7/2)シルト	無。	17C前葉	
SP135	1.03	0.20	0.17	-	-	円形	-	-	灰黄色(2.5Y7/2)シルト	無。	17C前葉	
SP136	1.09	0.38	(0.28)	0.22	-	(円形)	-	-	褐灰色(10YR5/1)シルト(やや砂質,炭含む)	無。	17C前葉	
SP137	1.03	0.16	(0.12)	-	-	(円形)	-	-	灰黄色(2.5Y7/2)シルト	無。	17C前葉	
SP138	1.02	0.18	(0.15)	0.13	-	(円形)	-	-	灰黄色(2.5Y7/2)シルト	無。	17C前葉	
SP139	0.94	0.25	0.20	0.08	-	円形	-	-	褐灰色砂質(10YR5/1)シルト(小礫含む)	少量。土師質土器細片	17C前葉	根石残る
SP140	0.89	0.29	0.25	-	-	円形	-	-	褐灰色(10YR5/1)シルト(炭含む)	無。	17C前葉	
SP141	1.02	0.40	0.37	0.28	-	円形	-	SX103より後出。	鈍い黄橙色(10YR6/3)シルト質極細砂(小礫含む)	少量。須恵器細片	17C中葉	
SP142	1.06	0.28	(0.23)	0.18	-	円形	-	SP114に先行。	褐灰色(10YR4/1)シルト(炭含む)	無。	17C前葉	
SP143	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	欠番
SP144	1.05	0.23	0.22	-	-	円形	-	-	灰黄褐色(10YR5/2)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	無。	17C前葉～18C前半	
SP145	1.17	(0.28)	(0.10)	0.12	-	(円形)	-	-	灰黄褐色(10YR5/2)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	無。	17C前葉～18C前半	
SP146	1.13	0.43	(0.31)	0.20	-	(円形)	-	-	灰黄褐色(10YR5/2)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	無。	17C前葉～18C前半	
SP147	1.13	0.27	0.22	-	-	円形	-	-	灰黄褐色(10YR5/2)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	無。	17C前葉～18C前半	
SP148	1.05	(0.25)	(0.09)	0.05	-	(円形?)	-	-	灰黄褐色(10YR5/2)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	無。	17C前葉～18C前半	
SP149	1.13	0.28	0.26	0.18	-	円形	-	-	灰黄褐色(10YR5/2)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	無。	17C前葉～18C前半	
SP150	1.04	0.48	0.43	0.43	-	円形	-	SK116より後出。	灰黄褐色(10YR5/2)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	無。	18C前半～19C中葉	
SP151	1.12	0.36	0.36	0.26	-	円形	-	SK116より後出。	灰黄褐色(10YR5/2)シルト質極細砂(小礫,炭,焼土粒含む)	少量。土師質土器細片	18C前半～19C中葉	
SP152	1.22	0.16	0.15	0.17	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト(炭含む)	少量。土師質土器細片	18C前半	段掘り
SP153	1.23	0.16	0.15	0.15	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト(炭含む)	無。	18C前半	
SP154	1.19	0.24	(0.11)	0.27	-	(円形)	-	-	灰黄色(2.5Y5/2)シルト質極細砂	無。	18C前半	
SP155	1.18	0.38	0.22	-	-	楕円形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト	無。	18C前半	
SP156	1.19	0.21	0.20	0.16	-	隅丸方形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト(炭含む)	無。	18C前半	段掘り
SP157	1.17	0.21	0.19	0.09	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂	少量。弥生土器細片	18C前半	
SP158	1.19	0.19	0.16	0.10	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂	無。	18C前半	
SP159	1.18	0.18	0.16	0.11	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト(炭含む)	少量。土師質土器細片	18C前半	
SP160	1.17	0.23	0.20	0.27	-	円形	-	-	灰黄色(2.5Y6/2)シルト質極細砂(小礫含む)	無。	18C前半	
SP161	1.19	0.29	0.29	0.34	-	円形	-	-	褐灰色(10YR4/1)シルト質極細砂(炭,焼土粒含む)	少量。土師質土器細片	18C前半	
SP162	1.08	0.34	0.24	0.12	-	楕円形	-	SE103より後出。	褐灰色(10YR6/1)シルト	少量。土師質土器,須恵器細片	17C中葉	SA102を構成,根石残る
SP163	0.98	0.43	0.38	0.15	-	楕円形	-	SD103より後出。	黄灰色(2.5Y5/1)シルト質粘土	無。	17C中葉	SA102を構成,根石残る
SP164	0.91	0.22	0.20	0.07	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y6/1)砂混じりシルト(拳大の円礫含む)	無。	17C中葉	SA102を構成

遺構番号	検出高(m)	長軸(m)	短軸(m)	深度(m)	方位	平面形状	断面形状	重複関係	埋土特徴	出土遺物	所属時期	備考
SP165	0.95	0.31	0.28	0.08	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y5/1)砂混じりシルト質粘土	少量。土師器椀,鍋	17C中葉	SA102を構成,根石残る
SP166	0.97	0.28	0.26	0.21	－	円形	－	SK108より後出。	黄灰色(2.5Y6/1)砂混じりシルト(拳大の円礫含む)	少量。肥前陶器,備前擂鉢,土師質土器細片,鉄製品等	17C中葉	SA102を構成,根石残る
SP167	1.03	0.29	0.28	0.24	－	円形	－	－	灰黄色(2.5Y7/2)砂混じりシルト	無。	17C中葉	
SP168	1.04	0.29	0.27	0.21	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y6/1)砂混じりシルト(拳大の円礫含む)	無。	17C中葉	SA102を構成,SK110底面検出
SP169	1.06	0.18	(0.09)	0.04	－	(円形)	－	SD103より後出。	浅黄色(2.5Y7/4)シルト質極細砂	無。	17C中葉	
SP170	1.00	0.20	0.18	0.16	－	円形	－	SK121より後出。	灰色(5Y5/1)砂混じりシルト質極細砂(灰白色土を塊状に含む)	無。	17C中葉～19C中葉	
SP171	1.20	0.18	0.16	0.06	－	円形	－	－	暗灰黄色(2.5Y5/2)シルト(瓦片含む)	無。	17C中葉～19C中葉	
SP172	1.16	0.48	(0.30)	0.19	－	(円形)	－	SP173より後出,SX108に先行。	暗灰黄色(2.5Y5/2)シルト	無。	17C中葉～18C後半	SA101を構成
SP173	1.19	0.51	(0.30)	0.17	－	(円形)	－	SP172に先行。	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂	無。	17C中葉～18C後半	
SP174	1.17	0.58	(0.26)	0.19	－	(円形)	－	SX108に先行。	黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂(炭,焼土粒含む)	無。	17C中葉～18C後半	
SP175	1.18	0.44	(0.44)	0.23	－	(円形)	－	－	暗灰黄色(2.5Y5/2)シルト	少量。備前,土師質土器細片	17C中葉～18C後半	SA101を構成,根石残る
SP176	0.93	0.23	0.20	0.35	－	円形	－	－	鈍い黄色(2.5Y5/3)シルト	無。	17C中葉～19C中葉	柱痕残る
SP177	0.93	0.30	0.25	0.34	－	円形	－	－	鈍い黄色(2.5Y5/3)シルト	少量。土師質土器皿,鉄製品	17C中葉～19C中葉	柱痕残る
SP178	0.92	0.18	0.17	0.21	－	円形	－	－	鈍い黄色(2.5Y5/3)シルト	少量。土師質土器皿,鉄製品	17C中葉～19C中葉	
SP179	0.92	0.56	0.48	0.22	－	円形	－	－	褐灰色(10YR4/1)シルト質粘土(浅黄色極細砂を塊状に含む)	少量。土師器,瓦質土器細片	17C中葉	
SP180	0.83	0.25	0.25	－	－	円形	－	SK125より後出。	灰白色(2.5Y7/1)砂混じりシルト	少量。瀬戸・美濃系陶器皿,備前,土師質土器細片	17C前葉	柱痕残る
SP181	0.93	(0.41)	0.40	0.28	－	円形	－	－	褐灰色(10YR4/1)シルト質粘土(浅黄色極細砂を塊状に含む)	少量。土師質土器細片	17C中葉	
SP182	0.96	0.24	(0.23)	0.31	－	円形	－	－	褐灰色(10YR4/1)シルト質粘土(浅黄色極細砂を塊状に含む)	無。	17C中葉	
SP183	0.97	0.22	0.18	0.19	－	円形	－	－	褐灰色(10YR4/1)シルト質粘土(浅黄色極細砂を塊状に含む)	無。	17C中葉	
SP184	0.84	0.38	0.34	0.35	－	円形	－	－	黒褐色(10YR3/1)シルト(円礫,炭含む)	少量。	17C前葉	SK126底面検出
SP185	0.92	0.20	0.17	0.03	－	円形	－	－	黒褐色(10YR3/1)シルト(炭含む)	無。	17C前葉	
SP186	0.88	0.22	0.20	0.05	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y5/1)シルト質粘土(円礫,炭含む)	無。	17C前葉	
SP187	0.84	0.22	(0.17)	0.08	－	円形	－	－	黄灰色(2.5Y5/1)シルト質粘土(円礫,炭含む)	少量。土師質土器細片	17C前葉	
SP188	0.84	0.26	0.26	0.26	－	円形	－	SK129より後出。	第17図参照。褐灰色(10YR5/1)シルト質粘土(円礫,炭含む)	少量。土師質土器細片,鉄製品	17C前葉	
SP189	0.95	0.24	0.24	0.16	－	円形	－	－	褐灰色(10YR4/1)シルト質粘土(浅黄色極細砂を塊状に含む)	少量。土師器,瓦質土器細片	17C中葉	
SP190	0.87	0.41	0.38	0.36	－	円形	－	－	第47図参照。 灰黄色(2.5Y6/2)砂質シルト	無。	17C中葉	根石残る,SK122底面検出
SP191	0.87	0.48	0.47	0.36	－	円形	－	－	第47図参照。 褐灰色(10YR4/1)シルト	少量。土師器,瓦質土器細片	～18世紀前半	根石残る,SK115底面検出
SP192	0.79	0.42	0.30	0.18	－	楕円形	－	－	褐灰色(10YR4/1)砂混じりシルト	無。	17C前・中葉	根石残る
SP193	0.54	0.36	0.26	0.14	－	楕円形	－	－	第13図参照。褐灰色(10YR4/1)シルト(炭含む)	少量。第13図参照。備前擂鉢	17C前葉	根石残る
SP194	0.58	0.32	0.29	0.21	－	円形	－	－	第13図参照。褐灰色(10YR4/1)シルト(炭含む)	少量。第13図参照。土師質土器皿	17C前葉	
SA101	0.93 ～1.13	(10.56)	－	0.16 ～0.39	N-11° -E	－	－	－	－	－	17C中葉	
SA102	0.91 ～1.08	(11.27)	－	0.07 ～0.21	N-82° -W	－	－	－	－	－	17C中葉	
SK101	1.28	0.63	0.55	0.25	N-22° -W	隅丸方形	台形	－	第53図参照。	少量。土師質土器皿,巻貝,魚骨	17C中葉	
SK102	1.29	0.66	0.54	0.14	N-65° -W	三角形	台形	－	第53図参照。	無。	17C中葉	
SK103	1.30	(0.54)	0.44	0.25	－	(隅丸方形)	台形	SP106より後出。	第53図参照。	少量。備前細片,土師器坏,椀,弥生土器,須恵器細片,巻貝,魚骨	17C中葉	底面でピット検出
SK104	1.25	0.53	(0.43)	0.10	－	(円形)	U字形	－	第51図参照。	少量。土師器,須恵器,瓦器細片	17C前葉	
SK105	1.11	(1.23)	(0.74)	0.28	－	不整形	U字形	－	上層部:鈍い黄橙色810YR6/4)シルト質極細砂(炭,焼土粒含む) 下層部:褐灰色(10YR5/1)シルト質極細砂(浅黄色極細砂を塊状に含む)	少量。土師質土器細片	17C中葉	底面でピット検出
SK106	0.94	1.48	(1.02)	0.13	－	(方形)	舟底形	SK124より後出。	第34図参照。灰色(N5/0)シルト(オリーブ黄色極細砂を塊状に含む)	少量。第34図参照。土師器椀,須恵器細片,土製人形等	17C中葉	
SK107	0.96	0.64	0.36	0.17	N-27° -E	隅丸方形	台形	－	浅黄色(2.5Y7/3)シルト質極細砂～暗灰黄色(2.5Y5/2)シルト質粘土	無。	17C中葉	
SK108	1.04	(1.41)	1.40	0.34	N-52° -E	方形	台形	SP166に先行。	第34図参照。	少量。第34図参照。肥前陶器,土師質土器細片	17C中葉	
SK109	0.95	0.40	0.30	0.19	N-53° -E	方形	台形	－	暗灰黄色(2.5Y5/2)シルト(炭含む)	無。	17C中葉	
SK110	1.04	(0.82)	0.82	0.21	N-5° -E	方形	U字形	－	第34図参照。	無。	17C中葉	底面でSP168検出
SK111	0.95	(0.46)	0.30	0.26	N-12° -W	(方形)	台形	－	暗灰黄色(2.5Y5/2)砂混じりシルト(炭含む)	無。	17C中葉	
SK112	1.06	1.68	(1.38)	0.24	－	(円形)	台形	SK113より後出。	第46図参照。	コンテナ1/2。第46図参照。肥前陶磁器,土師質土器皿,焙烙,焼塩壷,瓦,二枚貝,魚骨等	18C前半	
SK113	1.06	0.73	(0.48)	0.20	－	－	－	SK112に先行。	第46図参照。	少量。第46図参照。白磁碗,肥前陶器,備前擂鉢,土師質土器皿,土師器,須恵器細片,瓦,骨片等	17C中葉	
SK114	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	欠番

遺構番号	検出高(m)	長軸(m)	短軸(m)	深度(m)	方位	平面形状	断面形状	重複関係	埋土特徴	出土遺物	所属時期	備考
SK115	1.06	1.28	(0.73)	0.29	-	(方形)	U字形	-	第47図参照。褐灰色(10YR5/1)シルト(明黄褐色土を塊状に含む,炭,焼土含む)	少量。景徳鎮窯系青花細片,肥前陶磁器,須恵器坏,土師質土器細片等	18C前半	底面でSP191検出
SK116	1.12	(2.20)	(0.53)	0.33	-	-	U字形	SP150,151,SE107に先行。	第51図参照。	無。	17C前葉	
SK117	1.04	0.70	0.41	0.13	N-61° -W	(楕円形)	-	SK120より後出。	-	無。	18C前半	
SK118	0.89	(1.36)	0.97	0.51	-	(楕円形)	台形	-	第16図参照。	少量。肥前陶器,備前,土師質土器細片	17C前葉	SD105底面検出
SK119	1.10	(0.94)	(0.46)	0.35	-	-	段付U字形	SD105より後出。	第34図参照。	少量。第34図参照。備前擂鉢,土師器,須恵器細片等	17C中葉	
SK120	0.98	0.90	(0.63)	0.11	N-10° -E	(方形)	舟底形	SK128より後出。	第47図参照。	少量。土師質土器足釜,土師質土器細片	18C前半	
SK121	1.00	0.61	0.56	0.38	-	円形	U字形	SK122より後出,SP170に先行。	第47図参照。	少量。漳州窯系青花皿,土師質土器焙烙,骨片等	18C前半	
SK122	1.00	1.65	(0.78)	0.26	-	-	台形	SK121に先行。	第47図参照。	少量。第47図参照。肥前陶器細片	17C中葉	底面でSP190検出
SK123	1.04	0.65	0.44	0.15	N-7° -E	隅丸方形	台形	SD105より後出。	黄灰色(2.5Y6/1)シルト(オリーブ黄色極細砂を塊状に含む)	無。	17C中葉	
SK124	0.74	1.42	1.37	0.31	N-7° -E	(長方形)	台形	SK106,SX105に先行。	第16図参照。	コンテナ1/4。第16図参照。肥前陶器,土師質土器細片,瓦器椀,須恵器坏,瓦,鉄釘等	17C前葉	
SK125	0.83	1.32	(0.96)	0.40	-	(円形)	(台形)	SP180に先行。	第16図参照。	少量。瀬戸・美濃系陶器皿等	17C前葉	
SK126	1.02	1.57	(0.95)	0.50	N-12° -E	(方形或は長方形)	(台形)	SX107に先行。	第17図参照。	コンテナ1/3。第17図参照。肥前陶器,土師質土器皿,擂鉢,金属製品,骨片等	17C前葉	
SK127	0.94	0.60	0.40	0.36	N-82° -E	楕円形	台形	-	第17図参照。黄灰色(2.5Y6/1)シルト質極細砂(明黄褐色極細砂混じる)	少量。第17図参照。肥前陶器,土師質土器,瓦器細片,鉄釘等	17C前葉	
SK128	0.85	0.72	(0.54)	0.07	-	(円形)	舟底形	-	黄灰色(2.5Y6/1)砂質シルト	少量。土師質土器細片	17C前葉	
SK129	0.84	0.62	0.57	0.16	-	円形	(船底形)	SP188に先行。	第17図参照。	少量。第17図参照。肥前陶器,土師質土器細片,鉄釘等	17C前葉	
SK130	0.82	0.50	(0.31)	0.24	-	(円形或は方形)	(台形)	-	第17図参照。	少量。第17図参照。土師質土器細片等	17C前葉	
SK131	0.80	0.82	(0.43)	0.31	-	(円形)	(台形)	-	鈍い黄橙色(10YR6/4)砂質シルト	無。	18C前半～19C中葉	
SK132	0.95	0.73	0.69	0.32	-	円形	台形	SE106より後出。	第34図参照。	少量。肥前陶磁器,備前擂鉢,土師質土器足釜,土師質土器細片,鉄釘	17C中葉	
SE101	1.17	(1.54)	(1.14)	1.10	-	(円形)	台形	SD101,SX101に先行。	第51図参照。	少量。陶磁器細片,土師質土器,須恵器細片	17C前葉	
SE102	1.11	(0.88)	(0.75)	1.32	-	(円形)	台形	SP128,SD104に先行。	第50図参照。	少量。弥生土器,須恵器細片	17C中葉～18C前半	
SE103	0.85	2.35	(1.83)	0.96	-	(円形或は隅丸方形)	(段付台形)	SP163,SX105に先行。	第14図参照。	コンテナ1。第14図参照。漳州窯系青花,肥前陶器,瀬戸・美濃系陶器,備前,土師質土器皿,瓦器,土師器,巻貝,,骨片等	17C前葉	
SE104	0.15	0.86	0.86	0.32	-	円形	U字形	-	第38図参照。	コンテナ1。第38図参照。肥前陶磁器,備前,土師質土器皿,瓦等	18C前半	SX105を掘り方とする桶製井側
SE105	0.98	1.92	(1.67)	0.68	-	円形	段付U字形	-	第34図参照。	少量。第34図参照。漳州窯系青花,肥前陶器,土師質土器細片,土錘等	17C中葉	湧水無
SE106	0.63	1.79	1.79	0.73	-	円形	段付U字形(掘方)	SK132,SX103,105に先行。	第12図参照。	コンテナ1/4。第12図参照。漳州窯系青花,肥前陶器, 備前, 土師質土器皿, 内耳付鍋, 須恵器細片,瓦等	17C前葉	石組井戸
SE107	1.12	1.68	1.58	1.18	-	円形	段付U字形(掘方)	SK116より後出。	灰黄色(2.5Y5/2)シルト(円礫を多量に含む)	少量。第54図参照。肥前陶器,備前大甕,擂鉢,土師質土器細片,弥生土器等	17C中葉	
SD101	1.28～1.31	(6.63)	1.53 溝内幅:0.35	0.36	N-8° -E	直線	台形(掘方)	SE101より後出。	第53図参照。	少量。土師質土器細片	18C前半～19C中葉	石組溝
SD102	1.38	(0.97)	0.70 溝内幅:0.40	0.29	N-81° -W	(L字形?)	台形(掘方)	-	第53図参照。	無。	18C前半～19C中葉	
SD103	1.07	(0.52)	0.85	0.14	N-3° -W	(直線)	台形	-	第39図参照。灰黄色(2.5Y5/2)シルト(やや締まる,炭を多量に含む)	無。	18C前半	
SD104	1.11	(1.55)	0.40	0.07	N-82° -W	直線	U字形	SP141,SE102より後出。	第50図参照。	無。	17C中葉～19C中葉	
SD105	1.00	(6.10)	2.46	0.54	N-9° -E	直線	U字形	SK112,SX106に先行。	第15図参照。	コンテナ2。第15図参照。漳州窯系青花,肥前陶器,,備前,土師質土器皿,内耳付鍋,土師器,瓦器椀,土錘,犬形土製品,羽口等	17C前葉	底面でSK118検出
SD106	0.88	(1.08)	0.18	0.12	N-83° -W	(L字形?)	台形	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト(炭含む)	無。	17C前葉	
SD107	0.55	(2.10)	0.30	0.14	N-5° -E	-	U字形	-	第13図参照。灰色(N5/0)シルト質粘土	少量。絵唐津,土師器坏細片	17C前葉	
SX101	1.24	6.74	3.10	0.83	N-7° -E	長方形	台形	SE101より後出。	第55図参照。	コンテナ150。第56～73図参照。陶磁器,土師質,瓦質土器製品,石製品,木製品,金属,ガラス製品,瓦等	19C後半	
SX102	0.86	(3.50)	(2.40)	0.84	-	-	(台形)	-	灰黄色(2.5Y5/2)シルト(円礫を多量に含む)	少量。第54図参照。肥前陶器,瀬戸・美濃系陶器,備前擂鉢,弥生土器,須恵器,黒色土器,骨片等	17C中葉	
SX103	1.17	10.74	7.35	1.74	N-9° -E	長方形	段付台形	SE106より後出,SX104に先行。	第21図参照。	コンテナ50。第22～32図参照。中国産磁器,肥前陶磁器,備前,丹波,土師質土器皿,焼塩壺,焙烙,瓦質土器,瓦,漆器,木製品,金属製品,石製品,巻貝,骨片等	17C中葉	石積の石室と昇降部をもつ
SX104	1.22	4.03	3.45	0.83	-	楕円形	台形	SX103より後出。	第39図参照。	コンテナ23。第40～44図参照。景徳鎮窯系青花,肥前陶磁器,瀬戸・美濃系陶器,備前,,土師質土器皿,焼塩壺,焙烙,茶釜,火鉢,瓦,キセル巻貝,骨片等	18C前半	

遺構番号	検出高(m)	長軸(m)	短軸(m)	深度(m)	方位	平面形状	断面形状	重複関係	埋土特徴	出土遺物	所属時期	備考
SX105	1.17	3.69	2.43	1.13	N-87° -E	(方形)	段付台形	SK124,SE103より後出。	第38図参照。	コンテナ1/2。第38図参照。肥前陶磁器,備前,土師質土器皿,焼塩壷,焙烙,瓦等	17C末葉	SE104掘り方
SX106	1.05	(2.83)	(1.05)	0.18	N-8° -E	(長方形)	台形	SD105より後出。	第47図参照。	コンテナ1/4。第47図参照。肥前陶磁器,備前,京・信楽系陶器,土師質土器焙烙,土錘等	18C前半	
SX107	1.13	2.35	1.72	0.59	N-82° -W	(長方形)	台形(掘方)	SK126より後出。	第36図参照。	少量。第36図参照。肥前陶器,土師質土器細片,鉄釘,骨片等	17C中葉	石積をもつ
SX108	1.19	2.30	0.67	0.24	N-8° -E	長方形	台形	SP172,174より後出。	第50図参照。	少量。第50図参照。肥前陶磁器,瀬戸・美濃系陶器腰錆茶碗,備前,堺・明石擂鉢,京・信楽系陶器,土製人形・箱庭セット等	18C後半	
SP201	0.70	0.28	0.18	0.42	-	楕円形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト質粘土(浅黄色極細砂混じる)	少量。土師質土器細片	中世後半～近世初	
SP202	0.70	0.36	0.36	0.25	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト質粘土(浅黄色極細砂混じる)	無。	中世後半～近世初	
SP203	0.70	0.63	(0.34)	0.25	-	(楕円形)	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト質粘土(炭を多量に含む)	少量。土師質土器細片	中世後半～近世初	
SP204	0.74	0.26	0.22	0.34	-	円形	-	-	灰黄褐色(10YR4/2)砂混じりシルト(鉄分沈着)	無。	中世後半～近世初	根石残る
SP205	0.74	0.48	0.36	0.30	-	隅丸方形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト質粘土(浅黄色極細砂混じる)	少量。土師質土器皿	中世後半～近世初	
SP206	0.72	(0.55)	(0.40)	0.14	-	(円形?)	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)シルト(浅黄色極細砂混じる)	少量。土師質土器細片	中世後半～近世初	
SP207	0.81	0.40	0.38	0.36	-	円形	-	-	灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	無。	中世後半～近世初	SD201底面検出
SP208	0.82	0.35	0.30	0.16	-	円形	-	-	灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	無。	中世後半～近世初	SD201底面検出
SP209	0.85	0.52	0.38	0.34	-	楕円形	-	-	灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	無。	中世後半～近世初	SD201底面検出
SP210	0.83	0.18	0.18	0.22	-	円形	-	-	灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	少量。土師質土器細片	中世後半～近世初	
SP211	0.91	0.40	0.28	0.29	-	楕円形	-	-	灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	無。	中世後半～近世初	
SP212	0.57	0.41	0.38	0.28	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近世初	
SP213	0.60	0.30	0.27	0.23	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y5/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近世初	根石残る
SP214	0.82	0.26	0.25	0.12	-	円形	-	-	褐灰色(10YR4/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近世初	
SP215	0.82	0.30	0.28	0.27	-	円形	-	-	褐灰色(10YR4/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近世初	
SP216	0.81	0.33	0.30	0.14	-	円形	-	-	褐灰色(10YR4/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近世初	
SP217	0.85	0.27	0.26	0.34	-	円形	-	-	褐灰色(10YR4/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近世初	
SP218	0.97	0.23	0.21	0.19	-	円形	-	-	褐灰色(10YR4/1)砂混じりシルト	無。	中世後半～近世初	
SP219	0.92	0.38	0.19	0.15	-	楕円形	-	-	黄灰色(2.5Y6/1)シルト	無。	中世後半～近世初	
SP220	0.97	0.72	0.39	0.21	-	円形	-	-	褐灰色(10YR5/1)砂混じりシルト(炭含む)	少量。土師質土器細片	中世後半～近世初	根石残る
SP221	0.96	0.71	(0.34)	0.39	-	円形	-	-	黄灰色(2.5Y6/1)シルト(円礫含む)	無。	中世後半～近世初	
SP222	1.00	0.23	0.20	0.33	-	円形	-	-	褐灰色(10YR5/1)シルト(浅黄色極細砂混じる)	少量。青磁,土師質土器細片	中世後半～近世初	
SP223	1.00	0.17	0.17	0.12	-	円形	-	-	褐灰色(10YR5/1)シルト(浅黄色極細砂混じる)	無。	中世後半～近世初	
SP224	1.00	(0.43)	0.41	0.21	-	(楕円形)	-	-	褐灰色(10YR5/1)シルト(浅黄色極細砂混じる)	無。	中世後半～近世初	根石残る
SP225	0.99	0.28	0.20	0.28	-	楕円形	-	-	褐灰色(10YR4/1)シルト(円礫含む)	無。	中世後半～近世初	
SK201	0.80	2.18	1.30	0.20	N-84° -W	楕円形	舟底形	-	第11図参照。灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	少量。須恵器甕,瓦器,土師器細片	中世後半～近世初	
SK202	0.87	1.38	(0.63)	0.08	-	(円形)	舟底形	-	第11図参照。褐灰色(10YR5/1)シルト(炭を多量に含む)	少量。第11図参照。瓦質土器甕,瓦器,土師器細片	中世後半～近世初	
SK203	0.91	1.94	0.78	0.19	N-84° -W	楕円形	U字形	-	第11図参照。褐灰色(10YR5/1)シルト(炭を多量に含む)	無。	中世後半～近世初	
SK204	0.73	(1.21)	(0.47)	0.14	-	-	-	-	第11図参照。灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	少量。土師質土器細片	中世後半～近世初	
SK205	0.97	1.32	0.58	0.20	N-80° -W	楕円形	台形	-	第11図参照。褐灰色(10YR4/1)砂混じりシルト	少量。土師質土器細片	中世後半～近世初	
SD201	0.76～0.92	(13.30)	1.50	0.15	N-28° -E前後	やや蛇行	舟底形	-	第11図参照。灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	少量。第11図参照。白磁,瓦器,土師質土器細片	中世後半～近世初	
SD202	1.03	(1.20)	0.48	0.12	N-6° -W	直線	U字形	-	第11図参照。灰黄褐色(10YR6/2)砂質シルト(灰白色細砂混じる)	無。	中世後半～近世初	
SR201	0.88	(4.10)	(3.90)	(0.73)	N-64° -E前後	やや蛇行	舟底形	-	上層部:浅黄色(2.5Y7/3)～灰黄褐色(10YR4/2)砂質土(円礫含む) 下層部:灰色(N5/0)シルト質粘土・オリーブ色(5Y6/2)砂のラミナ状堆積	コンテナ1/4。第10図参照。中国産青・白磁,土師器坏,椀,黒色土器,瓦器椀,土錘,動物骨等	12C後半～13C	

出土陶磁器・土師質土器観察表

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
1	SR201西岸部	弥生土器	壷底部	在地		27.8	9.0	石英・長石・赤色粒含む	明赤褐2.5YR5/6	内面:橙5YR6/6 外面:明赤褐2.5YR5/6		内面:ヘラケズリ 外面:ヘラミガキ	内面底部にドーナツ状変色部分(黒色)と不整形変色部分(黒色)の2ヶ所有り。体部に焼成後穿孔(1.8×2.1)有り
2	SR201	磁器	碗	中国	14.0	2.4		微	灰白5Y7/1	灰白5Y7/2			白磁碗Ⅱ類
3	SR201	磁器	碗	中国	16.0	3.8		微	灰白	白磁			白磁碗Ⅷ-2類?
4	SR201	磁器	碗	中国		3.0		微	灰白N7/0	灰白7.5Y7/1		外面:ケズリ	白磁碗Ⅷ類
5	SR201	土師質	坏	在地	12.7	3.6	6.3	赤色粒含む	浅黄橙10YR8/3	浅黄橙10YR8/3		内外面:ロクロナデ 底部:ヘラキリ	内面に有機物付着。
6	SR201	土師質	坏	在地	16.4	2.9	13.3	石英・長石含む	灰白5Y8/1	灰白5Y8/1		内外面:ロクロナデ	
7	SR201	黒色土器	椀	在地?		1.2	5.5	微砂粒含む	灰白10YR7/1	灰N4/0			高台周辺に被熱の痕跡。
8	SR201	瓦器	椀	和泉型		3.5		微砂粒ほとんど含まない	灰白N8/0	内面:灰N6/0 外面:灰白7.5Y8/0		内面:ロクロナデ,ヘラミガキ 外面:ロクロナデ,指押さえ	
9	SR201	瓦器	椀	和泉型		0.7	5.0	微砂粒含む	灰白N7/0	灰N6/0			
10	SR201	瓦器	椀	和泉型		1.4	5.4	微砂粒ほとんど含まない	灰白N8/0	灰N4/0			
11	SR201	瓦器	皿	和泉型	9.2	1.7	6.0	微砂粒少量含む	灰白N8/0	内面:灰N4/0 外面:灰白N8/0		内外面:ロクロナデ	
12	SR201	土師質	管状土錘	在地	長さ:5.1,幅:1.1			細	灰N6/0				
13	SR201	土師質	甕	在地	18.3	15.5		石英・長石含む	暗赤7.5R3/6	暗赤7.5R3/6		内面:ハケメ,指押さえ 外面:ハケメ	
14	SD201	瓦器	椀	和泉型		3.5		微砂粒含む	灰白N8/0	灰N4/0		内面:ヘラミガキ 外面:指押さえ	
15	SK202	陶器	碗	肥前系	12.0	6.2	4.7	細	灰白10YR8/1	黒10YR2/1			
16	SK202	瓦質土器	甕	不明		4.2		微砂粒少量含む	鈍い黄橙10YR7/2	暗灰N3/0		外面:タタキ	
17	G層上面出土	磁器	碗	中国		4.1		微	灰白	透明	呉須:淡・明青色		漳州窯系青花
18	G層上面出土	磁器	皿	中国	9.8	1.9	4.8	微	灰白N8/0	灰白2.5GY8/1		見込み:蛇ノ目釉剥ぎ 高台部:ヘラケズリ	白磁皿Ⅲ類
19	G層上面出土	陶器	擂鉢	備前系		4.6		やや粗 1～5mm大の石英・長石含む	橙2.5YR6/6			内外面:ロクロナデ	乗岡編年中世5期
20	G層上面出土	土師質	皿	在地	10.4	1.9	6.0	赤色粒含む	橙2.5YR6/6	橙2.5YR6/6		内外面:ロクロナデ 底部:糸切り	
21	G層上面出土	土師質	皿	在地	8.0	1.5	3.5	精良	鈍い橙7.5YR7/4	鈍い橙7.5YR7/4		内外面:ロクロナデ 底部:静止糸切り	
22	G層上面出土	土師質	底部	在地		2.8	4.2	微砂粒少量含む	浅黄橙10YR8/3	浅黄橙10YR8/3		内外面:ロクロナデ 底部:静止糸切り	
23	G層上面出土	瓦器	椀	和泉型	15.4	3.8		砂粒少量含む	灰白5Y8/1	暗灰N3/0		内外面:ナデ,ヘラミガキ 外面:指押さえ,ヘラミガキ	
24	G層上面出土	須恵器	椀	不明		3.0	3.5	微砂粒少量含む	灰白5Y8/1	灰白5Y8/1		内面:ハケメ 外面:ナデ	
25	G層上面出土	土師質	甕	不明	20.6	5.7		石英・長石含む	灰白N7/0	淡赤橙2.5YR7/4		内外面:ナデ	
26	G層上面出土	土師質	管状土錘	在地	長さ:4.7,幅:1.3			細	鈍い橙7.5YR7/4				
27	SE106	磁器	碗	中国		1.3	4.0	細	灰白N8/0	透明	呉須:淡青色		漳州窯系青花。
28	SE106	磁器	皿	中国		2.5		微	灰白10YR8/1	透明	呉須:暗・淡青色		漳州窯系青花。高台脇,畳付に砂粒付着。
29	SE106	陶器	皿	肥前系	10.8	2.5		細	鈍い黄橙10YR7/3	灰黄2.5Y6/2		体部下半:ケズリ	見込みに胎土目1ヶ所。大橋編年Ⅰ-2期
30	SE106	土師質	皿	在地	10.0	2.3	5.9	細	鈍い橙7.5YR6/4	鈍い橙7.5YR6/4		内外面:ロクロナデ 底部:回転糸切り	
31	SE106	土師質	こね鉢	在地		4.9		石英・長石含む	浅黄橙7.5YR8/3	灰白2.5Y8/2		内外面:ロクロナデ	外面に煤付着。
32	SE106	土師質	甕	不明		4.6		赤色粒含む	鈍い橙5YR6/4	内面:鈍い橙5YR6/4 外面:黒褐5YR3/1		内外面:ヨコナデ 外面:ケズリ	
33	SE106	陶器	甕体部	不明		15.7		やや粗 1～3mm大の砂粒含む	明黄褐10YR6/6 灰N4/0	暗赤褐5YR3/4		内面:同心円(当て具痕)	
34	SP194	陶器	擂鉢	備前系	33.6	5.2		細 1mm大の石英・長石含む	灰赤10R4/2	灰赤10R4/2		内外面:ロクロナデ	口縁部上端,顎部に熔着痕。乗岡編年近世Ⅰb・c期
35	SP193	土師質	皿	在地	9.2	2.1		微砂粒少量含む	橙7.5YR7/6	橙7.5YR7/6		内外面:ロクロナデ	
36	SE103	陶器	碗	肥前系	11.4	6.8	4.2	細 1mm以下の黒色粒含む	褐灰10YR6/1	灰オリーブ7.5Y6/2		体部:ロクロナデ 底部:ヘラケズリ	高台畳付に熔着痕。大橋編年Ⅰ-2・Ⅱ期
37	SE103	陶器	碗	肥前系	11.2	5.9		細	鈍い橙5YR6/4	黒褐5YR2/1			大橋編年Ⅱ期
38	SE103	陶器	碗	肥前系		4.8	4.3	細 1mm大の黒色粒含む	灰N6/0	黒7.5YR2/1～黒褐3/2		底部:ヘラケズリ	高台内～畳付に熔着痕。
39	SE103	陶器	碗	肥前系	10.4	3.6	2.1	細 1～2mm大の黒色粒含む	鈍い赤褐2.5YR5/3	灰5Y6/1	鉄絵:オリーブ黒5Y3/1	体部:ロクロナデ 底部～高台内:ケズリ	見込みに胎土目2ヶ所。大橋編年Ⅰ-2期
40	SE103	陶器	皿	肥前系	10.6	2.8	4.6	細	褐灰10YR6/1	灰オリーブ7.5Y5/2			見込みに胎土目2ヶ所。被熱の痕跡
41	SE103	陶器	皿	肥前系	12.6	3.4	4.6	細	鈍い黄2.5Y6/3	灰オリーブ5Y5/2		体部下半:ケズリ	見込みに胎土目2ヶ所。大橋編年Ⅰ-2期
42	SE103	陶器	皿	肥前系	11.6	3.3	4.8	細	浅黄2.5Y7/3	灰黄2.5Y6/2		体部外面:回転ナデ 高台部:ケズリ	見込みに胎土目2ヶ所。大橋編年Ⅰ-2期
43	SE103	陶器	皿	瀬戸・美濃系	12.7	2.7	8.0	やや粗	灰黄2.5Y7/2	灰白 5Y7/2			
44	SE103	陶器	皿	肥前系	34.0	5.6		細 1mm以下の砂粒含む	鈍い褐7.5YR6/3	褐灰 10YR5/1	黒10YR1.7/1		大橋編年Ⅰ-2期
45	SE103	陶器	壷	備前系	13.0	6.0		細 1mm以下の砂粒含む	灰N4/0	赤橙10R6/6		内外面:回転ナデ	
46	SE103	陶器	甕	不明		6.0		やや粗 1～3mm大の砂粒含む	明黄褐10YR6/6, 灰N4/0	明赤褐5YR3/4		内外面:回転ナデ	
47	SE103	土師質	皿	在地	8.9	1.3	6.0	微砂粒含む	橙5YR7/6	橙5YR7/6		内外面:ロクロナデ 底部:ヘラキリの後ナデ	
48	SE103	土師質	皿	在地	9.0	1.8	6.4	微砂粒少量含む	橙7.5YR7/6	橙7.5YR7/6		内外面:ロクロナデ	内外面に有機物付着。
49	SE103	土師質	皿	在地	9.1	1.9	6.4	微砂粒少量含む	橙7.5YR7/6	橙7.5YR7/6		内外面:ロクロナデ	内外面に有機物付着。外面に煤付着。
50	SE103	土師質	皿	在地	9.1	1.8	6.7	赤色粒含む	鈍い黄橙10YR7/3	鈍い黄橙10YR7/3		内外面:ロクロナデ 底部:板状痕,ナデ	口縁部に2ヶ所煤付着。
51	SE103	土師質	皿	在地	11.6	2.6	7.4	精良	鈍い黄橙10YR7/3	鈍い黄橙10YR7/3		内外面:ロクロナデ 底部:ヘラキリの後ナデ	口縁部内外に煤付着。

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
52	SE103	土師質	足釜	在地		(5.2)		赤色粒含む	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内面:ナデ 外面:ナデ,ハケメ,指押さえ	被熱の痕跡
53	SE103	土師質	管状土錘	在地	長さ:4.0,幅:1.3			細	灰白10YR8/1				
54	SD105	磁器	皿	中国		2.2		微	灰白	透明	淡・暗青色		漳州窯系青花。高台畳付に砂粒付着。
55	SD105	陶器	皿	肥前系	10.0	3.0	2.4	やや粗	鈍い橙7.5YR7/4	灰オリーブ5Y5/3			大橋編年Ⅰ-1期
56	SD105	陶器	皿	肥前系	12.0	3.6	4.9	細	灰白7.5YR8/2	明褐灰7.5YR7/2			見込みに胎土目2ヶ所。
57	SD105	陶器	皿	肥前系		5.9		やや粗	灰5Y6/1	暗灰黄2.5Y5/2	鉄絵:黒2.5Y2/1		大橋編年Ⅰ-2期
58	SD105	陶器	擂鉢	備前系		4.2		細	灰赤2.5YR5/2	鈍い橙5YR6/3 口縁部外面:灰赤10R4/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部上端顎部に熔着痕有り。乗岡編年近世Ⅰb・c期
59	SD105	陶器	灯火具	不明	7.5	3.6	5.0	微砂粒含む	浅黄橙7.5YR8/3	内外:灰白5Y7/1 釉:黒7.5YR2/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
60	SD105	土師質	鉢	不明	27.0	5.0		微砂粒含む	灰黄2.5Y7/2	内面:黒2.5Y2/1 外面:灰白2.5Y7/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	内面に煤付着。
61	SD105	土師質	大形土製品	不明	高さ4.2	幅2.3	奥行4.6	細	鈍い橙7.5YR6/4				
62	SD105	土師質	管状土錘	在地	長さ:4.5,幅:1.0			細	橙2.5YR7/6				
63	SD105	瓦器	椀	和泉型		1.8	6.8	微砂粒含む	灰白N8/0	灰白N4/0			
64	SD105	瓦器	椀	和泉型		1.2	6.1	微砂粒含む	灰白N8/0	内面:灰N4/0 外面:暗灰N3/0			
65	SD105	黒色土器	椀	在地		1.3	5.5		灰白10YR8/2	内面:黒N1.5/0 外面:灰白10YR8/2		高台部:ナデ	
66	SD105	土師質	椀	在地?		1.4	6.1	赤色粒含む	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1			
67	SK124	陶器	碗	肥前系	10.2	6.7	4.4	細 1mm大の長石・石英・黒色粒含む	鈍い橙2.5YR6/4	灰オリーブ7.5Y4/2		体部下半～高台:ケズリ 高台畳付:回転糸切り痕	大橋編年Ⅰ-2・Ⅱ期
68	SK124	陶器	皿	肥前系	10.8	3.1	4.8	細	鈍い赤褐2.5YR5/3	黄灰2.5Y5/1		体部下半～高台:ケズリ	見込みに胎土目4ヶ所。大橋編年Ⅰ-2期
69	SK124	陶器	向付	肥前系	13.3	5.8	5.0	細	灰白N7/0	灰5Y5/1	鉄絵:オリーブ黒5Y3/1		四方入隅
70	SK124	陶器	向付	肥前系	10.8	7.9	4.6	細	灰10Y6/1	灰10Y6/1	鉄絵:オリーブ黒10Y3/1		
71	SK124・125検出中	陶器	碗	肥前系		6.1	4.4	細 1mm大の黒色粒含む	灰7.5Y6/1	灰オリーブ7.5Y6/2		体部下半～高台:ケズリ	高台畳付に胎土目熔着。大橋編年Ⅰ-2期
72	SK124・125検出中	陶器	碗	肥前系		4.4	4.3	細	鈍い赤褐2.5YR5/4	黒褐2.5Y3/2		体部下半～高台:ケズリ	大橋編年Ⅱ期
73	SK124・125検出中	土師質	坏	在地	11.8	2.7	6.6	微砂粒少量含む	浅黄橙10YR8/3	浅黄橙10YR8/3		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
74	SK124・125検出中	土師質	皿	在地	9.4	1.7		赤色粒含む	橙5YR7/6	鈍い黄橙10YR7/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
75	SK124・125検出中	土師質	底部	不明		2.5	4.5	精良	橙2.5YR7/6	橙2.5YR7/6		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 外面:平行ﾀﾀｷか?	
76	SK124・125検出中	土師質	鉢	不明	21.7	9.6		金雲母含む	灰黄2.5Y7/2	灰黄2.5Y7/2		内面:板ナデ,指押さえ 外面:ナデ,ハケメ,指押さえ	内面に被熱の痕跡。
77	SK124・125検出中	陶器	擂鉢	備前系	30.6	5.6		細 1mm以下の砂粒含む	灰N4/0	暗赤10R3/4		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	乗岡編年近世Ⅰb・c期
78	SK126	陶器	皿	肥前系	14.4	2.9		細	橙5YR7/6	鈍い赤褐5YR5/4	鉄絵:黒褐5YR3/1		大橋編年Ⅰ-2期
79	SK126	陶器	鉢	肥前系		2.8		細 1～2mm大の赤褐色粒含む	鈍い黄橙10YR7/3	鈍い黄2.5Y6/3			
80	SK126	土師質	擂鉢	在地		2.6	17.6	やや粗 3mm以下の石英・長石・金雲母含む	暗灰黄2.5Y5/2			内外面:ﾅﾃﾞ	
81	SK127	陶器	碗	肥前系		3.5	4.0	やや粗	灰黄褐10YR6/2	黒10YR1.7/1		体部下半～底部:ﾍﾗｹｽﾞﾘ	大橋編年Ⅰ-2・Ⅱ期
82	SK129	陶器	碗	肥前系		3.3	4.8	やや粗	鈍い橙7.5YR7/3	鈍い橙7.5YR6/4		体部下半～底部:ﾍﾗｹｽﾞﾘ 高台畳付:糸切り痕	大橋編年Ⅰ-1・2期
83	SK130	土師質	坏	在地	10.9	3.7	5.1	石英・長石少量含む	鈍い橙7.5YR6/4	鈍い橙7.5YR6/4		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
84	SX103中層	磁器	椀	中国	16.1	7.9	6.2	微	灰白	内外:白			高台内にカンナ痕有り。景徳鎮窯系
85	SX103中層	磁器	皿	不明	13.4	4.1	4.6	微	灰白	内外:明オリーブ灰5GY7/1			内外に貫入著しい。
86	SX103上層	磁器	碗	中国	13.2	5.0		微	灰白	透明	呉須:淡・暗青色		
87	SX103下層	磁器	碗	肥前系	10.6	5.5		微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色		
88	SX103礫敷上面	磁器	碗	肥前系	10.1	5.9	3.5	微	灰白	白磁			高台畳付無釉。
89	SX103中層	磁器	碗	肥前系	11.2	6.9	4.7	微	灰白	透明	口紅:暗褐10YR3/3		高台内に石粒付着。
90	SX103中層	磁器	碗	肥前系	12.1	6.5	4.5	微	灰白	透明	上絵:赤,黒(緑?)		
91	SX103中層	磁器	碗	肥前系	11.8	4.9	4.3	微	灰白	透明	上絵:赤		高台畳付無釉
92	SX103中層	磁器	椀	肥前系	8.3	6.7	5.2	微	灰白	白磁			
93	SX103上＋中層	磁器	碗	肥前系	9.0	5.3		微	灰白	透明	呉須:暗青色		大橋編年Ⅲ期
94	SX103上層	磁器	碗	肥前系		4.9	4.4	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・明青色		高台畳付に砂粒付着。大橋編年Ⅲ期
95	SX103上層	磁器	碗	肥前系		3.2	4.0	微	灰白	透明	呉須:オリーブ灰10Y4/2		高台内無釉
96	SX103上層	磁器	碗	肥前系	9.4	5.0	3.2	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
97	SX103中層	磁器	碗	肥前系	9.0	6.4	4.6	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:暗青色		高台畳付に砂粒付着。高台内に「□明□□」の銘款。

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
98	SX103上層	磁器	碗	肥前系	10.0	7.2	4.3	微	灰白	透明	呉須:淡青色		内面にドーナツ状に茶色変色部分有り。
99	SX103中層	磁器	碗	肥前系	12.8	3.3		微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色		大橋編年Ⅲ期
100	SX103中層	磁器	碗	肥前系		3.9	4.5	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・明青色		高台畳付に砂粒付着。高台内に「誉」の銘款。大橋編年Ⅲ期
101	SX103礫敷上面	磁器	底部	中国		1.4	5.0	微	灰白	白磁			高台畳付砂粒付着。
102	SX103礫敷上面	磁器	皿	肥前系	13.0	3.0	4.7	微	灰白	明緑灰10GY7/1			蛇の目釉剥ぎ。高台畳付無釉
103	SX103中層	磁器	皿	肥前系	20.8	3.3	8.7	微	灰白	白磁			高台畳付無釉,砂粒付着。
104	SX103上層	磁器	皿	肥前系		2.6	8.0	微	灰白	暗赤褐2.5YR3/2			高台畳付に砂粒付着。
105	SX103上層	磁器	皿	肥前系	24.4	3.4		微 1mm以下の砂粒付着。	灰白	明緑灰10GY7/1			青磁皿. 内面に片切り彫りの施文
106	SX103上層	磁器	皿	肥前系	19.4	3.0	10.9	微 1mm以下の砂粒付着。	灰白	透明	呉須:淡・暗青色		高台畳付に砂粒付着。大橋編年Ⅱ期
107	SX103下層	磁器	皿	肥前系	長さ:9.0 幅:0.7			微	灰白	透明	呉須:明青色	高台内:ハリ支え痕	高台内に二重方形枠「福」銘款。大橋編年Ⅲ期
108	SX103上+中層	磁器	皿	肥前系	10.6	1.9	6.4	微	灰白	透明	呉須:明青色 口銹:暗褐7.5YR3/4		型打成形。大橋編年Ⅱ-2・Ⅲ期
109	SX103中層	磁器	皿	肥前系	12.5	3.4	4.6	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・明青色		高台脇に砂粒付着。大橋編年Ⅱ-2期
110	SX103中層	磁器	皿	肥前系	14.2	3.0	6.2	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色		高台脇に砂粒付着。大橋編年Ⅱ-2期
111	SX103中層	磁器	皿	肥前系		2.0	8.8	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・明青色		
112	SX103中層	磁器	皿	肥前系		2.4	6.2	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色		高台畳付に砂粒付着。大橋編年Ⅱ-2期
113	SX103礫敷上面	磁器	皿	肥前系		2.0	8.5	微	灰白	透明			高台畳付砂粒付着。
114	SX103	磁器	皿	肥前系	長さ15.0	3.4	6.2	微	灰白	明緑灰7.5GY8/1		外面下半:指押さえ,ナデ	型打変形皿。大橋編年Ⅱ-2期
115	SX103	磁器	皿	肥前系	長さ10.5	3.0	4.8	微	灰白	明緑灰10GY8/1			型打変形皿。大橋編年Ⅱ-2期
116	SX103	磁器	皿	肥前系	長さ8.8	2.4	6.8	微	灰白	明緑灰7.5GY8/1			型打変形皿。大橋編年Ⅱ-2期
117	SX103下層+SX105	磁器	小坏	肥前系	8.2	5.2	3.5	微	灰白	乳白色			
118	SX103下層	磁器	小坏	肥前系	5.4	4.6	3.0	微	灰白	白磁			
119	SX103中層	磁器	小坏	肥前系	7.6	4.8	3.8	微 1mm以下の黒色粒含む	白	白磁	呉須:淡青色		高台畳付に砂粒付着。高台内に銘款。
120	SX103下層	磁器	小坏	肥前系	5.9	3.4	2.5	微	灰白	透明	呉須:淡青色		
121	SX103中層	磁器	小坏	肥前系	6.2	3.7		微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・暗青色		
122	SX103下層	磁器	小坏	肥前系		2.7	2.4	微	灰白	透明	呉須:淡・暗青色		高台内無釉。
123	SX103上層	磁器	小坏	肥前系		3.4	2.4	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:オリーブ灰10Y5/2		高台内無釉。
124	SX103中層	磁器	小坏	肥前系		1.6	2.2	微	灰白	透明	呉須:明青色		高台内無釉
125	SX103上層	磁器	壺	肥前系	6.2	4.0		微	灰白	透明	呉須:明・淡青色		
126	SX103上層	磁器	瓶	肥前系		2.9	6.0	微	灰白	透明	呉須:明青色		高台畳付に砂粒付着。
127	SX103上層	磁器	小鉢(猪口)	肥前系		5.4		微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色 口銹:褐7.5YR4/4		板作り。
128	SX103中層	磁器	瓶	肥前系		9.3	8.9	微	灰白	透明			外面に被熱の痕跡。
129	SX103上層	磁器	香炉	肥前系		1.5	5.0	微	灰白	白磁			高台内無釉
130	SX103下層	磁器	水滴	肥前系	高さ6.4	幅7.1	奥行4.1	微	灰白	乳白色			型合わせ
131	SX103上層	陶器	碗	肥前系	13.9	7.1	5.5	細	灰白5Y7/1	灰白5Y7/1			見込みに胎土目4ヶ所。全面施釉。漆の焼継痕。
132	SX103礫敷上面	陶器	碗	瀬戸・美濃系	11.8	6.8	5.1	細	灰白2.5Y8/2	極暗赤褐2.5YR2/2			高台畳付に布目痕。
133	SX103	陶器	碗	肥前系	13.3	6.4	4.2	細	灰白N7/0	灰オリーブ7.5Y5/2			
134	SX103	陶器	碗	肥前系	9.8	4.2	7.5	細	赤橙10YR6/6	灰オリーブ7.5Y6/2～5/3			
135	SX103上層	陶器	碗	肥前系	11.4	6.8	4.6	細	赤10R5/6	暗緑灰10GY3/1			
136	SX103上層	陶器	碗	肥前系	11.2	7.1	4.8	細	灰白2.5Y7/1	明オリーブ灰2.5GY7/1			高台～体部にかけての一部に砂粒付着。
137	SX103上層	陶器	碗	京・信楽系	11.5	8.0	5.1	細	灰白2.5Y8/2	淡黄5Y8/3			被熱の痕跡。
138	SX103中層	陶器	碗	肥前系	10.5	7.2	5.0	細	灰白5Y8/1	灰白5Y8/2			漆の焼継痕。内面に貫入著しい。被熱の痕跡。
139	SX103下層	陶器	碗	肥前系	10.5	7.0	4.9	細	灰白2.5Y8/1	透明			内外面に貫入著しい。高台畳付無釉。
140	SX103礫敷上面	陶器	碗	肥前系	11.5	7.6	5.2	細	灰白2.5Y8/1	淡黄2.5Y8/4			
141	SX103礫敷上面	陶器	向付	京・信楽系	8.7	6.6	6.0	細	灰白5Y8/1	黒N2/0			

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
142	SX103中層	陶器	碗	肥前系	14.2	5.7		細	黄灰2.5Y5/1	内外面:褐灰10YR5/1+白土			
143	SX103下層	陶器	碗	肥前系		4.0	4.6	細	灰白7.5Y7/1	灰オリーブ7.5Y6/2		体部下半～底部:ヘラケズリ	高台畳付に糸切り痕,砂粒付着。大橋編年Ⅱ期
144	SX103中層	陶器	碗	肥前系		2.3	5.3	細	灰白10YR8/1	白色(鮫釉)			
145	SX103上層	陶器	碗	肥前系		1.7	5.2	細	淡黄5Y8/3	淡黄2.5Y8/3			高台畳付に砂目痕3ヶ所有り。大橋編年Ⅱ～Ⅲ期
146	SX103中層	陶器	碗	肥前系		4.8	4.3	細	灰黄2.5Y7/2	黄褐2.5Y5/3			大橋編年Ⅲ期
147	SX103中層	陶器	皿	肥前系or京系		1.9	4.2	細	灰白2.5Y8/2	灰白5Y7/2			
148	SX103上層	陶器	碗	京系		3.0	5.5	細	灰白N8/0	灰白7.5Y7/1			高台内に「清」の刻印有り。
149	SX103上層	陶器	皿	肥前系	10.6	3.0	4.0	細	赤灰2.5YR6/1	黄灰2.5Y6/1	鉄絵:黄灰2.5Y4/1		見込みに胎土目4ヶ所。被熱の痕跡。
150	SX103上層	陶器	皿	肥前系	9.8	3.7	3.6	細	赤10YR5/6	灰赤10YR6/2			見込みに胎土目4ヶ所。
151	SX103礫敷上面	陶器	皿	肥前系	12.3	4.0	4.9	細	鈍い黄橙10YR7/3	鈍い黄橙10YR7/3			見込みに砂目3ヶ所。被熱の痕跡。
152	SX103礫敷上面	陶器	皿	肥前系	14.3	4.4	5.2	細	鈍い橙7.5YR7/3	明褐灰7.5YR7/1			見込みに砂目2ヶ所。
153	SX103中層	陶器	皿	肥前系or京系	18.0	3.4		細	灰白5Y8/1	灰白2.5Y8/2			
154	SX103礫敷上面	陶器	皿	肥前系	14.0	4.9	3.0	細	褐灰10YR4/1	オリーブ黒7.5Y3/1			高台内に砂粒付着。
155	SX103上層	陶器	皿	肥前系	11.8	4.1	4.8	細	灰5Y5/1	明オリーブ灰2.5GY7/1			見込みに砂目3ヶ所。
156	SX103上層	陶器	皿	肥前系	14.4	4.1	5.3	細	橙2..5YR7/6	鈍い赤褐2.5YR5/3	鉄絵:灰オリーブ7.5YR5/2		見込みに蛇の目釉剥ぎ,砂目痕。被熱の痕跡。
157	SX103下層	陶器	皿	肥前系	32.6	8.0		細	灰白5Y8/2	内外:淡黄5Y8/3	鉄絵:黒褐10YR2/3,緑色釉		二彩唐津。大橋編年Ⅱ・Ⅲ期
158	SX103中層	陶器	皿	肥前系	31.4	6.5		細	鈍い赤褐2.5YR5/4	内面:オリーブ黒5Y3/2+白土+緑色釉 外面上半:オリーブ黒5Y3/2		体部下半:ヘラケズリ	二彩唐津。大橋編年Ⅲ期
159	SX103中層	陶器	火入れ	肥前系	14.0	6.8	4.7	細	鈍い橙5YR6/3	極暗赤褐5YR2/4			
160	SX103礫敷上面	陶器	火入れ	肥前系		2.3	7.0	細	橙7.5YR7/6	灰白5Y8/1			
161	SX103上層	陶器	火入れ	肥前系	14.6	3.9		細	灰5Y4/1	灰白N8/0+灰黄褐10YR4/2			
162	SX103上層	陶器	火入れ	肥前系		3.9	6.0	細	灰褐7.5YR6/2	黒7.5YR2/1		底部:ヘラケズリ	見込みに円形の重ね焼痕。
163	SX103中層	陶器	瓶	肥前系		11.0		細	灰N4/0	内面:黒褐7.5YR3/2 外面:黒褐7.5YR3/2+灰白2.5Y8/1+緑色釉			二彩唐津。
164	SX103中層	陶器	底部	肥前系		2.4	6.0	細	灰5Y6/1	黒7.5YR2/1		底部:ヘラケズリ	
165	SX103中層	陶器	鉢?	肥前系		10.6	8.6	細	鈍い橙7.5YR6/4	内面:黒色釉+白色釉 外面:黒褐10YR3/2			
166	SX103上層	陶器	把手	肥前系	長さ5.8	幅1.9	厚さ1.3	細	灰5Y6/1	黄灰2.5Y6/1(白土+透明釉)			
167	SX103下層	陶器	蓋	不明		2.1	3.3	細	橙7.5YR7/6	暗オリーブ5Y4/3		底部:回転糸切り	
168	SX103下層	陶器	人形	不明	高さ5.4	幅2.7	奥行2.3	細	灰白7.5YR8/1	橙7.5YR7/6			型合わせ
169	SX103	陶器	甕	不明		27.6	13.6	細	灰赤10R4/2	内面:灰赤10R4/2 外面:灰N6/0		内面:格子目タタキの後ナデ	オリーブ黒7.5Y2/2の釉施釉
170	SX103上層	陶器	急須	備前系		7.6	5.6	細	赤橙10R6/6	内面:赤橙10R6/6 外面:暗赤10R3/6			
171	SX103中層	陶器	水指	備前系		12.9	11.0	細	赤灰10R6/1	内面:赤灰10R6/1 外面:鈍い赤7.5R4/4		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
172	SX103上層	陶器	鉢	備前系	14.0	10.4	11.0	細	赤褐10R5/4			内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:ヘラケズリ	外面に火襷痕。
173	SX103中層	陶器	瓶	備前系	3.8	10.7		細	褐灰10YR6/1	内面:褐灰10YR6/1 外面:暗赤灰7.5R3/1			
174	SX103	陶器	甕	備前系	36.6	13.8		細	灰白N7/0	極暗赤褐10R2/3		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
175	SX103中層	陶器	甕	備前系	25.2	4.7		やや粗	灰赤2.5YR5/2			内外面:回転ﾅﾃﾞ	
176	SX103下層	陶器	(擂)鉢	不明		4.6		細 1mm大の長石・石英含む	灰N6/0	暗赤褐5YR3/4		内外面:回転ﾅﾃﾞ 外面:指押さえ	
177	SX103上層+下層	陶器	擂鉢	備前系	30.8	11.9	13.2	細	赤褐10R5/3	赤褐10R4/3 口縁部:赤黒10R2/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:ヘラケズリ	口縁部上端,顎部に熔着痕。口縁部外面に黄ゴマ付着。
178	SX103中層	陶器	擂鉢	丹波系	36.1	14.0	14.0	細	鈍い赤橙10R6/4	内面:鈍い赤橙2.5YR5/3 外面:鈍い赤橙2.5YR5/4		内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ,指押さえ	
179	SX103下層	土師質	皿	在地	14.2	2.8	9.4	砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り,板状痕	内外面に有機物付着。
180	SX103中層	土師質	皿	在地	15.1	2.5	10.0	石英・長石含む	灰白2.5Y7/1	内面:灰白7.5YR8/2 外面:灰白2.5Y7/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内面に被熱の痕跡。
181	SX103下層	土師質	皿	在地	14.1	3.0	10.0	砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:ナデ	内外面に有機物付着。
182	SX103上層	土師質	皿	在地	13.3	2.0	9.5	石英・長石含む	浅黄橙10YR8/3	浅黄橙10YR8/3		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:板状痕	
183	SX103上層	土師質	皿	在地	13.6	2.3	6.2	石英・長石含む	浅黄橙10YR8/3	浅黄橙10YR8/3		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	口縁部の一部に被熱の痕跡。内外面に有機物付着。
184	SX103上層	土師質	皿	在地	13.0	2.4	8.5	2mm以下の砂粒含む	明褐灰7.5YR7/2	明褐灰7.5YR7/2		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内外面に有機物付着

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
185	SX103下層	土師質	皿	在地	13.4	2.2	7.7	微砂粒含む	鈍い黄橙10YR7/2	鈍い黄橙10YR7/2		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り,筵痕	
186	SX103上層	土師質	皿	在地	11.9	2.5	7.1	石英・長石含む	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:糸切り	口縁部に煤付着。
187	SX103中層	土師質	皿	在地	9.7	1.7	7.5	砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面 ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	内外面に有機物付着。
188	SX103中層	土師質	皿	在地	11.4	1.8	8.0	微砂粒少量含む	黒5Y2/1	黒5Y2/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部に煤付着。内外面に有機物付着。
189	SX103下層	土師質	皿	在地	10.5	1.8	6.7	砂粒ほとんど含まない	灰白5Y7/1	灰白5Y7/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
190	SX103上層	土師質	皿	在地	9.7	1.4	6.1	石英・長石含む	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	口縁部に煤付着。
191	SX103中層	土師質	皿	在地	9.2	1.4	4.6	砂粒ほとんど含まない	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り,板状痕	内外面に被熱の痕跡
192	SX103上層	土師質	皿	在地	11.0	1.6	6.2	微砂粒含む	灰白7.5Y7/1	灰白7.5Y7/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	口縁部に重ね焼の痕跡。
193	SX103上層	土師質	皿	在地	10.2	1.7	6.6	微砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内面に被熱の痕跡。
194	SX103上層	土師質	皿	在地	10.3	1.7	7.4	砂粒ほとんど含まない	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	外底面に被擦痕。内外面に有機物付着。
195	SX103上層	土師質	皿	在地	9.8	1.7	7.0	微砂粒含む	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内面:仕上げﾅﾃﾞ,ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転ﾍﾗｷﾘ	
196	SX103上層	土師質	皿	在地	10.4	2.0	5.7	石英・長石含む	灰白5Y7/1	灰白5Y7/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内外面に被熱の痕跡。
197	SX103礫敷上面	土師質	皿	在地	10.0	1.8	6.9	砂粒ほとんど含まない	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転ﾍﾗｷﾘ	内外面に有機物付着。口縁部内外に煤付着。
198	SX103中層	土師質	皿	在地	10.0	1.8	6.9	砂粒少量含む	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部内外に煤付着。
199	SX103中層	土師質	皿	在地	11.7	1.9	7.9	砂粒少量含む	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,ﾍﾗ状工具のﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:静止糸切り	
200	SX103中層	土師質	皿	在地	10.7	2.0	7.2	砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/1	灰白10YR8/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り,板状痕	
201	SX103中層	土師質	皿	在地	11.7	1.9	7.2	精良	黄灰2.5Y6/1	灰白2.5Y8/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り,板状痕	
202	SX103上層	土師質	皿	在地	10.9	1.6	7.4	砂粒少量含む	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内面:仕上げﾅﾃﾞ,ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り,板状痕	内外面に有機物付着。
203	SX103中層	土師質	皿	在地	10.3	1.8	7.2	砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/1	内面:浅黄橙10YR8/1 外面:灰白10YR8/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内外面に有機物付着。
204	SX103上層	土師質	皿	在地	10.0	1.9	6.5	砂粒ほとんど含まない	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	口縁部内外に煤付着。
205	SX103上層	土師質	皿	在地	9.8	1.8	6.0	石英・長石含む	灰白7.5Y8/2	灰白7.5Y8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:糸切り	
206	SX103中層	土師質	皿	在地	10.2	1.8	6.8	微砂粒含む	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内外面に有機物付着。
207	SX103上層	土師質	皿	在地	6.5	0.8	5.5	石英・長石含む	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
208	SX103中層	土師質	皿	在地	6.7	0.7	6.0	砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/1	灰白10YR8/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内外面に有機物付着。
209	SX103中層	土師質	皿	在地	6.7	1.1	6.2	微砂粒少量含む	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
210	SX103中層	土師質	皿	在地	6.2	1.1	4.9	微砂粒含む	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
211	SX103下層	土師質	皿	在地	6.7	1.1	6.2	砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/1	灰白10YR8/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:糸切り	内面に有機物付着。
212	SX103中層	土師質	皿	在地	7.2	1.0	5.1	微砂粒含む	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内外面に有機物付着。
213	SX103中層	土師質	皿	在地	6.7	1.1	5.2	砂粒ほとんど含まない	灰白5Y8/1	灰白5Y8/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:糸切り	内外面に有機物付着。
214	SX103中層	土師質	皿	在地	7.3	0.9	7.3	微砂粒少量含む	灰白2.5Y8/1	灰白2.5Y8/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内外面に有機物付着
215	SX103中層	土師質	皿	在地	7.2	0.8	6.1	微砂粒少量含む	灰白10YR8/1	灰白10YR8/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,仕上げﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り,板状痕	内外面に有機物付着。
216	SX103上層	土師質	皿	在地	7.4	1.7	5.2	微砂粒含む	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	内外面に有機物付着。
217	SX103中層	土師質	皿	在地	7.3	1.8	5.4	赤色粒含む	鈍い黄橙10YR7/3	鈍い黄橙10YR7/3		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:静止糸切り	
218	SX103下層	土師質	皿	在地	8.0	1.5	5.8	精良	鈍い橙7.5YR7/3	鈍い橙7.5YR7/3		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
219	SX103中層	土師質	皿	在地	9.4	2.2	6.1	赤色粒含む	橙5YR7/6	橙5YR7/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
220	SX103中層	土師質	皿	在地	9.2	2.1	5.2	微砂粒含む	橙7.5YR7/6	橙7.5YR7/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
221	SX103上層	土師質	焼塩壷蓋	不明	6.7	1.6		微砂粒含む	橙2.5YR6/6	橙2.5YR6/6		内面:布目痕 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
222	SX103上層	土師質	焼塩壷蓋	不明	6.5	1.4		微砂粒含む	淡赤橙2.5YR7/4	淡赤橙2.5YR7/4		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	外面に有機物付着。
223	SX103下層	土師質	焼塩壷蓋	不明	6.6	1.7		微砂粒含む	橙2.5YR6/6	橙2.5YR6/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 外面:布目痕	被熱の痕跡。

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
224	SX103中層	土師質	焼塩壷蓋	不明	6.4	1.7		微砂粒少量含む	赤橙10R6/6	赤橙10R6/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	内外面に有機物付着。
225	SX103中層	土師質	焼塩壷蓋	不明	5.7	1.5		微砂粒少量含む	淡赤橙2.5YR7/3	内面:淡赤橙2.5YR7/3 外面:灰白7.5YR8/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 天井部:縄目状痕	
226	SX103中層	土師質	焼塩壷蓋	不明	5.7	1.6		砂粒ほとんど含まない	橙2.5YR6/6	橙2.5YR6/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
227	SX103上層	土師質	焼塩壷蓋	不明	6.3	1.5		微砂粒含む	赤橙10R6/8	赤橙10R6/8		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
228	SX103上層	土師質	焼塩壷蓋	不明	6.8	2.0		砂粒ほとんど含まない	灰白2.5Y8/1	内面:灰白2.5Y8/1 外面:橙2.5YR7/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
229	SX103上層	土師質	焼塩壷	不明	5.3	8.1	2.8	砂粒ほとんど含まない	橙2.5YR7/6～7/8	橙2.5YR7/6～7/8		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
230	SX103上層	土師質	焼塩壷	不明	5.3	8.9	4.5	微砂粒含む	橙2.5YR7/8	橙2.5YR7/8		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	輪積成形
231	SX103中層	土師質	焼塩壷	不明	5.8	9.0	5.3	微砂粒含む	明褐灰5YR7/2	内面:橙2.5YR6/6 外面:明褐灰5YR7/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	輪積成形
232	SX103中層	土師質	焼塩壷	不明		8.5	5.8	微砂粒含む	鈍い橙5YR7/4	橙2.5YR7/4		内面:布目痕	輪積成形
233	SX103中層	土師質	焼塩壷	不明	5.4	8.7	4.6	微砂粒含む	赤橙10R6/6	赤橙10R6/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	輪積成形
234	SX103上層	土師質	焼塩壷	不明	5.7	8.5	4.2	微砂粒含む	橙2.5YR7/6	内面:橙2.5YR7/6 外面:橙5YR7/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	輪積成形
235	SX103中層	土師質	焼塩壷	不明	5.2	8.7	4.2	砂粒含む	橙2.5YR6/6	橙2.5YR6/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	輪積成形
236	SX103中層	土師質	焼塩壷	不明	5.3	9.2	4.9	微砂粒含む	鈍い橙5YR7/4	内面:鈍い橙5YR7/4 外面:赤橙10R6/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	輪積成形
237	SX103中層	土師質	焼塩壷	不明	5.6	9.3	5.4	微砂粒含む	鈍い赤橙10R6/3	内面:鈍い赤橙10R6/3 外面:灰白5Y7/1			輪積成形
238	SX103中層	土師質	焼塩壷	不明	5.4	9.5	4.8	微砂粒含む	鈍い橙5YR7/4	内面:赤橙10R7/4 外面:鈍い橙5YR7/4		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	輪積成形
239	SX103上層	土師質	焼塩壷	不明	5.8	8.8	4.6	7mm以下の石粒含む	赤橙10R6/6	内面:赤橙10R6/6 外面:橙2.5YR7/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 外面:ナデ	板作成形
240	SX103上層	土師質	焼塩壷	不明	5.5	9.7	4.0	砂粒ほとんど含まない	橙5YR7/6	橙5YR7/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	輪積成形
241	SX103中層	土師質	焼塩壷	関西系	6.8	10.2	4.8	微砂粒含む	橙2.5YR7/8	内面:鈍い赤橙10R6/4 外面:橙2.5YR7/8		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,ナデ 外面:ナデ	「天下一堺○○藤左衛門」の刻印有り。
242	SX103上層	土師質	蓋	不明		2.6		金雲母含む	浅黄橙10YR8/3	浅黄橙10YR8/3			
243	SX103上層	土師質	甕	亀山系?	70.6	6.0		赤色粒含む	鈍い赤褐2.5YR5/4	暗灰N3/0		内外面:ﾊｹﾒ	
244	SX103中層	土師質	焙烙	在地	26.6	6.3		微砂粒少量含む	灰N6/0	内面:灰7.5Y5/1 外面:黒N2/0		内面:ﾊｹﾒ 外面:指押さえ,ヘラ状工具による沈線	
245	SX103中層	土師質	焙烙	在地	30.0	7.9		砂粒ほとんど含まない	灰白7.5Y7/1	黒7.5Y2/1		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,指押さえ,平行ﾀﾀｷ	内面に有機物付着。
246	SX103上層	土師質	焙烙	在地	39.1	5.4		微砂粒含む	褐灰10YR6/1	褐灰10YR6/1		内面:ﾊｹﾒ,ナデ 外面:ナデ,指押さえ	
247	SX103上層	土師質	焙烙	在地	38.4	4.6		精良	灰N5/0	内面:灰10Y6/1 外面:灰N6/0		内面:ナデ,ﾊｹﾒ 外面:ナデ,指押さえ,ﾊｹﾒ	
248	SX103	瓦質	竈	不明	30.2	28.9		砂粒ほとんど含まない	灰白N7/0	暗灰N3/0			
281	SK106	土師質	人形	不明	高さ4.6	幅2.7	厚さ0.9	細	鈍い橙7.5YR7/4			ナデ	手づくね
282	SK108	陶器	碗	肥前系	12.2	6.2	5.0	やや粗	鈍い橙5YR6/4	オリーブ灰10Y6/2		体部下半～底部:ﾍﾗｹｽﾞﾘ	大橋編年Ⅰ-1・2期
283	SK119	陶器	擂鉢	備前系		5.9		細 1～2mm大の長石・石英・黒色粒含む	褐灰7.5YR4/1	鈍い赤褐2.5YR3/1 口縁部外面:暗赤灰2.5YR3/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部上端,顎部に熔着痕。擂り目の磨耗著しい。乗岡編年近世Ⅰb期
284	SE105	磁器	碗	中国	3.6			微	灰白	透明	呉須:暗青色		
285	SE105	土師質	有溝土錘	在地	長さ:8.5,幅:5.7			粗 3mm以下の長石・石英含む	浅黄橙7.5YR8/4				
286	SX107	瓦質	不明	不明		2.8		細	灰白N8/0	灰N6/0			
290	SX105	磁器	碗	不明	15.0	4.0	4.8	微	灰白	白磁			
291	SX105	陶器	擂鉢	備前系		4.5		細	灰N4/0	赤10R4/6 口縁部外面:暗赤灰10R3/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部上端,顎部に熔着痕。乗岡編年近世2b期
292	SX105	土師質	焼塩壷	不明	5.1	8.6	4.3	微砂粒含む	橙5YR7/8	橙5YR7/8		内外面:ナデ 内面:布目痕	輪積成形
293	SX105	土師質	焙烙	在地		3.6		細	灰5Y6/1	灰5Y6/1		内外面:ナデ	
294	SX105	陶器	擂鉢	備前系		4.9	18.2	細	鈍い橙2.5YR6/4	赤10R4/6(外面塗土)		底部:ナデ 高台内:ﾍﾗｹｽﾞﾘ	乗岡編年近世3期
295	SX104	磁器	碗	肥前系	9.4	5.6	3.8	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明			
296	SX104	磁器	碗	肥前系	9.5	5.7	3.5	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明,白磁	口錆:暗赤褐5YR3/6		大橋編年Ⅳ期
297	SX104	磁器	碗	肥前系	12.0	4.4		微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明,白磁	上絵?:赤・金の痕跡		
298	SX104	磁器	碗	肥前系	9.0	4.9	3.6	微	灰白	透明	呉須:淡・明青色		高台内二重方形枠「満福」銘款。
299	SX104	磁器	碗	肥前系	10.4	5.5	4.0	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色		高台内に「大明年製」の銘款。大橋編年Ⅲ・Ⅳ期
300	SX104	磁器	碗	肥前系	9.8	5.6	3.8	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色 口錆:黒褐7.5YR3/2		大橋編年Ⅳ期
301	SX104	磁器	碗	肥前系	10.8	5.9	4.2	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色		高台内に銘款。大橋編年Ⅳ期
302	SX104	磁器	碗	肥前系	11.0	6.0	4.4	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・暗青色		
303	SX104	磁器	碗	肥前系	11.4	6.2	5.2	微	灰白	透明	呉須:暗青色		高台畳付に砂粒付着。高台内に「大□年製」銘款。
304	SX104	磁器	皿	中国		1.5	6.0	微	灰白2.5GY8/1	暗緑灰7.5GY4/1		見込み:蛇の目釉剥ぎ 高台:ｹｽﾞﾘ	
305	SX104	磁器	鉢	中国		1.1	10.6	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・明青色		高台畳付に砂粒付着。
306	SX104	磁器	皿	肥前系	20.0	3.2	7.8	微	灰白	透明			高台畳付に砂粒付着。大橋編年Ⅱ-2期
307	SX104	磁器	皿	肥前系	10.2	3.3	4.6	微	灰白	透明	呉須:淡青色		高台部無釉。蛇ノ目釉剥ぎ。

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
308	SX104	磁器	皿	肥前系	14.3	2.9	8.6	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・暗青色		大橋編年Ⅳ期
309	SX104	磁器	皿	肥前系	14.0	4.0	8.6	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:淡・明青色 口錆:暗赤褐5YR3/6		大橋編年Ⅳ期
310	SX104	磁器	鉢	肥前系	31.0	5.4		微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	明緑灰	呉須:明青色	内面:片切り彫りによる施文。	
311	SX104	磁器	(蓋付)碗	肥前系	7.6	5.0	4.0	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	明オリーブ灰2.5GY7/1	呉須:暗青色		高台畳付に砂粒付着。
312	SX104	磁器	鉢	肥前系		4.9	6.2	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明・淡青色		高台内に「太明年製」銘款。
313	SX104	磁器	小坏	肥前系	6.3	3.6	3.0	微	灰白5Y8/1	灰白7.5Y8/1	呉須:暗青色		
314	SX104	磁器	小坏	肥前系	7.0	3.5	2.7	微	灰白	灰白色	呉須:明青色		
315	SX104	磁器	小坏	肥前系	6.5	3.5	2.8	微	灰白	透明	呉須:明青色		高台畳付に砂粒付着
316	SX104	磁器	小坏	肥前系	6.8	2.8	3.4	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白5Y8/1	灰白	呉須:暗青色		
317	SX104	磁器	小坏	肥前系	6.0	3.7	2.5	微	灰白	透明			
318	SX104	磁器	紅猪口	肥前系	6.6	2.9	2.6	微	白	透明			
319	SX104	磁器	合子	肥前系	4.7	2.0	3.2	微	灰白	透明			型押整形
320	SX104	磁器	火入れ・香炉	肥前系	9.6	6.2	6.2	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	明緑灰5G7/1			蛇の目凹形高台の釉剥ぎ部分に鉄錆塗布。砂粒付着。
321	SX104	磁器	蓋	肥前系	8.5	2.3		微	灰白	白磁			大橋編年Ⅲ期
322	SX104	磁器	蓋	肥前系		3.1		微	灰白	透明			漆による焼継痕。
323	SX104	磁器	壷	肥前系	11.0	4.3		微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明			
324	SX104	磁器	瓶	肥前系		9.5	5.7	微 1mm以下の黒色粒含む	灰白	透明	呉須:明青色		
325	SX104	陶器	碗	肥前系?	9.4	7.9		細	灰白2.5Y7/1	黒漆色			
326	SX104	陶器	碗	肥前系		3.8	4.1	細	灰白2.5Y7/1	黒褐10YR2/2(鉄釉)		底部:ヘラケズリ	釉内に金色の板状結晶含む(金流し)。大橋編年Ⅱ・Ⅲ期
327	SX104	陶器	碗	肥前系	12.4	5.6		細	灰7.5Y6/1	灰(透明釉)7.5Y6/1+暗赤褐5YR3/3・黒(鉄釉)N2/0の掛分			大橋編年Ⅱ-2期
328	SX104	陶器	碗	肥前系		4.7	5.8	細	浅黄2.5Y8/3	浅黄2.5Y7/3(透明)		底部:ヘラケズリ	大橋編年Ⅲ期
329	SX104	陶器	碗	肥前系	10.8	6.9	5.5	細	灰白2.5Y8/1	浅黄2.5Y7/4			大橋編年Ⅲ期
330	SX104	陶器	碗	肥前系		3.6	5.3	細	灰白10YR8/1	褐7.5YR4/4			大橋編年Ⅳ期
331	SX104	陶器	碗	京・信楽系	10.4	4.8		細	灰5Y6/1	灰オリーブ5Y6/2	上絵:鈍い黄橙10YR7/4(金色),緑		
332	SX104	陶器	碗	肥前系		5.8	4.6	細	灰N4/0	黒褐7.5YR3/2＋白土による刷毛文様			刷毛目碗. 高台畳付に砂粒付着。大橋編年Ⅲ・Ⅳ期
333	SX104	陶器	碗	肥前系	10.2	7.0	5.2	細	鈍い橙7.5YR7/4	鈍い黄褐10YR5/4＋白土による刷毛文様			大橋編年Ⅲ・Ⅳ期
334	SX104	陶器	碗	肥前系	12.0	4.4	4.8	細	鈍い橙7.5YR7/4	鈍い黄褐10YR5/4＋白土による刷毛文様			大橋編年Ⅲ・Ⅳ期
335	SX104	陶器	皿	肥前系	19.8	5.9	6.0	細 1mm大の黒色粒含む	灰白2.5Y8/2	灰オリーブ5Y6/2		底部～高台:ヘラケズリ	高台部に砂粒付着。大橋編年Ⅲ期
336	SX104	陶器	皿	肥前系		4.6	5.6	細	灰白2.5Y7/1	内面:灰白5Y7/2 外面:緑灰色,褐色		見込み:蛇ノ目釉剥ぎ 底部:ヘラケズリ	大橋編年Ⅳ期
337	SX104	陶器	皿	肥前系	12.4	3.7	4.2	細	灰白10YR8/1	内面:緑灰10G5/1 外面:灰白5Y7/2		見込み:蛇ノ目釉剥ぎ 底部:ヘラケズリ	大橋編年Ⅳ期
338	SX104	陶器	皿	不明	23.8	2.7	14.0	やや粗	灰白2.5Y8/2	黄2.5Y8/6			
339	SX104	陶器	皿	不明	24.2	3.4	17.8	細	浅黄2.5Y7/3	褐10YR4/4		口縁部:指押さえ(ベベラ)	
340	SX104	陶器	灯明皿	備前系	11.4	1.8	6.0	細	灰褐5YR6/2	暗赤褐5YR3/2(塗土)		内外面:回転ヘラケズリ 底部:回転糸切り	口縁部に煤付着。
341	SX104	陶器	灯明皿	備前系	7.8	2.4		細	灰N4/0	暗灰7.5YR3/3(塗土)		外面:回転ヘラケズリ	
342	SX104	陶器	鉢	肥前系		6.5		細 1mm以下の長石含む	明赤褐10R5/6	黒褐7.5YR3/2＋白土による刷毛文様		体部外面:ヘラケズリ	大橋編年Ⅳ期
343	SX104	陶器	火入れ	肥前系		2.8	5.0	細 1mm以下の長石・黒色粒含む	鈍い橙7.5YR6/4	黒褐2.5Y3/2＋白泥		底部:ヘラケズリ	高台畳付に砂粒付着。大橋編年Ⅲ期
344	SX104	陶器	脚部	京・信楽系	長さ:7.3,幅:3.0,厚み:1.5			細	灰白2.5Y7/1	黄灰2.5Y6/1		線彫りによる施文	理兵衛焼?
345	SX104	陶器	蓋	不明	14.0	2.5	4.0	細 1mm以下の長石含む	灰5Y6/1	黒褐7.5YR2/2		内面:ロクロナデ 外面:回転ヘラケズリ 底部:ヘラキリ	外面下半に煤付着。
346	SX104	陶器	壷	不明	9.0	11.5		細	灰白N8/0	暗褐10YR3/3		内面:ロクロナデ	
347	SX104	陶器	擂鉢	備前系	28.4	10.7		細	赤10R5/6			内外面:ロクロナデ	口縁部上端・顎部に熔着痕。外面に火襷痕。
348	SX104	陶器	擂鉢	備前系	22.7	8.6	9.4	細 3mm以下の長石・黒色粒含む	灰N4/0	暗赤褐10R3/2		外面:回転ヘラケズリ	底面に熔着痕。火襷痕顕著。乗岡編年近世3期
349	SX104	陶器	擂鉢	備前系		5.7		やや粗 2mm以下の長石・黒色粒含む	橙5YR6/6	鈍い赤褐2.5YR4/3(外面塗土)			高台畳付に熔着痕。乗岡編年近世3期
350	SX104	土師質	茶釜	在地	12.4	15.8		砂粒ほとんど含まない	灰白N8/0	黒N2/0		内外面:ロクロナデ, 指押さえ, ハケメ	被熱の痕跡有り。
351	SX104	土師質	焙烙	在地	27.1	6.7		砂粒ほとんど含まない	黄灰2.5Y6/1	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:黒2.5Y2/1		内面:ロクロナデ,ハケメ,板ナデ 外面:ロクロナデ,指押さえ,タタキ	
352	SX104	土師質	焙烙	在地	26.4	7.1		砂粒ほとんど含まない	橙7.5YR6/6	内面:黒褐7.5YR3/1 外面:黒褐5YR2/1		内面:ロクロナデ,ハケメ 外面:ロクロナデ,指押さえ,平行タタキ	
353	SX104	土師質	焙烙	在地	32.2	7.6		砂粒ほとんど含まない	灰N6/0	内面:灰N6/0 外面:灰N4/0		内面:ロクロナデ 外面:ロクロナデ,指押さえ	
354	SX104	土師質	皿	在地	11.0	1.7	7.9	砂粒少量含む	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内面:ロクロナデ,仕上げナデ 外面:ロクロナデ 底部:回転糸切り 板状痕	
355	SX104	土師質	皿	在地	9.2	1.2	5.1	微砂粒ほとんど含まない	灰白10YR8/2	灰白10YR8/2		内外面:ロクロナデ 底部:回転糸切り	
356	SX104	土師質	皿	在地	10.3	1.7	6.4	砂粒ほとんど含まない	浅黄橙7.5YR8/4	浅黄橙7.5YR8/4		内外面:ロクロナデ 底部:回転糸切り	
357	SX104	土師質	皿	在地	7.8	1.3	6.4	砂粒ほとんど含まない	浅黄橙10YR8/4	浅黄橙10YR8/4		内外面:ロクロナデ 底部:回転糸切り	
358	SX104	土師質	皿	在地	8.0	1.3	5.1	砂粒ほとんど含まない	浅黄橙7.5YR8/3	浅黄橙7.5YR8/3		内外面:ロクロナデ	
359	SX104	土師質	皿	在地	7.9	1.1	6.0	砂粒ほとんど含まない	橙5YR7/6	橙5YR7/6		内外面:ロクロナデ 底部:回転糸切り	

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
360	SX104	土師質	皿	在地	8.5	1.2	6.0	微砂粒少量含む	浅黄橙7.5YR8/4	浅黄橙7.5YR8/4		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	
361	SX104	土師質	皿	在地	8.4	1.2	7.0	砂粒ほとんど含まない	浅黄橙7.5YR8/4	浅黄橙7.5YR8/4		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	底部に墨書有り。
362	SX104	土師質	皿	在地	8.7	1.45	5.6	砂粒ほとんど含まない	鈍い橙7.5YR7/4	鈍い橙7.5YR7/4		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	底部に墨書有り。「無縁」
363	SX104	土師質	皿	在地	8.6	1.3	6.0	砂粒ほとんど含まない	浅黄橙7.5YR8/6	浅黄橙7.5YR8/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	底部に墨書有り。
364	SX104	土師質	皿	在地	8.4	1.45	6.2	砂粒ほとんど含まない	浅黄橙7.5YR8/6	浅黄橙7.5YR8/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:回転糸切り	底部に墨書有り。「無縁」
365	SX104	瓦質土器	火鉢	不明		16.0		やや粗	灰白10YR7/1	灰N4/0		外面:型押陽刻文	
366	SX104	土師質	焼塩壷蓋	不明	7.7	2.0		微砂粒含む	淡赤橙2.5YR7/4	淡赤橙2.5YR7/4		内面:布目痕 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	
367	SX104	土師質	焼塩壷	不明	5.8	4.7	8.8	微砂粒含む	橙2.5YR7/6	橙2.5YR7/6		内面:布目(筵)痕 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,指押さえ	
368	SX104	土師質	焼塩壷	不明	5.8	9.3	5.8	石英・長石含む	鈍い橙7.5YR7/4	内面:淡赤橙2.5YR7/4 外面:鈍い橙7.5YR7/4		内面:布目(筵)痕	板作り成形
369	SX104	土師質	焼塩壷	関西系?	6.8	9.4	6.4	石英・長石含む	鈍い黄橙10YR7/3	鈍い黄橙10YR7/3		内面:布目痕 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	外面に刻印有り。判読不能。板作り成形
370	SX104	土師質	鉢	不明		9.4	9.4	石英・長石含む	浅黄橙7.5YR8/4	内面:浅黄橙7.5YR8/6 外面:浅黄橙7.5YR8/4		内面:板ナデ	
384	SK112	磁器	皿	肥前系		3.9	12.2	微	灰白	明緑灰7.5GY7/1		蛇ノ目凹形高台,釉剥ぎ部に鉄銹塗布。 見込に同心円のカキ目。線彫りによる施文。	波佐見青磁大皿。
385	SK112	磁器	皿	肥前系		3.8	20.8	微	灰白	明緑灰7.5GY7/1		蛇ノ目凹形高台,釉剥ぎ部に鉄銹塗布。 見込にヘラ・片切り彫りによる施文。	
386	SK112	磁器	香炉	肥前系		7.2	6.8	微	灰白N8/0	明緑灰5G7/1		蛇の目凹形高台内に鉄銹塗布。	
387	SK112	陶器	碗	肥前系		2.3	5.4	細	灰白2.5Y8/1	淡黄2.5Y8/4		高台部:ﾍﾗｹｽﾞﾘ	高台内に「木下弥」の刻印。大橋編年Ⅲ期
388	SK112	土師質	焙烙	在地	26.0	2.6		微砂粒少量含む	灰白5Y7/1	内面:黒5Y2/1 外面:灰N4/0		内面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ,指押さえ	
389	SK112	土師質	人形	不明	高さ4.0	幅2.9	奥行1.3	細 1mm以下の長石・石英含む	浅黄橙10YR8/3				ｷﾗｺ塗布。中実型成形
391	SK113	陶器	擂鉢	備前系	28.6	13.5	10.6	細 褐色粒含む	灰黄褐10YR6/2	鈍い黄橙10YR7/4 口縁部外面:灰赤2.5YR4/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:ｹｽﾞﾘ	口縁部上端,顎部に熔着(重ね焼き)痕。未使用品か?乗岡編年近世2期
392	SK121	磁器	皿	中国	13.2	3.5		微	灰白	灰白	呉須:暗・淡青色		
393	SX106	陶器	碗	肥前系	11.0	6.5	4.8	細	褐灰5YR4/1	内外:極暗赤褐5YR4/1+白土			高台畳付に砂粒付着。大橋編年Ⅲ・Ⅳ期
394	SX106	陶器	碗	京・信楽系	13.0	4.5	4.1	細	灰黄2.5Y7/2	灰オリーブ5Y6/2	上絵:金・緑・オリーブ黒5Y2/2		見込み:目跡3ヵ所,淡赤色の重焼痕 高台内:無釉,「清閑寺」?の銘款
395	SX106	陶器	碗	京・信楽系		2.7	3.6	細	灰白5Y7/1	灰白5Y7/2	呉須・銹絵染付:青黒5B2/1・暗オリーブ5Y4/3		見込み:目跡3ヵ所。淡赤色の重焼痕。 高台内:無釉,「清閑寺」の銘款
396	G7・8・9第1面下層検出中	磁器	碗	中国		2.8		微	灰白	透明	呉須:暗青色		
397	G7・8・9第1面下層検出中	土師質	皿	在地	7.7	1.7	4.0	微砂粒多く含む	橙5YR7/6	橙5YR7/6		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 底部:ヘラキリ	
398	G7・8・9第1面下層検出中	土師質	こね鉢	在地	29.8	5.0		微砂粒含む	鈍い橙5YR7/4	鈍い橙5YR7/4		内面:ﾅﾃﾞ,ﾊｹﾒ 外面:ﾅﾃﾞ,指押さえ	
399	SX108	磁器	紅猪口	肥前系	6.8	2.6	3.0	微	灰白	透明	呉須:明青色		
400	焼土層出土	陶器	皿	瀬戸・美濃系		1.2	5.6	やや粗	灰白2.5Y8/2	灰オリーブ7.5Y5/3			高台内に輪ドチ痕。
401	焼土層出土	陶器	甕	備前系		6.2		2mm以下の砂粒含む	灰N6/0	鈍い赤褐2.5YR4/4		内外面:回転ﾅﾃﾞ	乗岡編年近世Ⅰ期
402	焼土層出土	土師質	擂鉢	在地		2.9		石英・長石含む	鈍い橙7.5YR7/3	鈍い橙7.5YR7/3		内外面:ﾅﾃﾞ 外面:指押さえ	
403	SX102	陶器	皿	肥前系		2.2	5.5	やや粗	鈍い黄橙10YR7/3	オリーブ灰10Y6/2			高台内砂粒付着。
404	SX102	陶器	碗	瀬戸・美濃系		4.5	5.8	やや粗	灰白10YR8/1	灰白(長石釉)	鉄絵:黒7.5YR2/1	高台～底部:ﾍﾗｹｽﾞﾘ	大窯後期
405	SX102	陶器	擂鉢	備前系		7.5		細	灰N6/0	赤褐10R4/4 口縁部外面:暗赤灰10R3/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部上端,顎部に熔着痕。乗岡編年近世2b期
406	SE107	陶器	碗	瀬戸・美濃系	13.0	3.4		やや粗	浅黄褐10YR8/3	鈍い赤褐5YR4/4			
407	SE107	陶器	擂鉢	備前系		4.0		細	鈍い赤褐2.5Y5/3	赤褐10R4/3		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部上端,顎部に熔着痕。口縁部外面に黄ゴマ付着。乗岡編年近世Ⅰb期
408	SE107	陶器	甕	備前系		(6.3)		細 2～3mm大の長石・石英・褐色粒含む	褐灰7.5YR6/1	暗赤灰2.5YR3/1		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部に黄ゴマ付着。乗岡編年中世6期
409	SE107	土師質	こね鉢	在地		5.6		石英・長石含む	灰白N7/0	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:鈍い黄橙10YR7/4		内面;ハケメ 外面:ナデ,指押さえ	
410	SE107	土師質	こね鉢	在地		4.7		微砂粒少量含む	灰白N7/0	内面:浅黄橙7.5YR8/4 外面:鈍い黄橙10YR7/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ 内面:指押さえ	
411	SE107	土師質	こね鉢	在地		3.6		金雲母含む	鈍い黄橙10YR7/2	鈍い黄橙10YR7/2			
412	SX101	磁器	蓋	肥前系	9.0	3.0	3.4	微	灰白	透明	呉須:明・淡青色		
413	SX101	磁器	蓋	肥前系	9.2	3.0	3.5	微	灰白	透明	呉須:淡青色		
414	SX101	磁器	蓋	肥前系	9.5	3.1	4.0	微	灰白	透明	呉須:明青色		
415	SX101	磁器	蓋	肥前系	10.2	2.9	3.8	微	灰白	透明	呉須:青色		
416	SX101	磁器	蓋	瀬戸・美濃系	9.4	2.6	4.0	微	灰白	透明	呉須:淡青色		
417	SX101	磁器	蓋	瀬戸・美濃系	9.4	2.4	3.8	微	灰白	透明	呉須:青色		
418	SX101	磁器	蓋	瀬戸・美濃系	9.0	2.7	4.2	微	灰白	透明	呉須:暗・淡青色		

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
419	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	8.8	2.1	3.2	微	灰白	透明	呉須:淡青色		
420	SX101	磁器	碗	肥前系	10.4	5.6	3.8	微	灰白	透明	呉須:青色		
421	SX101	磁器	碗	肥前系	10.2	5.6	4.0	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
422	SX101	磁器	碗	肥前系	10.2	5.9	3.6	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
423	SX101	磁器	蓋	肥前系	7.1	2.4	3.0	微	灰白	透明	呉須:明青色		
424	SX101	磁器	碗	肥前系	8.8	5.3	3.4	微	灰白	透明	呉須:明青色		
425	SX101	磁器	碗	肥前系	9.3	4.8	3.2	微	灰白	透明	呉須:淡青色		
426	SX101	磁器	蓋	瀬戸・美濃系	8.9	3.0	3.7	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
427	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	10.2	5.7	4.2	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
428	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	10.4	5.7	4.4	微	灰白	透明	呉須:青色		
429	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	10.5	5.5	3.5	微	灰白	透明	呉須:青色		
430	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	10.4	5.7	4.1	微	灰白	透明	呉須:青色		
431	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	9.0	4.4	3.8	微	灰白	透明	呉須:暗青色		ガラスの焼継ぎ,金の傷隠し
432	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	9.8	5.6	3.5	微	灰白	透明	呉須:青色		
433	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	10.2	5.5	3.5	微	灰白	透明	呉須:淡青色		
434	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	11.9	5.7	3.8	微	灰白	透明	呉須:青色		
435	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	10.4	5.9	4.6	微	灰白	透明	呉須:青色		
436	SX101	磁器	碗	瀬戸・美濃系	8.3	4.3	3.2	微	灰白	透明	呉須:青色,口紅		
437	SX101	磁器	蓋	肥前系	8.6	2.1	3.4	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
438	SX101	磁器	碗	肥前系	9.2	4.8	3.2	微	灰白	透明	呉須:暗青色		ガラスの焼継ぎ,金の傷隠し
439	SX101	磁器	碗	肥前系	10.6	5.5	5.8	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
440	SX101	磁器	碗	肥前系	11.8	5.4	4.4	微	灰白	透明	呉須:暗青色		ガラスの焼継ぎ,「ニ七」の焼継印
441	SX101	磁器	碗	肥前系	11.0	6.1	6.1	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
442	SX101	磁器	碗	不明	11.0	5.7	5.8	微	灰白	明黄褐2.5Y6/8			
443	SX101	磁器	蓋	関西系	8.6	2.4	3.4	微	灰白	透明	呉須:青色		
444	SX101	磁器	碗	関西系	8.6	4.5	3.2	微	灰白	透明	呉須:青色		
445	SX101	磁器	蓋	関西系	10.8	2.7	4.4	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
446	SX101	磁器	碗	関西系	12.6	5.7	6.0	微	灰白	透明	呉須:青色		
447	SX101	磁器	碗	肥前系	7.0	5.7	4.5	微	灰白	透明	呉須:青色		
448	SX101	磁器	碗	肥前系	13.1	6.5	4.7	微	灰白	透明	呉須:暗・淡青色		高台内「乾」の銘款
449	SX101	磁器	鉢	肥前系	8.6	7.1	5.4	微	灰白	透明	上絵:赤,鈍い赤褐,橙,青		
450	SX101	磁器	湯のみ	関西系	8.0	7.5	5.0	微	灰白	透明	呉須:青色		
451	SX101	磁器	蓋	関西系	7.8	2.1	2.9	微	灰白	透明	上絵:青,赤		
452	SX101	磁器	碗	関西系	10.0	5.1	3.4	微	灰白	透明	上絵:赤,明灰,明赤褐,青		
453	SX101	磁器	碗	関西系	9.5	4.1	3.3	微	灰白	透明	上絵:赤,青		
454	SX101	磁器	碗	関西系	9.0	4.9	3.4	微	灰白	明青灰5B7/1	上絵:赤,金,青,暗赤灰		
455	SX101	磁器	碗	関西系	8.4	4.7	2.9	微	灰白	透明	上絵:青,赤,茶		
456	SX101	磁器	湯のみ	関西系	6.6	4.9	3.2	微	灰白	透明	上絵:赤		
457	SX101	磁器	蓋	不明	9.0	2.9	3.4	微	灰白	白濁	呉須:暗青色		
458	SX101	磁器	碗	不明	8.6	4.3	3.4	微	灰白	白濁	呉須:淡青色		
459	SX101	磁器	碗	不明	9.0	4.8	3.6	微	灰白	透明	呉須:青灰色		
460	SX101	磁器	小坏	関西系	7.4	5.5	3.4	微	灰白	透明	呉須:青色		
461	SX101	磁器	小坏	関西系	4.8	3.6	3.4	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
462	SX101	磁器	小坏	関西系	8.0	4.6	3.3	微	灰白	透明			
463	SX101	磁器	小坏	関西系	6.6	3.2	2.4	微	灰白	透明	上絵:青,金,黒		「道八」の銘款
464	SX101	磁器	小坏	関西系	6.6	3.0	2.5	微	灰白	透明	呉須:青色		「道八」の銘款
465	SX101	磁器	小坏	関西系	6.4	4.3	2.8	微	灰白	透明	呉須:青色		「道八」の銘款
466	SX101	磁器	小坏	不明	7.4	4.5	3.2	微	灰白	透明	呉須:青色		
467	SX101	磁器	小坏	不明	7.8	2.6	3.2	微	灰白	透明	呉須:青色		
468	SX101	磁器	小坏	関西系	6.9	2.6	2.3	微	灰白	透明	呉須:青色		
469	SX101	磁器	小坏	関西系	7.8	3.3	2.9	微	灰白	透明	上絵:青,金,茶,口紅		
470	SX101	磁器	小坏	関西系	5.9	2.6	3.0	微	灰白	透明	呉須:青色		
471	SX101	磁器	小坏	関西系	6.1	2.9	2.6	微	灰白	透明	上絵:青,赤,黄,こげ茶,若草		
472	SX101	磁器	小坏	関西系	5.4	2.7	2.3	微	灰白	明緑灰10GY7/1	口紅		
473	SX101	磁器	小坏	関西系	5.5	1.8	2.4	微	灰白	灰白10Y7/1			
474	SX101	磁器	小坏	肥前系	4.4	3.1	2.7	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
475	SX101	磁器	紅皿	肥前系	5.2	1.2	1.5	微	灰白	白濁			
476	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃系	10.0	2.2	3.6	微	灰白	透明			
477	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃系	8.0	2.4	3.8	微	灰白	透明	呉須:明青色		
478	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃系	8.6	2.3	4.6	微	灰白	透明	呉須:明青色		
479	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃系	8.8	2.2	4.0	微	灰白	透明	呉須:青色		
480	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃系	12.4	2.9	7.2	微	灰白	透明	呉須:青色		
481	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃系	9.4	5.1	2.3	微	灰白	白色			
482	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃系	9.8	2.1	5.5	微	灰白	透明	上絵:青,赤,黒		
483	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃系	9.3	2.1	4.4	微	灰白	透明	上絵:青,黄,赤		
484	SX101	磁器	皿	瀬戸・美濃(関西)系	10.2	2.4	6.0	微	灰白	明緑灰10GY7/1			

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
485	SX101	磁器	皿	関西系	縦9.3 横12.5	3.1	縦4.8 横6.9	微	灰白	オリーブ灰2.5GY5/1			三田焼?
486	SX101	磁器	皿	関西系	11.2	2.3	6.0	微	灰白	透明	呉須:淡・明青色 口銹:赤褐2.5YR4/6		
487	SX101	磁器	皿	関西系	10.0	2.2	6.2	微	灰白	透明	上絵:赤,青,黄,褐 呉須:明青色		
488	SX101	磁器	皿	関西系	12.6	2.5	6.9	微	灰白	透明	呉須:明青色 口銹:褐7.5YR4/6		
489	SX101	磁器	皿	肥前系	9.4	2.2	3.6	微	灰白	透明	呉須:暗・淡青色		
490	SX101	磁器	皿	肥前系	9.4	2.5	5.0	微	灰白	透明	呉須:青色		
491	SX101	磁器	皿	肥前系	10.2	2.6	6.2	微	灰白	透明	呉須:暗青色 口銹:鈍い赤褐 10YR4/4		
492	SX101	磁器	皿	肥前系	13.2	3.9	7.9	微	灰白	白磁釉	口銹:褐7.5YR4/6		大橋編年Ⅴ期 1810年代
493	SX101	磁器	皿	肥前系	14.2	3.4	9.4	微	灰白	明緑灰7.5GY8/1	呉須:青色		
494	SX101	磁器	皿	肥前系	13.2	3.5	7.8	微	灰白	透明	呉須:暗・淡青色, 口銹5YR3/4		
495	SX101	磁器	皿	肥前系	16.2	2.4	10.0	微	灰白	透明	呉須:青色		
496	SX101	磁器	皿	肥前系	17.6	2.7	10.2	微	灰白	透明	呉須:青色		
497	SX101	磁器	皿	肥前系	16.4	2.4	11.2	微	灰白	透明	呉須:青色		高台内にハリ支え痕4ヶ所
498	SX101	磁器	皿	肥前系	23.4	4.0	13.6	微	灰白	透明	呉須:淡・暗青色		「キリ」の刻印
499	SX101	磁器	皿	肥前系	30.5	6.4	15.6	微	灰白	透明	呉須:青色		
500	SX101	磁器	鉢	肥前系	15.0	4.3	8.1	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
501	SX101	磁器	鉢	肥前系	14.7	6.8	9.2	微	灰白	透明	呉須:淡・明青色		
502	SX101	磁器	鉢	肥前系	13.8	5.1	8.2	微	灰白	透明	呉須:明青色		
503	SX101	磁器	鉢	不明	17.6	6.8	6.8	微	灰白10Y8/1	白濁色	呉須:暗青色 上絵:赤,黒(褐),桃,黄		ガラスによる焼継ぎ,金のキズかくし
504	SX101	磁器	蓋	肥前系	11.4	4.5		微	灰白	透明	呉須:暗青色		
505	SX101	磁器	蓋	肥前系	6.6	2.7		微	灰白	内面:緑灰7.5GY6/1 外面:透明	呉須:淡青色		
506	SX101	磁器	蓋	肥前系	6.2	2.8		微	灰白	透明	上絵:赤,褐,緑 呉須:淡・暗青色		
507	SX101	磁器	鉢	肥前系	14.5	5.5	8.8	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
508	SX101	磁器	鉢	肥前系	14.2	6.5	8.2	微	灰白	透明	上絵:赤,茶,黄 呉須:暗青色		
509	SX101	磁器	蓋	肥前系	10.7	6.0	6.5	微.	灰白	透明	呉須:暗・淡青色		
510	SX101	磁器	(合子)蓋	肥前系	5.6	1.4		微	灰白	透明	呉須:暗青色		
511	SX101	磁器	合子	肥前系	5.3	2.4	2.6	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
512	SX101	磁器	蓋	肥前系	6.0	2.2		微	灰白	透明	呉須:青色		
513	SX101	磁器	蓋	関西系	5.6	1.3		微	灰白	透明	呉須:青色		焼継痕+金彩の傷隠し
514	SX101	磁器	急須	関西系	6.3	6.6	5.3	微	灰白	透明	呉須:青色		
515	SX101	磁器	水注	関西系	8.3	7.1	4.0	微	灰白	透明	呉須:青色		
516	SX101	磁器	鉢	中国	11.0	5.3	4.4	微	灰白	明緑色		高台内鉄銹塗布	
517	SX101	磁器	鉢	肥前系	9.2	8.8	4.8	微	灰白	白色			
518	SX101	磁器	植木鉢	瀬戸・美濃系	9.0	8.4	5.6	微	灰白	口縁部:瑠璃釉 外面体部:青磁釉 高台:透明			
519	SX101	磁器	仏飯具	関西系	6.0	4.3	3.9	微	灰白	透明	上絵:赤		
520	SX101	磁器	仏飯具	瀬戸・美濃系	6.7	6.7	3.9	微	灰白	内面:透明 外面:瑠璃釉			
521	SX101	磁器	油壷	肥前系	2.2	6.3	3.4	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
522	SX101	磁器	瓶	肥前系	1.6	11.5	3.8	微	灰白	透明	呉須:淡青色		大橋編年Ⅴ期
523	SX101	磁器	瓶	瀬戸・美濃系	2.5	18.6	6.0	微	灰白	瑠璃釉			
524	SX101	磁器	瓶	関西系	4.0	17.0	6.1	微	灰白	緑灰7.5GY7/1			三田焼?
525	SX101	磁器	瓶	肥前系	6.8	19.7	7.0	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
526	SX101	磁器	瓶	肥前系	3.8	25.8	7.2	微	灰白	透明	呉須:淡・暗青色		
527	SX101	磁器	灯明皿	関西系	11.0	2.7	4.0	微	灰白	透明			
528	SX101	磁器	蓮華	肥前系	3.2	(2.8)	2.3	微	灰白	透明	呉須:淡青色		
529	SX101	磁器	蓮華	瀬戸・美濃系		9.2		微	灰白	透明	呉須:青色		
530	SX101	磁器	戸車	肥前系	幅4.6,厚さ1.2			微	灰白	透明		側面,穿孔部無釉	
531	SX101	磁器	戸車	肥前系	幅7.4,厚さ1.6			微	灰白	透明		側面,穿孔部無釉	滑車面磨耗
532	SX101	陶器	碗	肥前系	8.4	5.5	4.2	微	灰白	透明	呉須:暗青色		
533	SX101	陶器	碗	瀬戸・美濃系	10.0	5.7	4.4	密	灰白5Y8/1	灰白7.5Y8/2			
534	SX101	陶器	蓋	瀬戸・美濃系	9.5	2.9	3.6	やや粗	灰白7.5Y8/1	透明	染付:明赤褐5YR5/6, 灰黄褐10YR4/2		
535	SX101	陶器	碗	瀬戸・美濃系	10.8	5.7	4.0	やや粗	灰白5Y8/2	透明	染付:明黄褐10YR7/6, 灰褐7.5YR4/2		
536	SX101	陶器	碗	京・信楽系	8.6	4.1	3.7	細	灰白7.5Y8/1	透明			
537	SX101	陶器	碗	京・信楽系	8.5	3.0	4.0	細	灰白N8/0	明緑灰7.5GY7/1			高台内「布引」,高台脇「□□」の墨書
538	SX101	陶器	碗	京・信楽系	9.6	4.4	3.6	細	灰白7.5Y8/1	透明	呉須:暗・淡青色		
539	SX101	陶器	碗	京・信楽系	11.6	4.5	3.8	細	灰白2.5Y8/1	透明			見込みに目痕2ヶ所残存
540	SX101	陶器	碗	京・信楽系	11.4	4.6	5.4	細	灰白2.5Y8/2	淡黄5Y8/3			
541	SX101	陶器	碗	(京・信楽系)	10.9	3.8	5.1	細	灰N6/0	褐10YR4/6		底部:回転ヘラケズリ	理兵衛・富田焼?
542	SX101	陶器	碗	京・(信楽)系	7.4	5.4	3.8	細 砂粒含む	灰白N7/0	灰白N8/0＋透明釉	暗褐10YR3/3(鉄絵), 極暗褐7.5YR2/3(口銹)	底部:無釉,回転ヘラケズリ	高台脇に「清」の六角印,内面貫入著しい
543	SX101	陶器	碗	(京・信楽系)	10.4	5.2	3.8	細	灰5Y6/1	内外面:黒褐10YR3/2(黒色釉)+灰白7.5Y8/0(白色釉)			理兵衛・富田焼?見込みに目痕3ヶ所
544	SX101	陶器	碗	(京・信楽系)	7.2	5.7	3.6	細	灰N6/0	内外:黄褐2.5Y5/3	鉄絵:黒7.5YR2/1		理兵衛・富田焼?
545	SX101	陶器	小坏	京・信楽系	6.0	2.6	2.4	細	灰白2.5Y8/2	灰白2.5Y8/2		底部:無釉,回転ヘラケズリ	
546	SX101	陶器	小坏	京・信楽系	6.1	3.0	1.8	細	灰白2.5Y8/2			底部:無釉,回転ヘラケズリ	
547	SX101	陶器	小坏	京・信楽系?	2.4	4.3	2.4	細	灰白7.5Y8/1	明緑灰10GY8/1			
548	SX101	陶器	盃	不明	6.0	4.1	3.4	細	灰N6/0	灰白N8/0			理兵衛・富田焼?

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
549	SX101	陶器	小坏	不明	5.7	5.7	3.6	細	2.5Y8/1	内面:灰白5GY8/1 外面:明緑灰10GY8/1			
550	SX101	陶器	皿	肥前系	8.4	2.4	3.2	細	褐灰7.5YR4/1	灰白2.5Y8/1 極暗褐7.5YR2/3			
551	SX101	陶器	皿	瀬戸・美濃系	10.0	1.7	5.0	細	灰白2.5Y8/2	透明+緑色	暗赤褐5YR3/4	内面:布目圧痕	
552	SX101	陶器	皿	瀬戸・美濃系	9.2	2.3	4.7	細	灰白2.5Y8/1	内面:緑,青 外面:緑	上絵:暗褐7.5YR3/4	外面:指頭痕,回転ﾅﾃﾞ	
553	SX101	陶器	皿	瀬戸・美濃系	12.4	1.8	5.0	細	灰白2.5Y8/2		暗褐10YR3/3,緑		
554	SX101	陶器	皿	瀬戸・美濃系	長さ15.5	5.2	幅5.2	細	鈍い黄橙10YR7/3	透明,緑色	上絵:黒褐7.5YR2/2		
555	SX101	陶器	皿	瀬戸・美濃系	13.2	3.7	6.0	細	灰白2.5Y8/1	灰白5Y8/1	呉須:青色		
556	SX101	陶器	皿	瀬戸・美濃系	22.7	2.7	13.0	やや粗	灰白2.5Y8/2	透明	鈍い赤褐5YR5/2,黒褐5YR2/2		
557	SX101	陶器	皿	瀬戸・美濃系	26.0	5.6	14.2	やや粗	灰白2.5Y8/2	透明	上絵:暗褐10YR3/3		見込みに目痕(トチン)3ヶ所,近世瀬戸窯第8・9小期
558	SX101	陶器	鉢	(肥前, 京・信楽系)	10.1	6.1	4.5	やや密	褐灰7.5YR6/1	灰7.5Y6/1	青灰5B6/1,灰白7.5Y8/1		理兵衛・富田焼?
559	SX101	陶器	鉢	不明	11.0	4.9	4.5	細	鈍い橙5YR6/4	内面:灰白2.5Y8/1 外面:明緑灰10GY7/1,灰白2.5Y8/1(白土)		底部:回転ヘラケズリ	四方隅入
560	SX101	陶器	鉢	(京・信楽系)	16.4	7.4	6.6	細	褐灰10YR6/1	灰白7.5Y8/1 白土+透明釉	呉須:青色 上絵の痕跡	体部下半～底部:回転ヘラケズリ	理兵衛・富田焼?見込みに目痕4ヶ所
561	SX101	陶器	鉢	不明	13.5	7.6	6.3	細(1mm以下の砂粒含む)	灰黄2.5Y5/2	灰5Y6/1(透明)	釉下に桜花のイッチン描き:白土 上絵に紅葉:赤・黄	高台に2ヶ所に抉り,回転ヘラケズリ	底部に刻印,判読不能
562	SX101	陶器	鉢	瀬戸・美濃系	21.0	6.1	14.8	やや粗	灰白2.5Y8/1	黒褐5YR3/1		底部:ヘラケズリ	
563	SX101	陶器	鉢	(京・信楽系)	14.4	7.5	7.5	細	鈍い黄橙10YR7/4	灰白5Y8/1(白土)+透明釉	上絵:淡青		見込みに目痕2ヶ所。高台内「古曽部」の刻印
564	SX101	陶器	鉢	(京・信楽系)		7.3		微	灰白10YR7/1	灰白7.5Y7/1(透明釉)	染付?:赤,オリーブ黒,上絵:白		脚付。底部に「与三」の五角印
565	SX101	陶器	鉢	(京・信楽系)		5.3	5.4	細	灰N6/0	灰白10Y8/1+透明釉	呉須:青,灰オリーブ,鉄釉		見込みにピン痕。高台脇に「清」の二重六角印
566	SX101	陶器	鉢	(京・信楽系)	12.8	7.6	6.4	細	灰N6/0	灰オリーブ2.5Y6/2	灰白7.5Y8/1(白土イッチン描き)	底部:回転ヘラケズリ	理兵衛・富田焼?見込みにピン痕3ヶ所
567	SX101	陶器	鉢	(京・信楽系)	18.8	8.9	8.8	細	黄灰2.5Y5/1	灰オリーブ5Y5/2(透明釉)		底部:回転ヘラケズリ	理兵衛・富田焼?見込みに目痕4ヶ所。
568	SX101	陶器	建水	京・信楽系	13.8	10.1	8.7	細(1mm大の砂粒含む)	灰白N6/0	オリーブ黒5Y3/2		底部:回転糸切り	「高」刻印
569	SX101	陶器	蓋	大谷焼?	10.5	4.0	6.1	細	赤褐10R4/3	外面:黒褐7.5YR2/2			天井部に墨書「さ□さ」
570	SX101	陶器	鉢	大谷焼?	15.8	8.5	5.6	細	灰赤7.5R4/2	極暗赤褐7.5R2/2		底部:回転ヘラケズリ	見込みに砂粒付着
571	SX101	陶器	鉢	大谷焼?	20.0	6.3	8.0	細	赤褐10R4/4	内面:黒褐5YR3/1 外面:灰褐5YR4/2		底部:回転ヘラケズリ	見込みに焼成後の穿孔1ヶ所
572	SX101	陶器	鉢	大谷焼?	15.9	11.2	7.9	細	鈍い赤褐7.5R5/3	黒褐7.5YR3/1		底部:回転ヘラケズリ	外面に披熱痕
573	SX101	陶器	香炉	大谷焼?	11.8	9.4	5.6	細	鈍い赤褐7.5R4/3	内外:黒褐7.5YR3/2		底部:回転ヘラケズリ	
574	SX101	陶器	壷(茶入れ)	大谷焼?	7.2	9.0	6.0	細	灰赤7.5R6/2	暗赤褐5YR3/2		底部:回転ヘラケズリ	
575	SX101	陶器	蓋	京・信楽系	6.0	1.5		細	灰白5Y8/1	透明			内側に鉄製品(釘か?)付着
576	SX101	陶器	蓋	京・信楽系	8.5	1.6		細	灰白10YR8/1	外面:浅黄5Y7/3			
577	SX101	陶器	灰入れ	京・信楽系	10.8	5.0	7.3	細	灰白10YR7/1	灰5Y6/1	赤7.5R4/8		見込みに目痕4ヶ所。披熱の痕跡
578	SX101	陶器	片口鉢	(京・信楽系)	11.8	4.2		細	鈍い橙10YR7/2	灰黄2.5Y6/2			
579	SX101	陶器	柄杓	京・信楽系	8.4	5.0	4.0	細	灰白2.5Y8/2	透明			
580	SX101	陶器	蓋	京・信楽系	3.3	1.1		細	灰白N8/0	内面:灰白10Y8/1 外面:灰白5GY8/1			
581	SX101	陶器	蓋	(京・信楽系)	6.5	1.0	2.1	細	灰5Y5/1	オリーブ黄7.5Y6/3			理兵衛・富田焼?
582	SX101	陶器	蓋	(京・信楽系)	9.8	2.5	3.2	細(褐色粒含む)		白泥+透明		底部:回転糸切り	理兵衛・富田焼?
583	SX101	陶器	蓋	(京・信楽系)	0.6	6.6	2.2	微	灰白	灰白N8/0,灰オリーブ2.5Y6/2			理兵衛・富田焼?
584	SX101	陶器	蓋	京・信楽系	8.8	2.2		精良	灰白10YR8/1	外面:淡黄2.5Y8/3			内面天井部に「栗林 理平」の小判印
585	SX101	陶器	灰入れ	京・信楽系	10.2	7.0	7.4	細	灰白7.5Y7/1	灰白7.5Y7/1	呉須:青色		見込みに重ね焼の痕跡
586	SX101	陶器	香炉	(京・信楽系)	10.0	8.6	11.0	細	黄灰2.5Y5/1	内面:鈍い黄橙10YR7/2 外面:灰5Y6/1			理兵衛・富田焼?
587	SX101	陶器	水滴	京・信楽系	6.2	3.9	3.7	細	灰白2.5Y7/1	灰黄2.5Y6/2			
588	SX101	陶器	水注	瀬戸・美濃系	5.6	5.7	5.5	細	灰N6/0	褐灰10YR3/2	黒褐10YR3/2		織部,完存品
589	SX101	陶器	急須	京・信楽系	9.5	10.2	6.4	細	淡黄2.5Y8/3	淡黄2.5Y7/3	上絵:金		
590	SX101	陶器	急須	萬古系	4.7	5.1	5.2	細	灰黄褐10YR6/2	灰黄褐10YR6/2	赤,白,黄,緑(イッチン描き)	型成形	
591	SX101	陶器	蓋	京・信楽系	9.0	3.0		微	灰白5Y8/1	透明	上絵:白・青・茶		
592	SX101	陶器	壷	京・信楽系	9.7	13.1	7.2	細	灰白5Y8/1	透明	染付,白土,呉須,鉄銹		
593	SX101	陶器	瓶	不明	3.6	4.7	3.2	細	鈍い褐7.5YR6/3	灰オリーブ5Y5/2	白土(イッチン描き)	底部:回転ヘラケズリ	外面にイッチン描きで「□さ大坂□□町」水おしろい瓶
594	SX101	陶器	徳利	(京・信楽系)		17.2	5.8	細	灰白2.5Y7/1	灰白5Y7/2	上絵:褐7.5YR4/3		
595	SX101	陶器	徳利	(京・信楽系)	3.2	17.7	6.1	細	灰白2.5Y8/2	透明	上絵:オリーブ黒5Y2/2,青		
596	SX101	陶器	徳利	(京・信楽系)	3.1	16.2	4.1	細	灰白2.5Y8/2	透明	上絵:オリーブ黒7.5Y3/1		
597	SX101	陶器	瓶	(京・信楽系)	3.6	12.4	8.5	細	灰白2.5Y8/2	灰白5Y7/2	呉須:暗青色		
598	SX101	陶器	壷	大谷焼?	2.1	9.9	4.0	細	赤褐10R5/3	外面:極暗褐7.5YR2/3		底部:回転ヘラケズリ	
599	SX101	陶器	瓶(徳利)	大谷焼?	3.6	25.3	8.0	細	赤10R5/6	外面～口縁内面:極暗褐7.5YR2/3		底部:回転ヘラケズリ	
600	SX101	陶器	瓶	大谷焼?	3.0	16.0	6.2	細	鈍い赤褐2.5YR5/3	外面:極暗褐7.5YR2/3		底部:回転ヘラケズリ	
601	SX101	陶器	甕	大谷焼?	23.4	5.2	8.6	細	赤褐10R5/3	暗赤褐5YR3/2		底部:回転ヘラケズリ	外面に墨書「駒井」
602	SX101	陶器	皿	京・信楽系	6.2	1.3	2.6	細	灰白N7/0	灰5Y6/1			
603	SX101	陶器	皿	京・信楽系	8.8	2.0	3.2	細	橙5YR7/6	鈍い橙7.5YR7/3, 黄灰2.5Y6/1			外面に煤付着
604	SX101	陶器	皿	京・信楽系	8.6	2.0	3.2	細	浅黄橙10YR8/3	灰白2.5Y7/1			目痕3ヶ所。外面に煤付着

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
605	SX101	陶器	皿	京・信楽系	10.2	2.0	4.0	細	灰白5Y8/1	灰釉			外面に煤付着
606	SX101	陶器	油受け皿	京・信楽系	6.6	1.3	2.5	細	灰白2.5Y7/1	灰釉			
607	SX101	陶器	灯明皿	京・信楽系	7.8	1.4	3.0	細	灰白5Y7/1	内面:透明			
608	SX101	陶器	油受け皿	京・信楽系	10.5	1.9	3.5	細	灰黄2.5Y7/2	灰釉			外面に煤付着
609	SX101	陶器	油受け皿	京・信楽系	7.3	4.3	4.7	細	灰白7.5Y8/1	灰釉			
610	SX101	陶器	油受け皿	京・信楽系	8.2	6.0	5.8	細	灰白N8/0	灰白5Y7/2			
611	SX101	陶器	カンテラ	京・信楽系		3.3	3.8	細	灰白N8/0	透明			
612	SX101	陶器	ひょうそく	瀬戸・美濃系	4.8	4.8	4.5	細	灰白2.5Y7/1	暗赤褐5YR3/6(柿釉)		底部:回転糸切り	
613	SX101	陶器	ひょうそく	(京・信楽系)	10.4	5.3	4.2	細(褐色粒含む)	灰N5/0	灰オリーブ5Y5/3			口縁部に煤付着,理兵衛・富田焼?
614	SX101	陶器	蓋	(京・信楽系)	18.0	5.2	5.2	細	鈍い黄橙10YR7/3	外面:鉄泥 内面:オリーブ黄5Y6/3	灰白2.5Y8/1, 白土イッチン描	外面:トビカンナ,鉄泥塗布,イッチンによる施文	理兵衛・富田焼?天井部に円錐状ピン痕3ヶ所
615	SX101	陶器	行平鍋	(京・信楽系)	18.0	12.1	8.0	細	灰白2.5Y7/1	内面:灰オリーブ5Y5/3 (外面上半・把手:鉄泥)		外面:トビカンナ,鉄泥塗布 把手上半:陽刻文	理兵衛・富田焼?底部に煤付着。見込みに円錐状ピン痕有り。
616	SX101	陶器	土鍋	(京・信楽系)	17.0	6.4	6.0	細	鈍い黄橙10YR7/4	内面:灰オリーブ7.5Y4/2 外面:暗オリーブ褐2.5Y3/3		外面下半～底部:回転ヘラケズリ	理兵衛・富田焼?底部に墨書「ヒナ」
617	SX101	陶器	土鍋	(京・信楽系)	19.0	6.7	5.6	細	灰白2.5Y8/2	鈍い黄2.5Y6/3(透明)		外面下半:回転ヘラケズリ	外面に煤付着
618	SX101	陶器	土鍋	(京・信楽系)	8.8	9.6	7.0	細	灰5Y6/1	外面:灰オリーブ5Y5/2(透明)	染付:白土+褐10YR4/4(鉄絵)	底部:回転ヘラケズリ	理兵衛・富田焼?
619	SX101	陶器	土瓶	(京・信楽系)	12.1	13.0	9.9	細	灰白5Y6/1	灰オリーブ5Y6/2	呉須:青色,赤黒10R2/1鉄絵,染付+白土	底部:回転ヘラケズリ	理兵衛・富田焼?見込みに円形(5cm大)の重ね焼き痕
620	SX101	陶器	香炉	不明	13.0	15.7	11.4	細	鈍い赤褐7.5R5/3	黒褐10YR3/2(黒色釉)+明青灰5B7/1(白色釉)			見込みに砂泥溶着。高台部蓋状物溶着。
621	SX101	陶器	底部	京・信楽系		2.3		細(1mm大の砂粒含む)	灰褐7.5YR5/2	黒褐7.5YR3/1			「華仲亨道八製」丸印刻印
622	SX101	陶器	擂鉢	瀬戸・美濃系	14.6	6.3	6.0	やや粗	明褐灰7.5YR7/1	暗赤褐5YR3/6(柿釉)			
623	SX101	陶器	植木鉢	(京・信楽系)	10.5	9.2	5.8	細	灰N6/0	灰白7.5Y8/1(白土),灰オリーブ7.5Y6/2	錆絵:灰オリーブ5Y5/2	底部:回転ヘラケズリ 高台:3ヶ所の抉り	理兵衛・富田焼?底部に「り上」の墨書。
624	SX101	陶器	鉢	瀬戸・美濃系	27.0	14.0	12.4	やや粗	灰白2.5Y8/2	透明,緑	極暗褐7.5YR2/3		
625	SX101	陶器	植木鉢	瀬戸・美濃系	21.8	15.0	11.0	やや粗	灰白10YR8/2	灰白2.5Y8/1,透明釉	刷絵:灰白色 鉄絵:黒褐2.5YR2/2		
626	SX101	陶器	鉢	不明	31.4	15.1		細	赤褐10R5/4	暗赤褐10R3/2		底部:回転ヘラケズリ	見込みは無釉,ドーナツ状の重ね焼き痕。
627	SX101	陶器	水甕	瀬戸・美濃系	28.1	14.4	15.2	やや粗	淡黄2.5Y8/4	透明,緑,褐色			底部に墨書「右(左)衛門」, 近世瀬戸窯第10小期
628	SX101	陶器	練鉢	瀬戸・美濃系	28.8	16.0	14.9	やや粗	灰白10YR7/1	透明釉+白泥+緑色釉			見込みにトチン6ヶ所
629	SX101	陶器	火鉢	瀬戸・美濃系	17.2	14.2	16.0	やや粗	淡黄2.5Y8/3	体部外面:緑釉+透明釉		内面,底部:鉄泥塗布	見込みに目痕5ヶ所。
630	SX101	陶器	鉢	瀬戸・美濃系		(7.5)	15.9	やや粗	灰黄2.5Y7/2	浅黄2.5Y7/4	透明	底部:回転ヘラケズリ	底部に「申六月吉日木物　山田姓　右(左)衛門」の墨書。見込みに5ヶ所の円形重ね焼き痕。被熱の痕跡
631	SX101	陶器	甕	瀬戸・美濃系	19.0	18.3	13.4	やや粗	灰白10YR7/1	暗赤褐5YR3/6+黒7.5YR1.7/1			見込みに目痕4ヶ所,近世瀬戸窯第10・11小期
632	SX101	陶器	盤	瀬戸・美濃系	23.4	6.7	19.2	やや粗	灰白2.5Y8/2	透明釉+緑色		底部:鉄泥	見込みに目痕(トチン)2ヶ所
633	SX101	陶器	鉢	備前系	27.0	14.3	15.0	粗(砂粒含む)	鈍い赤褐2.5YR4/4	内面:鈍い赤褐5YR6/8 外面:鈍い赤褐5YR5/3		口縁部:ナデ 体部外面:ヘラケズリ 底部:板状痕,砂粒付着	見込み中央に指頭状の圧痕。
634	SX101	陶器	(捏)鉢	備前系	31.4	10.9	14.6	粗(砂粒含む)	赤7.5R4/6	鈍い赤褐2.5YR4/4		外面:ナデ 底部:砂粒熔着	見込みに円形の重ね焼き痕。
635	SX101	陶器	(捏)鉢	備前系	52.8	19.5	23.8	やや粗(砂粒含む)	赤灰2.5YR4/1	赤灰2.5YR4/1		外面,口縁部:ナデ 体部:ヘラケズリ	見込み及び底部に円形の重ね焼き痕,ドーナツ状の熔着痕。
636	SX101	陶器	灯明皿	備前系	6.4	0.9	3.8	細	赤灰10R5/2	暗赤褐10R3/3		外面:回転ヘラケズリ	口縁部に塗土
637	SX101	陶器	(灯明)皿	備前系		1.2		細	鈍い赤褐2.5YR5/3	暗赤褐2.5YR3/4(塗土)			型打成形。陽刻文
638	SX101	陶器	鉢	備前系	12.0	5.1	7.4	細	灰赤2.5YR6/2	外面:赤褐10R5/3			外面に火襷痕。
639	SX101	陶器	鉢	備前系	19.2	10.2	11.4	細(砂粒含む)	橙5YR6/8				外面に火襷痕。口縁部と見込み(リング状)に重ね焼き痕。
640	SX101	陶器	蓋	備前系	13.8	1.5		細	赤橙10R6/6	内面:赤褐5YR4/8 外面:赤褐10R5/4		全面に塗土	
641	SX101	陶器	鉢	備前系	12.2	11.0	6.6	細	淡赤橙2.5YR7/4	内面:明赤褐2.5YR5/6 外面:鈍い橙2.5YR4/4			
642	SX101	陶器	鉢	備前系	12.2	9.7	5.9	やや粗(砂粒含む)	鈍い赤褐5YR5/3			外面上半:回転ナデ 外面下半:ヘラケズリ 底部:板状痕	
643	SX101	陶器	油壷	備前系	2.2	5.1		細	鈍い赤褐7.5R5/3	暗赤10R3/6(塗土)		回転ナデ(外面体部:カキ目)	
644	SX101	陶器	(人形)徳利	備前系	2.4	18.7	6.9	細	灰N6/0	暗赤褐2.5YR5/5			底部に仝の刻印(堺産)
645	SX101	陶器	花生	備前系		6.7	11.0	細	灰赤10R5/2	内面:暗赤褐2.5YR3/6 外面:暗赤褐5YR3/2			底部に「㊀」の刻印。
646	SX101	陶器	土瓶	備前系	10.8	10.9	6.7	細	鈍い橙7.5YR7/3	内面:鈍い橙7.5YR7/3 外面:鈍い橙5YR6/4		外面下半:回転ヘラケズリ	底部は煤化。注口下に「○」の刻印。
647	SX101	陶器	擂鉢	備前系	18.0	6.3	8.6	粗(砂粒含む)	赤10R4/8	赤褐10R5/4,赤10R5/8		外面:ナデ 底部:砂粒付着,板状痕	口縁部上端に重ね焼き痕。
648	SX101	陶器	擂鉢	備前系	28.0	10.6	14.8	粗(砂粒含む)	褐灰7.5Y4/1			外面:ナデ 底部砂粒付着	未使用か?口縁部外面に重ね焼き痕。
649	SX101	陶器	環状粘土紐(窯道具?)	不明	直径6.3	幅1.9	厚1.4	やや粗	赤褐10R5/4				片面に砂粒熔着
650	SX101	陶器	鉢	不明	11.3	5.4	8.6	細	浅黄橙7.5YR8/4	灰オリーブ7.5Y5/3			
651	SX101	陶器	盤	不明	12.0	2.2	12.4	細	浅黄橙10YR8/4	灰白75Y8/1,黒10YR2/1,暗赤10R3/6			
652	SX101	陶器	皿	不明	7.6	2.0	4.6	細	浅黄橙10YR8/3	透明	錆絵:暗灰黄2.5Y5/2	底部:回転糸切り	
653	SX101	陶器	鉢	源内系	19.0	3.8	10.8	細	橙2.5YR6/8	浅黄2.5Y8/4,鈍い橙7.5YR6/4		口縁部に円孔2ヶ所	
654	SX101	陶器	皿	源内系	24.6	3.1	16.9	細	灰白2.5Y8/1	緑			

報文番号	出土遺構名	種別	器種名	産地	法量(cm) 口径	器高	底径	胎土	色調1(胎土)	色調2(釉薬,内外色調)	色調3(呉須,上絵)	調整	備考
655	SX101	陶器	香炉	源内系	24.8	11.9	11.4	細	灰白2.5Y8/2	緑釉,高台内:透明			
656	SX101	陶器	鉢	不明	17.8	3.6	11.8	細	灰白10YR8/2				
657	SX101	陶器	鉢	不明	13.6	6.8	6.5	細	鈍い橙7.5YR7/4	灰白7.5YR8/2(白土+透明釉)	呉須:暗青色	高台内に渦条痕	
658	SX101	陶器	植木鉢	不明	190.0	13.1	11.2	細	橙5YR6/6	黒N2/0			
659	SX101	陶器	蓋	不明	8.2	2.1	3.4	細	鈍い黄橙10YR7/2	灰白5Y8/2(白土+透明釉)	呉須:青色	底部:回転糸切り	
660	SX101	陶器	土瓶	不明	8.2	2.1	3.4	細	鈍い黄橙10YR7/2	灰白5Y8/2(白土+透明釉)	呉須:青色		
661	SX101	陶器	蓋	屋島焼?	8.9	3.0		細	橙5YR6/8	透明			
662	SX101	陶器	土瓶	屋島焼?	9.2	12.6	7.5	細	明赤褐2.5YR5/8	透明			
663	SX101	陶器	鍋	屋島焼?	18.0	10.4	6.9	やや細		明赤褐2.5YR5/8 外面:橙5YR7/6			底部に煤付着
664	SX101	陶器	行平鍋	屋島焼?	17.2	11.2	6.8	やや細	橙2.5YR6/6	赤褐2.5YR4/8 外面:鈍い赤褐5YR5/4			
665	SX101	陶器	不明	楽系		10.3		粗	灰白10YR8/1	灰白7.5Y7/2			
666	SX101	陶器	不明	楽系		3.5		粗	灰白10YR8/1	灰白7.5Y7/2			楽印
667	SX101	陶器	不明	楽系	長さ14.3	幅4.4	厚さ4.1	粗	灰白10YR8/1	灰白7.5Y7/2			
668	SX101	土師質	玩具	不明	7.0	3.4	2.4	細	灰白10YR8/2	内面:明黄褐10YR7/6 外面:浅黄橙10YR8/3			
669	SX101	土師質	玩具	不明	5.0	3.0	2.0	細	灰白10YR8/2	浅黄橙10YR8/3			
670	SX101	陶器	玩具	不明	2.6	1.2	1.2	細	灰白10YR8/1	明黄褐10YR6/8			
671	SX101	土師質	玩具	不明	長さ3.1	幅3.1	厚さ1.2	細	橙5YR6/6	透明			
672	SX101	土師質	玩具	不明	2.0	5.3	2.8	細	浅黄橙7.5YR8/4	明赤褐5YR5/6			
673	SX101	陶器	玩具	不明	6.6	1.9	1.4	細	灰白	灰白2.5Y7/1	内面:褐7.5YR4/6 外面:灰黄2.5Y7/2		
674	SX101	土師質	玩具	不明	3.8	1.5		細	浅黄橙7.5YR8/4	透明			
675	SX101	土師質	玩具	不明	6.0	4.0	2.0	細	鈍い橙7.5YR7/4		上絵:暗赤7.5R3/4,灰白N8/0		
676	SX101	土師質	玩具	不明	3.8	2.4	2.0	やや粗	浅黄橙7.5YR8/3	浅黄橙7.5YR8/3			
677	SX101	土師質	玩具	不明	7.6	3.0	3.1	細	浅黄橙7.5YR8/3	浅黄橙7.5YR8/3			
678	SX101	陶器	玩具	不明	長さ6.0	幅2.4	厚さ1.3	細	鈍い黄橙10YR7/2	鈍い黄橙10YR6/4,オリーブ灰10Y6/2			
679	SX101	陶器	玩具	備前系	1.6	5.4	2.2	細	灰N6/0	鈍い赤褐2.5YR4/4			
680	SX101	陶器	玩具	備前系	4.1	3.5	2.2	細	灰N6/0	灰赤2.5YR4/2			
681	SX101	須恵質	坩堝	不明	3.2	3.5	2.3	細(砂粒含む)	灰N6/0				内面に緑錆付着。外面は緑釉状に熔着。
682	SX101	陶器	不明	備前系?	長さ9.6	幅2.95	厚さ0.4	細	灰N5/0	暗赤褐2.5YR3/4			二重枠「金毘羅大権現」の刻書
683	SX101	土師質	魚形土鈴	不明	長さ14.5	幅3.1	高さ4.3	細	鈍い橙5YR7/4			型合わせ	
684	SX101	土師質	蓋	不明	14.8	9.2	8.1	やや細	橙2.5YR6/8	内面:橙2.5YR6/6 外面:橙2.5YR6/8		焼成前穿孔　円孔2ヶ所,方形孔3ヶ所	
685	SX101	土師質	不明	不明	15.8	4.2	7.2	細	橙5YR6/8	内面:橙5YR7/6 外面:橙5YR7/8			
686	SX101	土師質	火鉢	在地?	17.2	13.6	14.2	細	鈍い橙5YR6/3	鈍い橙5YR6/3			
687	SX101	土師質	火鉢	在地?	20.0	20.1		やや細	鈍い黄橙10YR7/2	鈍い黄橙10YR7/2			口縁端部に被熱の痕跡
688	SX101	土師質	竈	不明	25.9	24.0	27.4	やや粗	鈍い橙7.5YR7/4	灰黄褐10YR5/2～暗灰N3/0		外面:ミガキ 内面,底部:ハケ目	
689	SX101	土師質	火鉢	在地?	23.3	9.7	20.5	やや粗,砂粒,角閃石含む	鈍い橙5YR6/4	内外面:灰白2.5Y2/1		外面:ヘラミガキ 内面:ハケメ,ナデ	口縁隅に丸に松の刻印,底部に焼成後の穿孔
690	SX101	土師質	甕	不明	16.6	20.6	16.2	石英・長石・赤色粒・角閃石含む	鈍い黄橙10YR6/4	鈍い黄橙10YR6/4			
691	SX101	瓦質	茶釜	在地	8.7	14.1		細	灰白N7/0	暗灰N3/0		外面上半部:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	鍔以下に煤付着
692	SX101	瓦質	羽釜	在地	20.8	14.6		やや粗,(砂粒,角閃石含む)	灰N6/0	灰N4/0			鍔以下に煤付着
693	SX101	瓦質	焙烙	在地	36.3	(5.8)		やや粗	灰N4/0	内面:灰5Y5/1 外面:褐灰10YR4/1			外面に煤付着
694	SX101	瓦質	焙烙	在地	43.8	(7.0)		やや細	灰5Y6/1	内面:灰5Y6/1 外面:暗灰黄2.5Y5/2			内面に煤付着
695	SX101	土師質	五徳	不明	11.8	6.3		細	灰白2.5Y8/1				脚部に「清和堂」の刻印
696	SX101	土師質	鉢	不明	62.5	8.1	60.0	やや粗(砂粒,角閃石含む)	鈍い黄橙10YR6/4			底部:ハケメ	
697	SX101	土師質	二口竈	在地(御厩焼?)	高さ26.5	幅68.9	奥行37.2	やや粗(砂粒,角閃石,金雲母,赤色粒含む)	鈍い橙7.5YR6/4			外面:ﾐｶﾞｷ 焚口内面:ﾊｹﾒ	焚口部に煤付着
698	SX101	土師質	竈の体部片	在地(御厩焼か)		17.7		やや粗(砂粒,角閃石,赤色粒含む)	鈍い橙7.5YR6/4			外面:ミガキ	「みまや惣　」の角印
699	SX101	土師質	竈の底部	在地(御厩焼?)		15.9		やや粗(砂粒,角閃石,赤色粒含む)	鈍い橙7.5YR6/4	赤褐2.5YR4/8		外面:ﾐｶﾞｷ 底部:板目状圧痕	「･･･山･･･　」の刻印
700	SX101	土師質	竈の体部片	在地(御厩焼?)		9.6		やや粗(砂粒,角閃石含む)	灰褐5YR5/2	黒5Y2/1　炭素吸着		外面:ミガキ	刻印
701	SX101	土師質	(竈?)体部片	在地(御厩焼?)		15.1		やや粗(砂粒,角閃石,赤色粒含む)	鈍い橙7.5YR6/4	黒5Y2/1　炭素吸着		外面:ﾐｶﾞｷ	「常」の丸印
702	SX101	土師質	二口竈付属品	在地(御厩焼?)	長さ18.5	幅4.5	高さ7.3	やや粗(砂粒,角閃石,金雲母含む)	橙2.5YR6/6			外面:ﾐｶﾞｷ	
703	SX101	土師質	二口竈付属品	在地(御厩焼?)	長さ18.4	幅4.2	高さ8.2	やや粗(砂粒,角閃石含む)	鈍い橙5YR7/4			外面:ﾐｶﾞｷ	
704	SX101	土師質	二口竈付属品	在地(御厩焼?)	長さ18.5	幅4.5	高さ7.1	やや粗(砂粒,角閃石,金雲母含む)	鈍い黄橙10YR6/3	黒5Y2/1　炭素吸着		外面:ﾐｶﾞｷ	
705	SX101	土師質	二口竈付属品	在地(御厩焼?)	長さ18.4	幅4.2	高さ8.2	やや粗(砂粒,角閃石含む)	鈍い黄橙10YR6/3	赤褐2.5YR4/8　塗土		上・側面:ﾐｶﾞｷ,塗土	
725	SE001	陶器	甕口縁部	備前系		4.7		細　1mm以下の石英・長石含む	褐灰7.5YR6/1	極暗赤褐2.5YR2/2		内外面:ﾛｸﾛﾅﾃﾞ	口縁部内面に自然釉付着。乗岡編年中世6期
726	SE001	土師質	こね鉢	在地		3.4		赤色粒・金雲母含む	灰白N7/0	灰白7.5YR8/2		内外面:ナデ 内面:ハケメ	
727	遺構外	陶器	碗	備前系	10.6	5.3		細	灰N5/0	暗赤灰10R3/1			内外面に黄ゴマ付着。
728	遺構外	磁器	皿	中国	11.0	2.4	6.4	微	灰白	灰白	呉須:淡・明青色		高台内に放射状のカンナ痕。景徳鎮窯系
729	遺構外	土師質	焼塩壷蓋	不明	7.9	2.0		赤色粒含む	橙2.5YR6/6	橙2.5YR6/6		内面:布目痕	
730	遺構外	土師質	焼塩壷	不明	5.7	9.7	5.6	石英・長石含む	浅黄橙10YR8/3	浅黄橙10YR8/3		内面:布目痕	板作成形

出土瓦観察表

括弧内の数値は残存値を示す

報文番号	出土遺構名	種別	法量(cm)			焼成	胎土	色調(器面)	色調(断面)	調整	備考
			長さ	幅	厚さ						
249	SX103下層	軒丸瓦	(3.8)	12.3	1.8	硬	細	凸面:灰白N8/0 凹面:灰N5/0	灰N4/0	凸面:板ナデ 凹面:ナデ	
250	SX103下層	軒丸瓦	(2.4)	(11.8)	1.5	普通	細	凹凸面:灰N5/0	灰白N8/0	凹面:ナデ, 指押さえ	
251	SX103中層	軒丸瓦	(3.4)	(11.4)	2.1	普通	普通	凸面:灰N4/0 凹面:暗灰N3/0	灰白7.5Y8/1	凹面:ナデ	瓦当裏面煤化
252	SX103下層	軒丸瓦	(2.0)	(13.2)	1.5	普通	細	凸面:暗灰N3/0 凹面:暗灰N3/0	灰N5/0	凹面:ナデ	
253	SX103中層	軒丸瓦	(5.0)	(9.6)	2.0	硬	細	凹凸面:暗灰N3/0	灰白5Y8/1	凸面:板ナデ 凹面:ナデ	
254	SX103中層	軒丸瓦	(3.4)	14.2	2.1	硬	細	凸面:暗灰N3/0	灰白N8/0	凹面:ナデ	煤化
255	SX103	軒丸瓦	(4.3)	13.6	1.7	硬	普通	凸面:灰N5/0	灰白5Y8/1	凸面:板ナデ 凹面:板ナデ	
256	SX103下層	軒平瓦	(15.0)	25.6	2.0	普通	普通	凸面:暗灰N3/0～灰黄2.5Y7/2 凹面:灰N5/0～灰黄2.5Y7/2	灰N6/0	凸面:ナデ 凹面:ナデ, 面取り	三葉文(下向, 陽刻)
257	SX103	軒平瓦	(15.2)	(15.0)	2.5	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:黒N2/0～灰7.5Y6/1	暗灰N3/0	凸面:ナデ 凹面:ナデ, 面取り	三葉文(下向, 陽刻)
258	SX103	軒平瓦	(7.7)	(9.3)	2.0	普通	普通	凸面:暗灰N3/0～灰黄2 5Y6/2 凹面:灰黄2.5Y6/2	灰N5/0	凸面:ナデ 凹面:ナデ, 面取り	三葉文(下向, 陽刻)
259	SX103下層	軒平瓦	(8.4)	(13.6)	2.3	普通	普通	凸面:灰N5/0 凹面:灰7.5Y6/1	灰N5/0	凸面:ナデ, 工具痕 凹面:面取り	三葉文(下向, 陽刻)
260	SX103	軒平瓦	(2.1)	(11.2)	2.1	普通	普通	凸面:灰N5/0 凹面:灰N4/0～灰黄2.5Y7/2	灰N5/0	凸面:ナデ 凹面:面取り	三葉文(下向, 陽刻)
261	SX103下層	軒平瓦	(6.1)	(13.6)	1.8	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:暗灰N3/0～灰5Y6/1	灰N5/0	凸面:ナデ 凹面:ナデ, 面取り	三葉文(下向, 陽刻)
262	SX103下層	軒平瓦	(6.4)	(12.8)	2.3	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:N3/0～黄灰2.5Y7/2	灰N4/0	凸面:ナデ 凹面:ナデ, 面取り	三葉文(下向, 陽刻)
263	SX103	軒平瓦	(3.3)	(11.1)	2.0	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:暗灰N3/0～灰白5Y7/1	灰N4/0	凸面:ナデ 凹面:板ナデ, 面取り	三葉文(下向, 陽刻)
264	SX103下層	軒平瓦	(10.6)	(10.6)	2.3	普通	普通	凹凸面:暗灰N3/0	灰N6/0	凹凸面:ナデ	三葉文？(陽刻)
265	SX103下層	軒平瓦	(19.2)	(12.8)	2.1	普通	普通	凸面:暗灰N3/0～灰黄2.5Y7/2 凹面:暗灰N3/0	灰N6/0	凸面:ナデ 凹面:ナデ	三葉文(下向, 陽刻)
266	SX103	軒平瓦	(2.2)	(8.7)	1.8	普通	普通	凸面:灰黄2.5Y7/2 凹面:灰N4/0	灰N5/0	凸面:ナデ	
267	SX103下層	軒平瓦	(11.5)	23.9	3.5	普通	普通	凹凸面:黒N2/0	灰白N7/0	凸面:ナデ 凹面:板ナデ, 面取り	三葉文(下向)
268	SX103	軒平瓦	(2.0)	(8.8)	1.5	普通	普通	凹凸面:暗灰N3/0	灰白5Y7/1	凸面:ナデ	三葉文(下向)
269	SX103	軒平瓦	(9.4)	21.7	2.0	普通	細	凹凸面:暗灰N3/0	灰白N7/0	凸面:ナデ, 指押さえ 凹面:板ナデ	三葉文(上向, 陽刻文)
270	SX103	軒平瓦	(8.4)	(12.8)	1.8	普通	細	凹凸面:暗灰N3/0	暗灰N3/0	凸面:ナデ, 工具痕 凹面:ナデ	四葉文(陽刻線)
271	SX103下層	軒平瓦	(8.5)	(7.4)	1.5	普通	普通	凸面:灰N5/0 凹面:灰N6/0	灰N5/0	凸面:ナデ	四葉文(陽刻線)
272	SX103中層	軒平瓦	(6.8)	(7.2)	(12.0)	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:灰N4/0	灰N4/0	凹凸面:ナデ	四葉文
273	SX103下層	軒平瓦	(5.1)	(13.0)	2.2	普通	細	凸面:暗灰N3/0 凹面:灰N5/0	灰白7.5Y8/1	凹凸面:ナデ	
274	SX103礫敷	軒平瓦	(10.2)	(14.4)	(1.6)	普通	普通	凹凸面:暗灰N3/0	灰白2.5Y7/1	凸面:ナデ, 工具痕 凹面:ナデ	「Y」字形陽刻線+珠文
275	SX103	丸瓦	(22.0)	(13.6)	2.7	硬	細	凹凸面:暗灰N3/0	灰白N8/0	凸面:板ナデ 凹面:ナデ, ｺﾞｻﾞ目	
276	SX103	鬼瓦	(25.5)	(23.6)	5.4	硬	細	内外面N4/0	灰N6/0	内外面:ナデ	鬼瓦ひれ部
277	SX103	鬼瓦	(7.9)	(5.4)	4.2	普通	普通	外面:灰N4/0 内面:灰N5/0	灰N6/0	内外面:ナデ	
278	SX103下層	鬼瓦	24.5	(17.4)	3.5	普通	細	外面:暗灰N3/0 内面:灰白5Y7/1	灰N4/0	内外面:ナデ	鬼瓦釘穴1
279	SX103中層	塼	22.1	(11.5)	4.5	普通	細	内外面:暗灰N3/0～灰黄2.5Y7/2	灰N5/0		側面部に円孔
280	SX103中層	塼	(9.9)	(10.8)	(5.0)	普通	普通	外面:暗灰N3/0	灰N5/0	内外面:ナデ	側面部に円孔
287	SX107掘り方	軒平瓦	(5.3)	(8.5)	2.1	硬	普通	凹凸面:暗灰N3/0	灰白5Y7/1	凸面:ナデ 凹面:板ナデ, 面取り	宝珠(陽刻線)
288	SX107掘り方	丸瓦	(14.0)	(7.0)	1.6	普通	細	凸面:暗灰N3/0 凹面:灰N5/0	灰白N7/0	凸面:板ナデ 凹面:ｺﾋﾞｷA, 布目	

報文番号	出土遺構名	種別	法量(cm)			焼成	胎土	色調(器面)	色調(断面)	調整	備考
			長さ	幅	厚さ						
289	SX107掘り方	丸瓦	(23.9)	(9.4)	2.2	普通	細	凹凸面:暗灰N3/0	灰黄2.5Y7/1	凸面:板ﾅﾃﾞ 凹面:布目, ｺﾋﾞｷA	
371	SX104	軒丸瓦	(10.8)	12.8	2.2	普通	細	凸面:オリーブ黒7.5Y3/1 凹面:黒N2/0	灰N4/0	凸面:板ﾅﾃﾞ 凹面:ｺﾋﾞｷB, ﾅﾃﾞ	
372	SX104	軒丸瓦	(12.7)	13.0	1.7	普通	普通	凸面:灰N4/0 凹面:灰白5Y7/1	灰白5Y7/1	凸面:板ﾅﾃﾞ 凹面:布目, ﾅﾃﾞ	釘穴有
373	SX104	軒丸瓦	(7.3)	12.2	1.8	普通	細	凹凸面:灰N4/0	灰N6/0	凸面:板ﾅﾃﾞ 凹面:ﾅﾃﾞ	
374	SX104	軒丸瓦	(9.0)	13.0	1.9	普通	細	凸面:黒N2/0 凹面:暗灰N3/0	灰N6/0	凸面:板ﾅﾃﾞ 凹面:ｺﾋﾞｷB, ﾅﾃﾞ	
375	SX104	軒丸瓦	(2.1)	(13.4)	1.8	普通	細	凸面:灰N5/0 凹面:灰N4/0	灰N6/0	凹面:ﾅﾃﾞ	
376	SX104	軒丸瓦	(2.8)	12.4	1.7	普通	細	凸面:黒N2/0 凹面:暗灰N3/0	灰白5Y7/1	凹面:ﾅﾃﾞ	瓦当剥離にｷﾗｺ使用
377	SX104	軒丸瓦	(3.1)	(13.3)	2.0	普通	細	凸面:黒7.5Y2/1 凹面:灰N4/0	灰N4/0	凹面:ﾅﾃﾞ	
378	SX104	軒平瓦	(10.0)	(17.2)	2.0	普通	普通	凹凸面:灰黄2.5Y7/2	灰N5/0	凸面:ﾅﾃﾞ	宝珠文
379	SX104	軒平瓦	(5.0)	(18.3)	2.3	普通	細	凹凸面:灰N5/0	灰N5/0	凹凸面:ﾅﾃﾞ	宝珠文(陽刻線)
380	SX104	軒平瓦	(5.0)	(12.7)	4.7	普通	細	凹凸面:黒7.5Y2/1	灰5Y6/1	凸面:ﾅﾃﾞ 凹面:板ﾅﾃﾞ	宝珠文(陽刻線)
381	SX104	軒丸瓦	(2.2)	7.1	2.1	普通	細	凹凸面:黒N2/0	暗灰N3/0	凹凸面:ﾅﾃﾞ	軒桟瓦軒丸部分
382	SX104	軒桟瓦	(9.0)	(6.3)	2.0	普通	細	外面:灰N4/0 内面:灰N5/0	灰白N7/0	内外面:ﾅﾃﾞ	
383	SX104	軒桟瓦	(10.0)	(10.0)	2.0	普通	細	内外面:黒2.5Y2/1	灰N4/0	内外面:ﾅﾃﾞ	
390	SK112	軒平瓦	(8.0)	(13.0)	2.1	普通	細	凸面:灰N4/0 凹面:黒褐2.5Y3/1	灰白10Y8/1	凸面:ﾅﾃﾞ 凹面:ﾅﾃﾞ, 面取り	三葉文(下向),被熱痕
706	SX101	丸瓦	(16.4)	12.7	1.6	普通	普通	凸面:灰白N7/0 凹面:灰白5Y7/1	灰白N8/0	凸面:板ﾅﾃﾞ 凹面:ｺﾋﾞｷB, ﾅﾃﾞ	
707	SX101	丸瓦	(12.2)	(7.7.)	1.5	普通	普通	凸面:灰7.5Y6/1 凹面:灰5Y6/1	灰白5Y6/1	凸面:ﾅﾃﾞ 凹面:工具痕	
708	SX101	丸瓦	(17.3)	(7.2)	1.7	普通	普通	凹凸面:暗灰N3/0	灰白5Y7/1	凸面:ﾅﾃﾞ 凹面:ｺﾞｻﾞ目, 工具痕, ﾅﾃﾞ	
709	SX101	丸瓦	(6.5)	11.6	1.6	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:灰N5/0	灰白N8/0	凸面:ﾅﾃﾞ 凹面:工具痕, ﾅﾃﾞ	
710	SX101	丸瓦	(3.4)	(6.5)	1.4	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:灰N5/0		凹凸面:ﾅﾃﾞ	
711	SX101	丸瓦	(1.6)	(6.8)	1.5	普通	普通	凸面:灰N4/0 凹面:灰N6/0	灰白2.5Y7/1		
712	SX101	丸瓦	(2.1)	10.2	1.5	普通	普通	凸面:黒N2/0 凹面:灰N4/0	灰白N7/0		
713	SX101	丸瓦	(3.4)	11.4	2.0	普通	普通	凸面:灰N4/0 凹面:暗灰N3/0	灰白5Y7/1	凹凸面:ﾅﾃﾞ	
714	SX101	軒平瓦	(10.3)	(16.8)	1.4	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:黒N2/0	灰白N8/0	凹凸面:ﾅﾃﾞ	半裁花菱文
715	SX101	軒平瓦	(11.1)	(14.8)	1.6	普通	細	凸面:灰N4/0 凹面:灰N6/0	灰白N7/0	凹凸面:ﾅﾃﾞ	半裁花菱文
716	SX101	軒平瓦	(8.2)	(15.0)	1.6	普通	普通	凸面:灰N4/0 凹面:灰N5/0	灰白N7/0	凹凸面:ﾅﾃﾞ	半裁花菱文,高松城第1面
717	SX101	軒平瓦	(12.3)	(15.1)	1.9	普通	普通	凸面:暗灰N3/0 凹面:灰N5/0	灰白N8/0	凹凸面:ﾅﾃﾞ	半裁花菱文
718	SX101	軒平瓦	(7.3)	(10.8)	1.4	普通	普通	凹凸面:灰N4/0	灰白N7/0		軒桟瓦軒平部,半裁花菱文
719	SX101	軒平瓦	(2.5)	(9.1)	1.8	普通	普通	凸面:暗灰2.5Y6/1 凹面:暗灰N3/0	灰白7.5Y7/1	凸面:ﾅﾃﾞ	宝珠文
720	SX101	軒平瓦	(7.1)	(13.3)	1.7	普通	普通	凹凸面:灰N6/0	灰白N8/0	凹面:ﾅﾃﾞ	宝珠文
721	SX101	軒平瓦	(2.2)	(11.5)	1.7	普通	普通	凸面:2.5Y6/2 凹面:暗灰黄2.5Y5/2	灰黄2.5Y6/2		四葉文(唐花菱文)
722	SX101	軒平瓦	(2.1)	3.9	1.8	普通	普通	凹凸面:暗青灰5PB4/1	灰N6/0		軒桟瓦の軒丸部
723	SX101	軒平瓦	(1.7)9	6.1	1.2	普通	細	凹凸面:暗灰N3/0	灰白5Y7/1		軒桟瓦の軒丸部
724	SX101	軒桟瓦	(26.5)	(17.6)	4.2	普通	細	外面:灰白N4/0 内面:灰白N3/0	灰白N8/0	外面:ﾅﾃﾞ	釘穴1ケ残存

出土木製品観察表

報文番号	遺構名	種別	法量(cm)			備考
			長さ	幅	厚さ	
W1	SX103	漆器蓋	口径 ,残存高3.3			内面:黒漆→赤漆,外面:黒漆に赤色で丸に横柧を加飾
W2	SX103下層	漆器碗	口径10.2,器高4.3,底径6.0			内面:黒漆→赤漆,外面:黒漆
W3	SX103下層	漆器碗	残存高7.0,底径6.2			内面:黒漆,外面:黒漆に黄土色(金),赤色の加飾痕
W4	SX103中層	漆器碗	残存高4.7			内面:赤漆,外面:黒漆
W5	SX103	漆器碗	残存高5.3,底径6.0			内面:赤漆,外面:黒漆
W6	SX103下層	箸	13.4	0.6	0.5	
W7	SX103下層	箸	8.45	0.55	0.45	
W8	SX103下層	針	12.7	1.9	1.4	
W9	SX103下層	針	13.7	1.1	0.8	
W10	SX103	針	15.5	2	1.5	
W11	SX103東壁	針	15.6	1.1	0.8	
W12	SX103	針	14.1	1.9	1.1	完存
W13	SX103下層	針	13.9	2	1.2	完存
W14	SX103最下層	梳き櫛	8.2	1	4.6	
W15	SX103下層	木簡	10.0	1.7	0.35	柾目。片半部欠損。「遠藤□」「寺□」の墨書
W16	SX103	木簡	9.1	2	0.3	柾目。「すへノ」,「□□衛門」の墨書
W17	SX103下層	木簡	13.8	3.6	0.3	柾目。両端部に抉り有。「富□松四郎」,「近江, 或は遠原□左衛門」の墨書
W18	SX103下層	木簡	13.2	2	0.5	柾目。両端部に抉り有。「百瀬□衛門」,「□一郎」の墨書
W19	SX103下層	木簡	21.95	4.4	0.35	荷札。柾目。穿孔3+1ヶ所(紐穴)。「松田庄九郎様　江戸ヤ　新左□衛門」の墨書
W20	SX103下層	下駄	21.4	9.0	6.2	差歯下駄(露卯下駄)
W21	SX103中層	下駄	15.7	6.1	1.65	差歯下駄(露卯下駄)
W22	SX103下層	曲物	底径19.5,残存高9.0			便槽。内面に石灰質の土壌付着(種,小骨片,昆虫羽等を含む)。底板・樹皮によるとじ合わせの一部遺存。
W23	SX101下層	指物	3.5	2.7	4	印鑑。「□□亀田屋」の銘

出土石製品観察表

報文番号	出土遺構名	種別	法量(cm)			重さ(g)	備考
			長さ	幅	厚さ		
S1	SE103	不明	15.3	13	14		角礫凝灰岩製。
S2	SD105	砥石	7.1	2.3	1.9	54.2	4側面磨耗
S3	SX103中層	砥石	10.5	3.2	2.4	112.2	
S4	SX103下層	砥石	9	4.5	3.5	235.6	
S5	SX103	砥石	3.7	3.1	1	15.4	
S6	SX103	碁石	直径2.2		0.5	4	色調は黒N2/0。那智黒石
S7	SX103最下層	硯	9.8	5.9	1.2	120.7	
S8	SX101	不明	23.4	13.8	8.4	3200	角礫凝灰岩製。
S9	SX101	石板	10.2	6.4	0.3	33.6	安山岩系。両面研磨
S10	SX101	石板	5.5	3.1	0.3	9.2	安山岩系。両面研磨
S11	SX101	石板	5.4	4.9	0.5	10.2	安山岩系。両面研磨
S12	SX101	ろう石	6.9	0.8	0.8	7	両端部片へり
S13	SX101	ろう石	3.2	0.6	0.6	2	
S14	SX101	ろう石	2.9	1.6	0.5	1.4	
S15	SX101	ろう石	2.8	0.5	0.3	0.9	
S16	SX101	火打ち石	4.3	2.7	2	25.8	チャート製
S17	SX101	硯	15.5	7.2	3.1	502.9	墨堂が摩滅。凹状にくぼむ

出土金属製品観察表

報文番号	出土遺構名	種別	法量(cm)			重さ(g)	備考
			長さ	幅	厚さ		
M1	SE106	釘	9.9	1.9	1	21.9	
M2	SD105	釘	5.7	0.8	0.5	4.7	
M3	SK126	釘	7.9	1.7	0.5	20.3	
M4	SK130	釘	3.6	1	0.3	2	
M5	SK130	釘	4.3	1	0.3	1.7	
M6	SX103下層	釘	6.4	0.9	0.3	3.7	
M7	SX103中層	釘	6.9	1.3	0.4	8.4	
M8	SX103中層	釘	7.3	0.8	0.6	12.6	
M9	SX103	釘	3.6	0.8	0.5	1.8	
M10	SX103	釘	6.9	1.9	0.5	7.4	
M11	SX103中層	釘	5.6	1.3	0.6	8.9	
M12	SX103中層	釘	5.3	1	0.6	5.1	
M13	SX103中層	釘	13	0.9	0.4	30	
M14	SX103中層	釘	5.9	2.6	1.1	6.1	
M15	SX103中層	釘	3.4	2.5	0.5	4.3	
M16	SX103上層	釘	7.1	6.1	1.1	46.7	
M17	SX103礫敷	煙管	6.1	0.9	0.8	4	
M18	SX103中層	金具？	14.2	2.5	1	32.5	
M19	SX103中層	不明	7.6	7.5	0.05	22.8	
M20	SX107埋土	釘	7.4	0.8	0.4	14.9	
M21	SX105	煙管	6.6	1	1	10	
M22	SX104	煙管	6.8	0.9	0.9	4.2	
M23	SX101	鐘(風鈴)	3	3	0.3	23.6	
M24	SX101	金具	5.7	2	0.2	3	
M25	SX101	金具？	2	3.1	0.2	3.3	
M26	SX101	金具？	2	3	0.2	10.6	
M27	SX101	吊手	7	11.7	0.2	2.3	
M28	SX101	古銭	2.5	2.5	0.3	2.9	
M29	SX101	古銭	2.7	2.7	0.4	3.3	
M30	SX101	古銭	2.4	2.2	0.3	2	
M31	SX101	簪	5.9	0.9	0.1	1.5	
M32	SX101	釘	4.1	0.5	0.3	1.2	
M33	SX101	釘	5.6	0.9	0.4	4.9	
M34	SX101	釘	7	0.8	0.5	8.9	
M35	SX101	(火)箸	23.3	0.6	0.6	29.2	

出土骨角製品観察表

報文番号	出土遺構名	種別	法量(cm)			重さ(g)	備考
			長さ	幅	厚さ		
B1	SX103下層	櫛払い	4.7	2.5	0.3	2.1	

ガラス製品観察表

報文番号	出土遺構名	器種名	法　量(cm)			色調	備考
			口径	器高	底径		
G1	SX101	瓶	2.7	28.7	7.3	オリーブ黒5Y3/1	
G2	SX101	コップ	8	9.85	5.35	半透明色	底部八角形

第５章　丸亀町Ａ街区における試掘調査の結果報告について

１．所在地　　高松市丸亀町
２．調査期間　　平成17年４月１日～４月15日
３．調査担当者　大嶋和則
４．調査の原因　市街地再開発事業
５．調査の概要

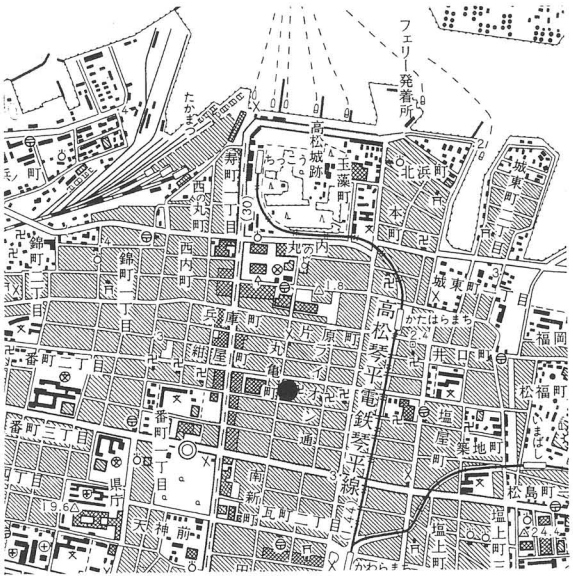
調査地は高松城の城外であるが，城の大手付近に位置し，城内の近接した地域で弥生～中世の遺構が検出されていることから，事業主体者である高松丸亀町商店街Ａ街区市街地再開発組合会と協議を行い，任意協力による試掘調査を実施した。開発範囲のうち，既存の鉄筋建物部分は，撹乱を受けていたため試掘範囲から除外し，木造建物部分のみを調査対象とした。

第１トレンチでは，現地表面下25～50cmの高松空襲時の焼土層の下層において厚さ20cmの灰黄褐色粘質シルト層が認められた。その下層において幕末～明治頃と考えられる焼土・瓦を多く含む淡赤橙粘質シルト層が所在し，その下層で灰黄褐色粘質シルトの整地土層が認められた。整地土層中から遺物が出土しており，１は土師器の皿，２・３は肥前系陶器の皿で，いずれも江戸時代のものである。なお，トレンチ断面での確認にとどまったが，整地土層から土坑が掘り込まれていた。整地土層以下は，暗青灰色砂混粘土層が薄く堆積しており，その下層で地山の灰黄色細砂層となっている。

第２トレンチでは，高松空襲時の焼土層直下で，第１トレンチと同じ整地土層を検出した。４は京・信楽系陶器の皿，５は瀬戸・美濃系磁器の碗であり，これにより，19世紀の整地土層と考えられる。整地土層以下は暗青灰色砂混粘土層，青灰色粗砂層，暗オリーブ灰色砂混粘土層が堆積していた。遺物の出土はなく，時期不明であるが，これらの堆積層は北東から南西方向に深くなっていることから，旧河道の可能性が考えられる。

第３トレンチでは，第２トレンチ同様，高松空襲時の焼土層直下で整地土層を検出した。遺物は整地土層直上から出土した６の瀬戸・美濃系陶器の蓋だけである。整地土層以下には，黄灰色粘土層，灰色細砂層，暗青灰砂混粘土層が所在し，湿地状の地形が想定される。

第４トレンチでは，高松空襲時の焼土層直下で地山の灰黄色細砂層が認められ，土坑１基を検出した。土坑中からは遺物が多く出土した。７は産地不明陶器の鉢，８は京・信楽系陶器の皿，９は京・信楽系陶器の急須，10は肥前系磁器の小杯である。出土遺物から19世紀の遺構と考えられる。

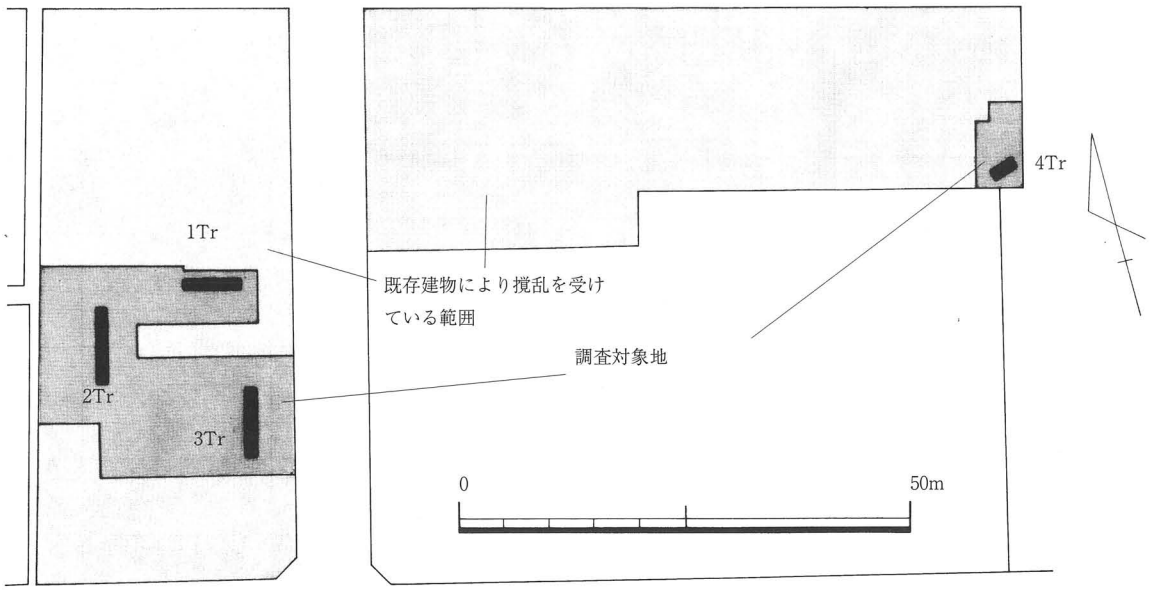


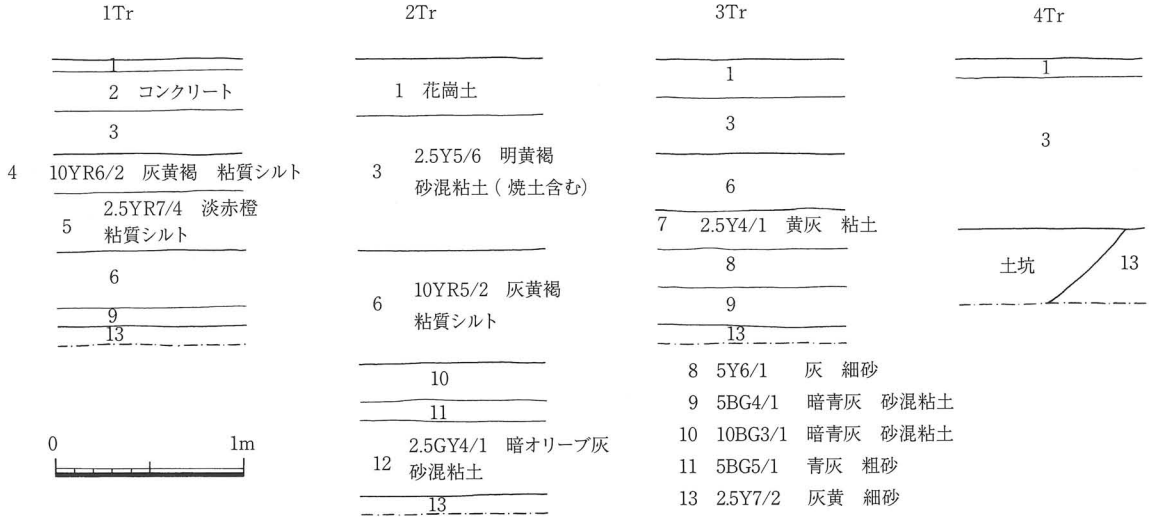
第87図　丸亀町Ａ街区調査地位置図　(1/25,000)

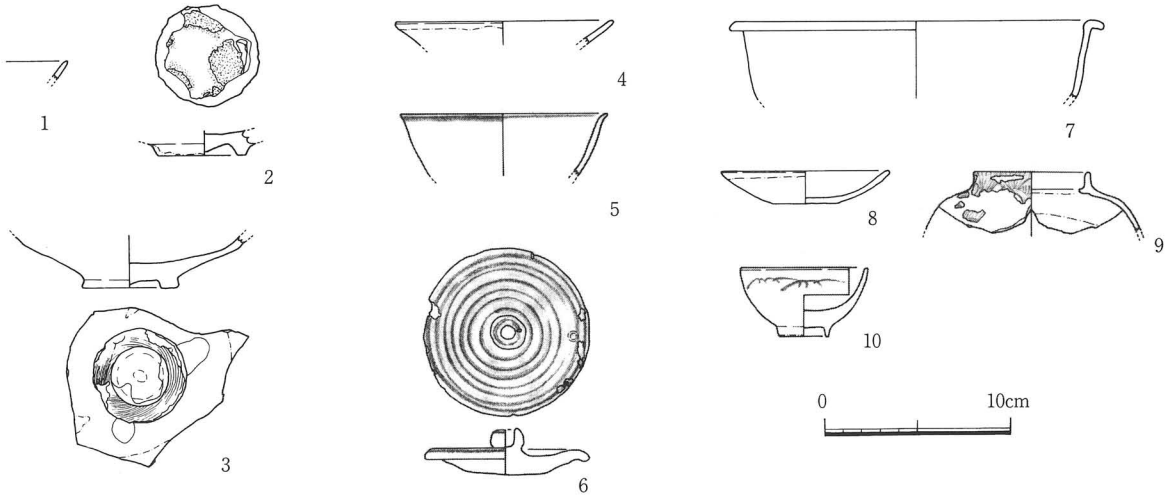
６．まとめ

今回の調査において，第３トレンチから第２トレンチにかけて湿地や旧河道と考えられる堆積層が認められた。その落ち込み状況から，南東（第３トレンチ南方）から北西（第２トレンチ）方向に流れる旧河道の存在が推定できる。また，第４トレンチ付近は，地山のレベルが高いことから，微高地であったと考えられる。旧河道埋土からの出土遺物がなく，時期不明であるが，周辺は高松城の大手にあたることから，16世紀末以前の地形であることが予想され，高松城下の旧地形の一端を知る手がかりとなる調査であった。

なお，試掘調査の結果，撹乱が著しく，近世の遺構しか確認されなかったため，今回の調査対象地は保護措置の必要がないものと判断した。



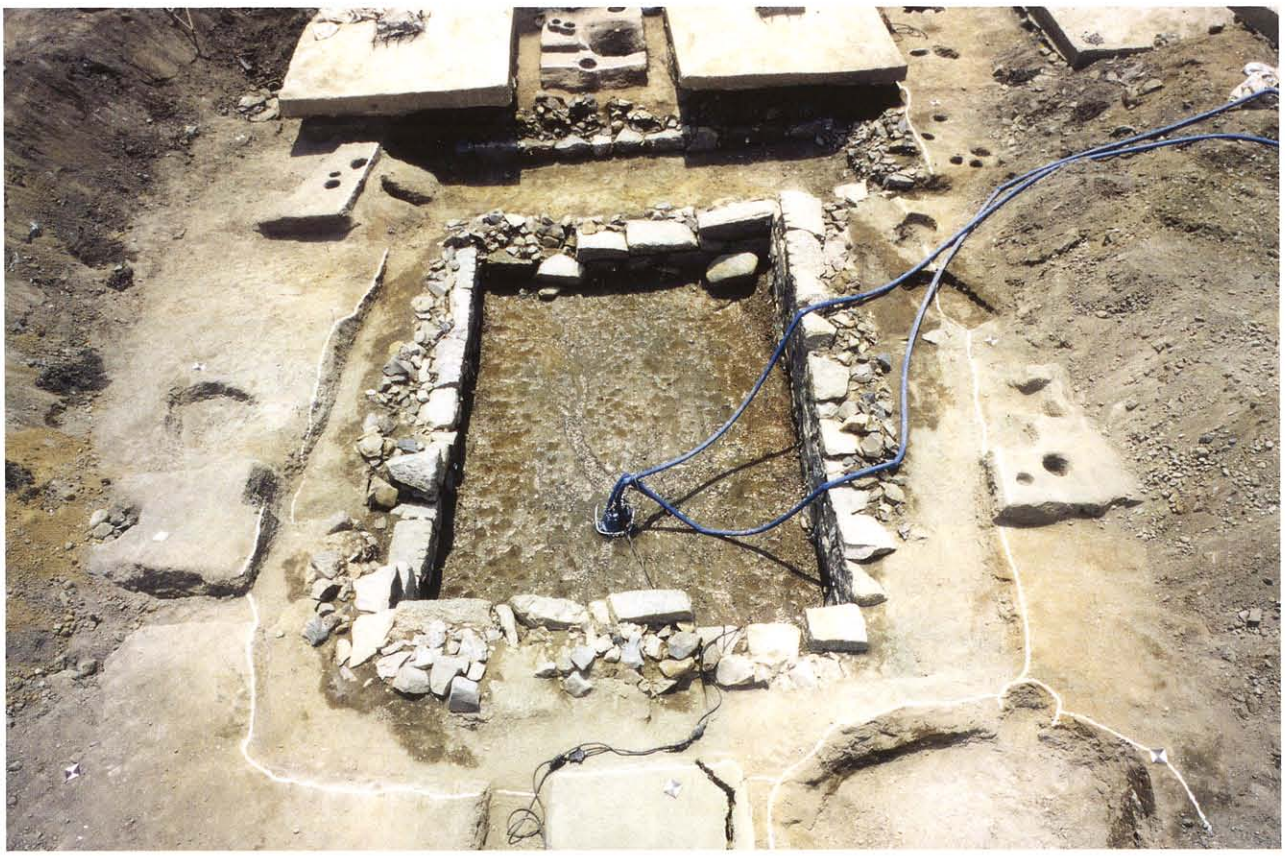




第88図　調査地位置図及び土層柱状図及び出土遺物実測図

SX103（南方向から）

図版2



SX103 完掘時（北方向から）

SX103 完掘時（南方向から）

図版3

SX103 踊場礫敷
（東方向から）

SX103 踊場石列
（北方向から）

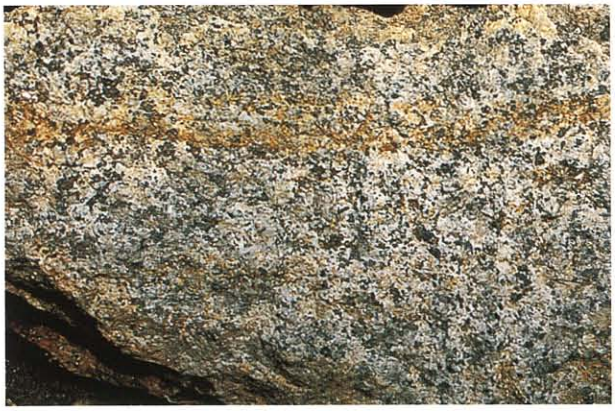
SX103 刻印石

図版4

SX103 石材 G1 類

G1 類拡大

SX103 石材 G1' 類



G1' 類拡大

SX103 石材 G2 類

G2 類拡大

SX103 石材 D 類

D 類拡大

図版5

調査地西壁（NS1）土層

調査地西端部焼土

SK104 検出状況

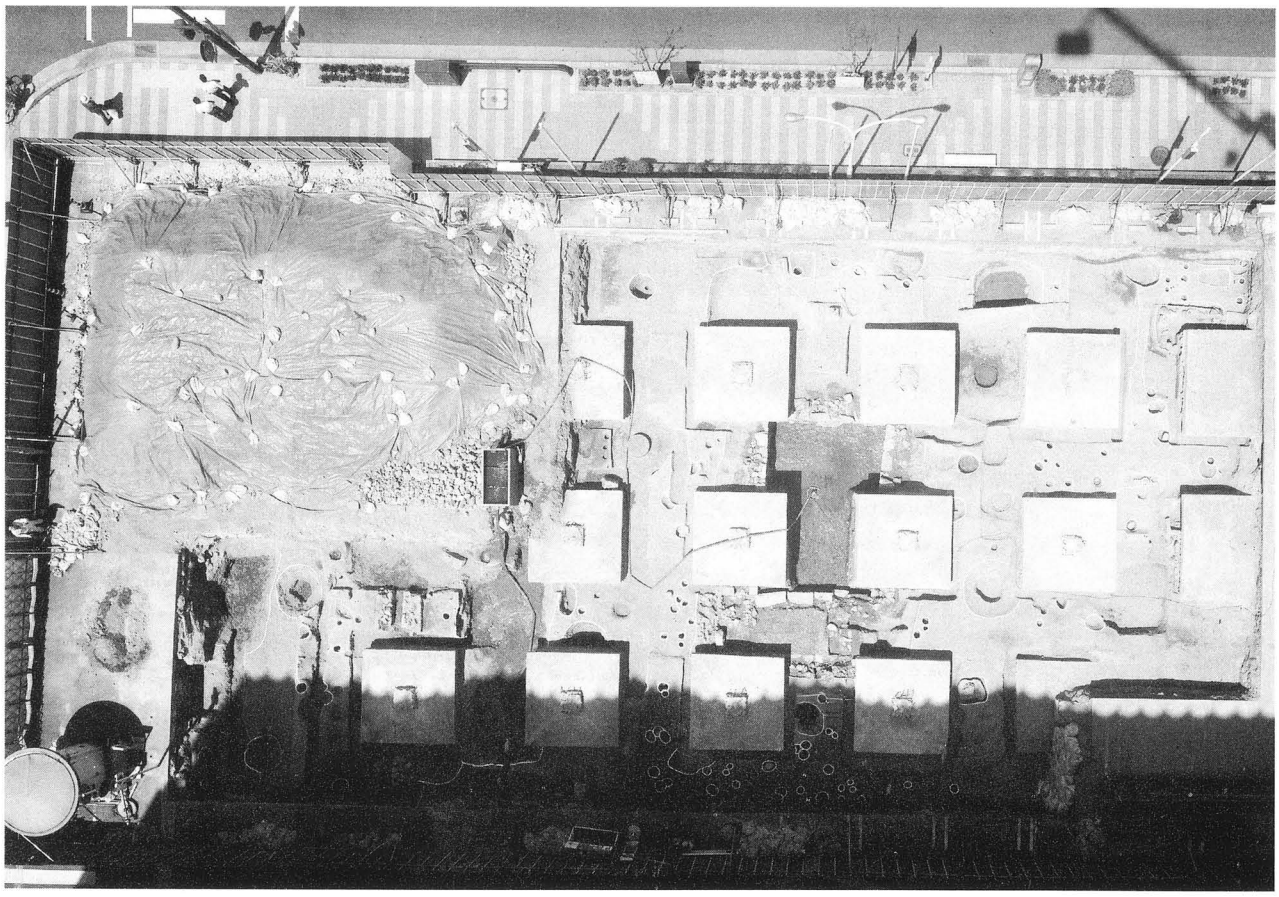
図版6

SK116 断面

SX103 埋土上層部

調査地北東部
（EW4 西半）土層

調査地全景（西方向から）



第１遺構面（南方向から）

図版8

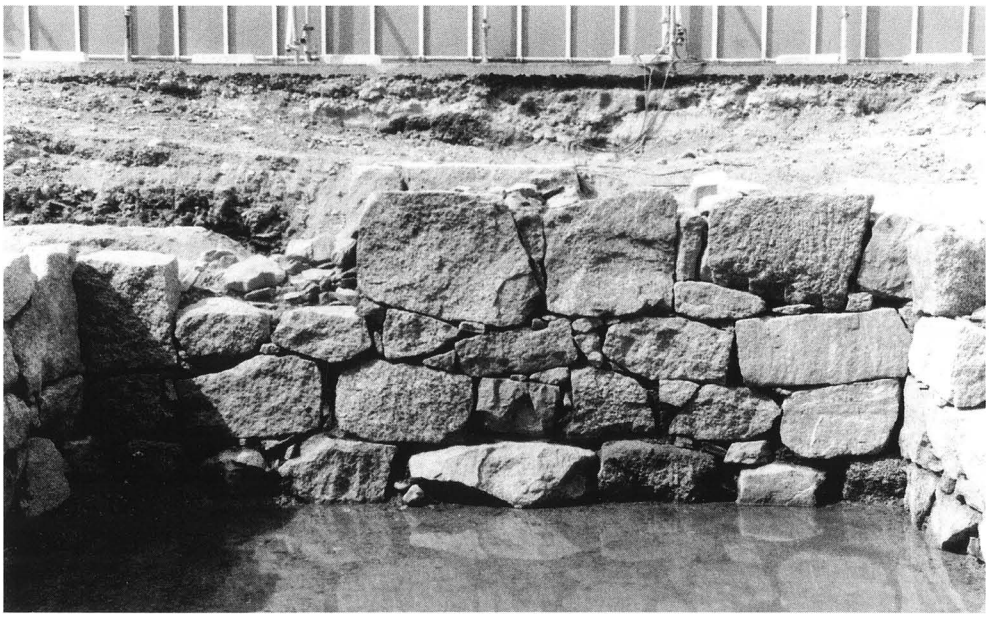
SX103 完掘時
（南方向から）

SX103 完掘時
（南東方向から）

SX103 完掘時
（北方向から）

SX103 東壁

SX103 西壁



SX103 北壁

図版10

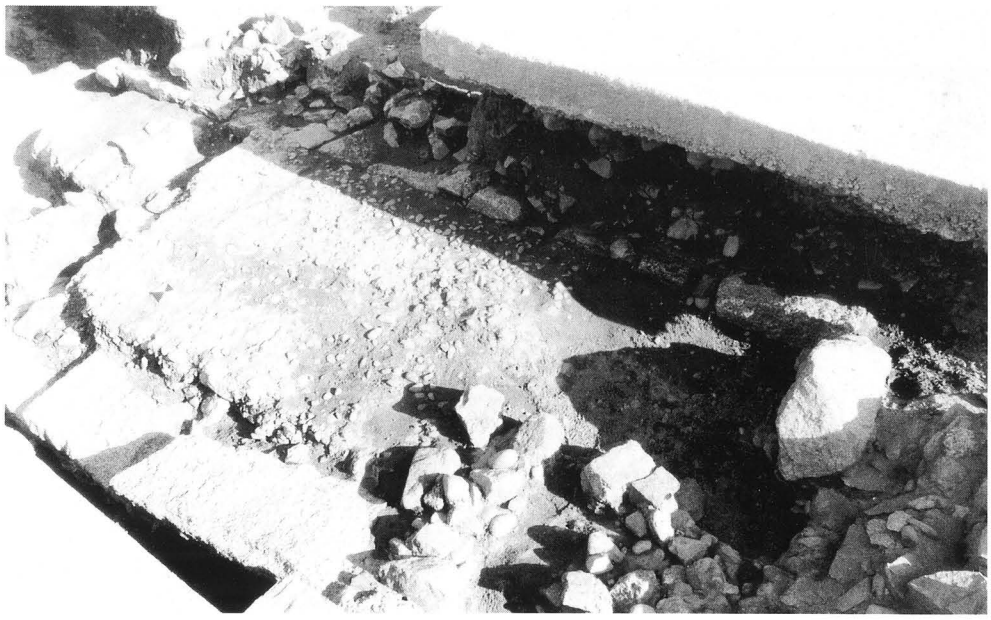
SX103 踊場石列

SX103 石積（南西隅）

SX103 踊場西壁裏込

SX103 踊場（東方向から）

SX103 踊場礫敷
（東方向から）



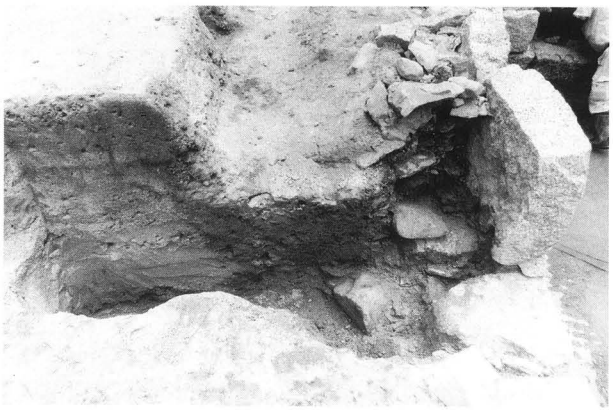
SX103 踊場礫敷
（北西方向から）

図版12

SX103 踊場瓦出土状況

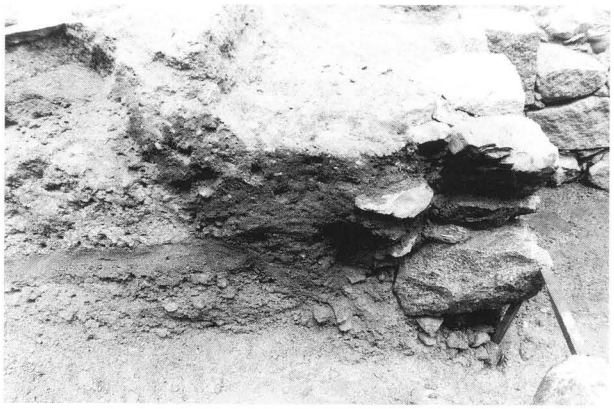
SX103 踊場瓦出土状況

SX103 踊場木製品出土状況

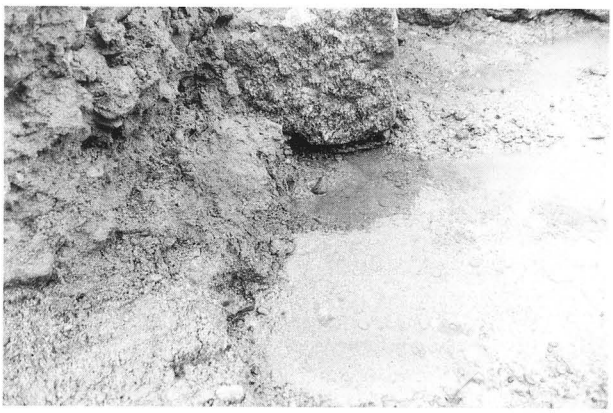


SX103 北壁裏土

SX103 北壁裏土

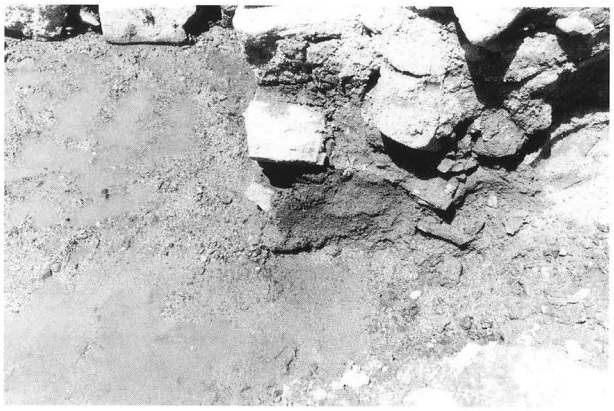


SX103 西壁裏土



SX103 西壁根石下確認状況

SX103 東壁裏土



SX103 東壁根石下確認状況

SX103 南西隅根石下確認状況

SX103 踊場西壁裏土断面

図版14

SD101 南部
（北方向から）

SD101 北部
（南方向から）

SD102（北方向から）

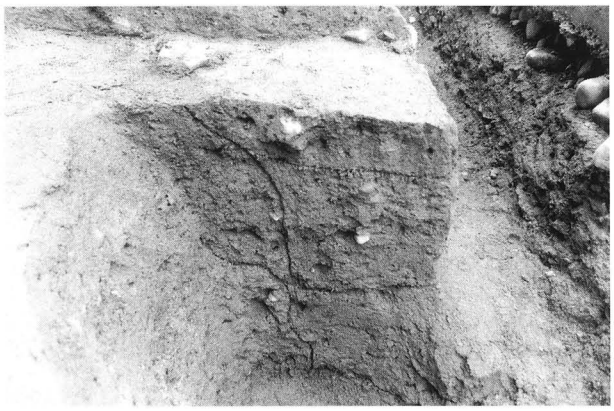
SD101 南部

SD101 北部

SD101 北部断面

SP102

SE101



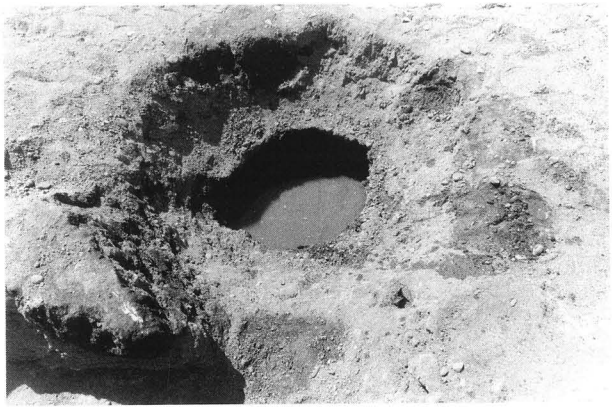
SE101 断面

SE001

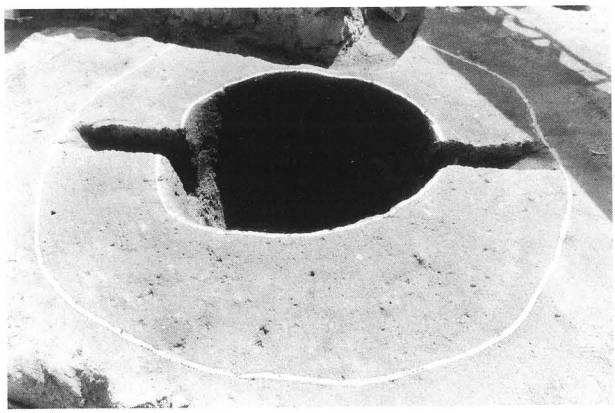
SK003 断面

図版16

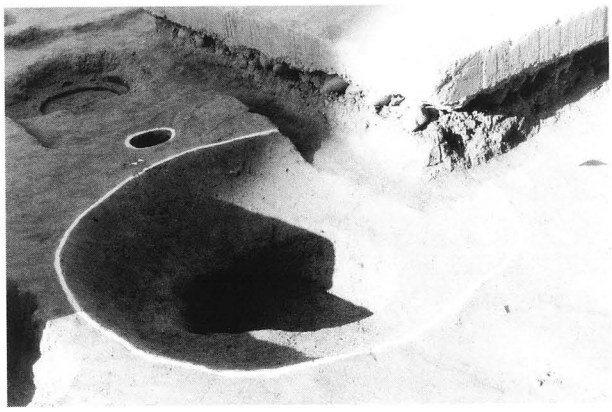
SX102



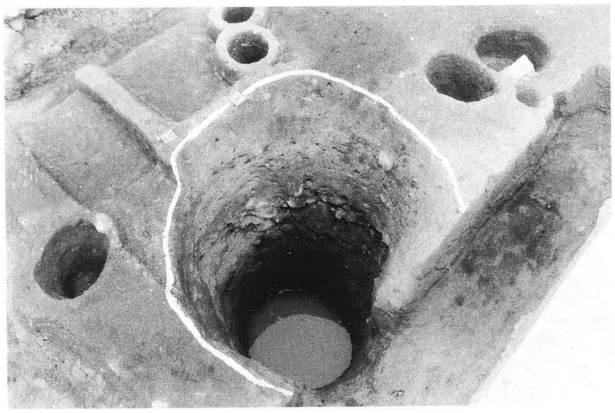
SE107



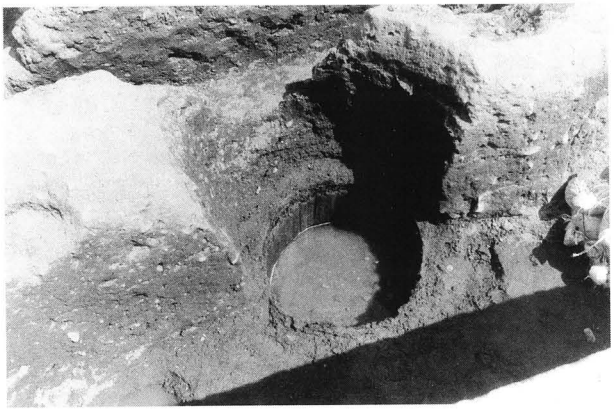
SE105



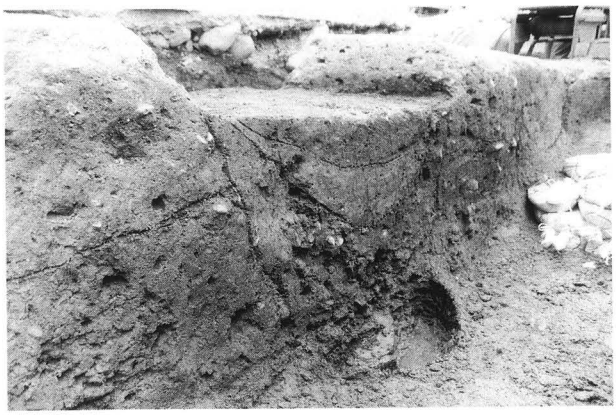
SE105 完掘



SE102

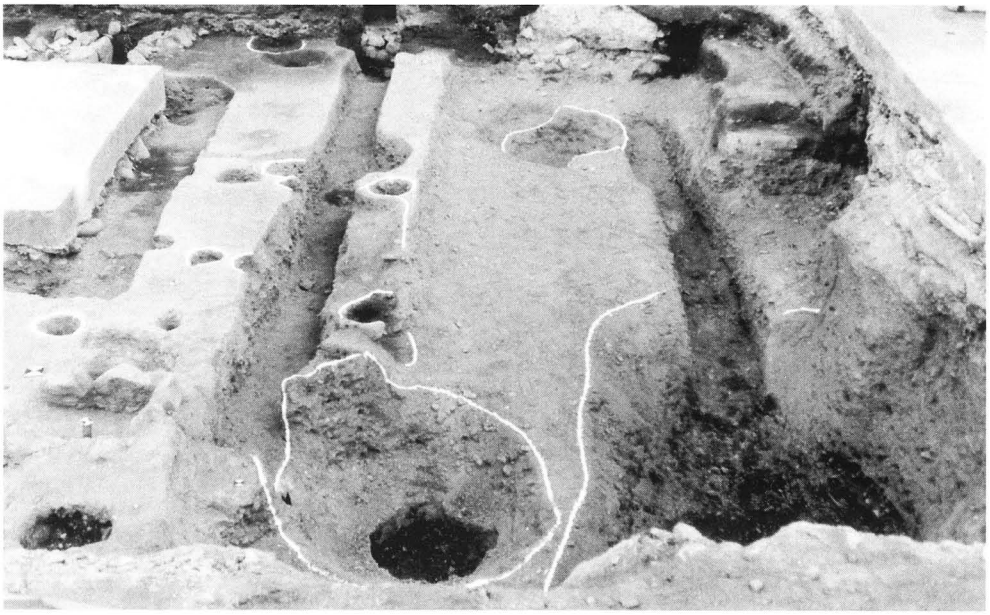


SE104



SE104・SX105 断面

SE104・SX105

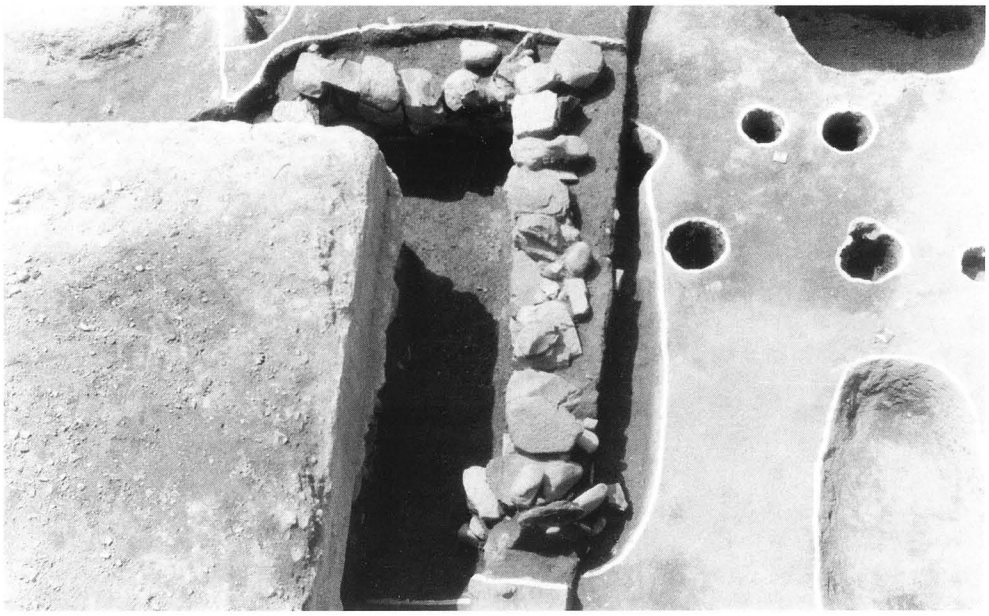


調査地西端部遺構
（北方向から）

調査地東端部遺構
（東方向から）

調査地北東隅遺構
（東方向から）

図版18



SX107（東方向から）

SX107（西方向から）

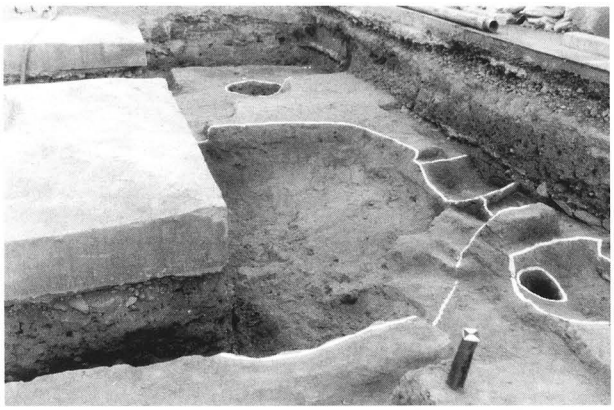
SX107 北壁

SE106・SD107
（南方向から）

SE106
（南方向から）

SE106 埋土断面

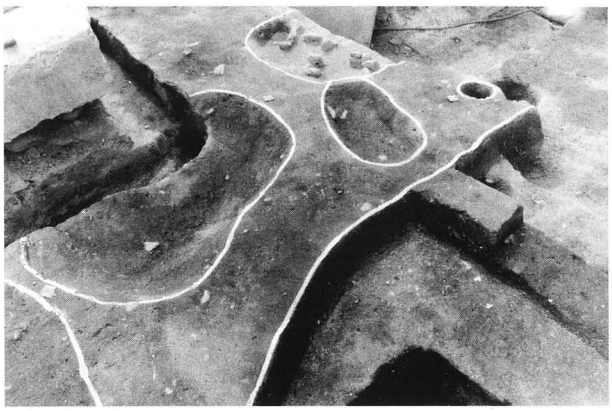
SE106 掘方断面



SX104

SX104 断面

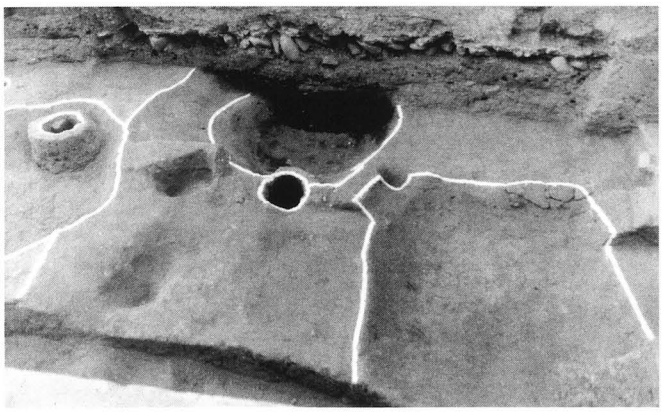
SX104 瓦出土状況



C12・D12 地点第 1 面上層遺構

SA102（西方向から）

調査地北端部遺構検出状況



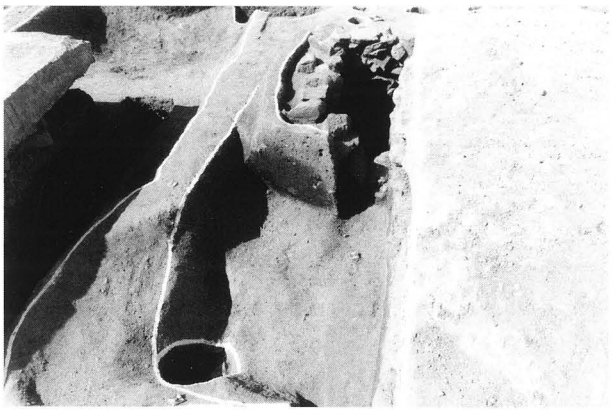
SK124・125

SE103

SE103 断面

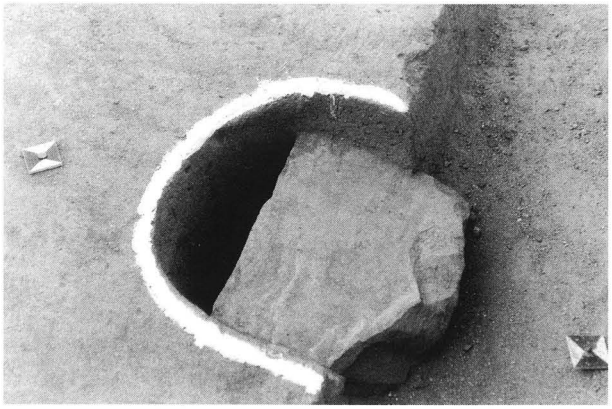
SD105

SD105 断面

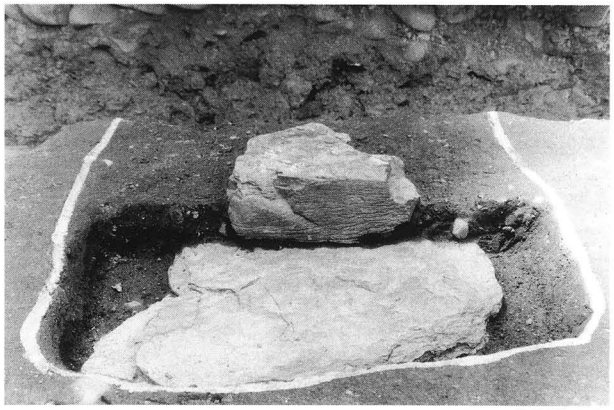


SK126

SK126 断面

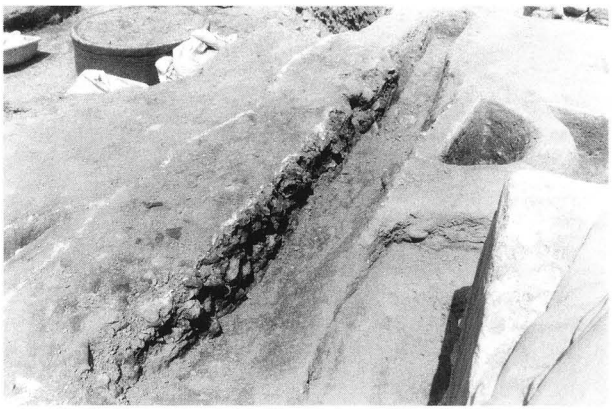


SP175



SP025

SX108

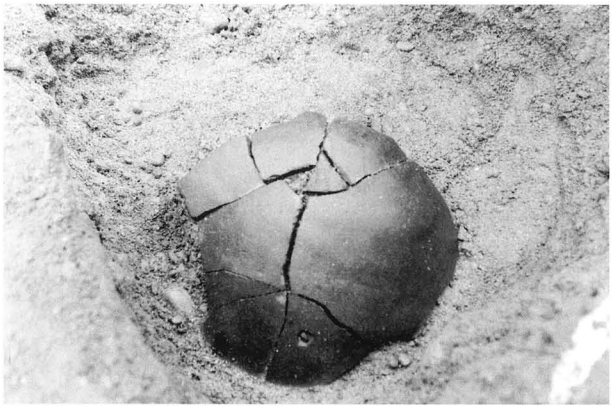


SX108 断面

SX101 南北方向断面

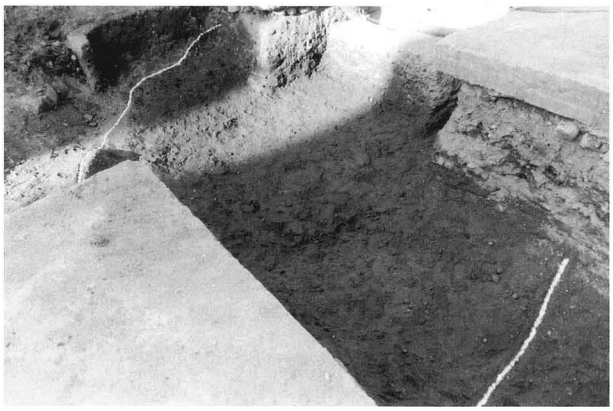
SX101 石材出土状況

SX101（北方向から）

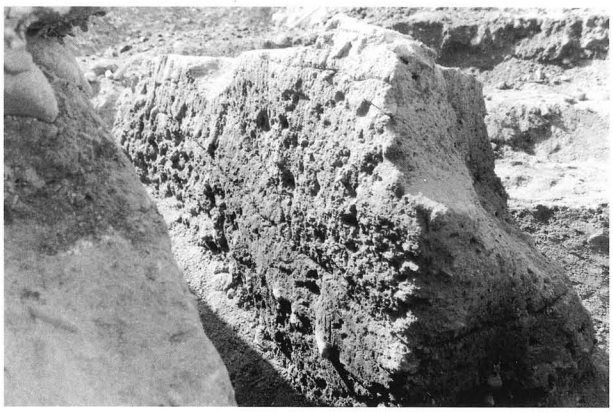


SR201 西岸部遺物出土状況

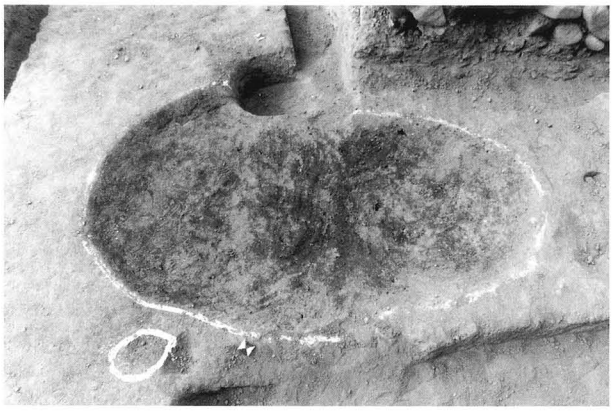
SR201 遺物出土状況



SR201



SR201 土層堆積状況



SK201

SK202

SP220・224

SD202

SX103 出土磁器碗類

SX103 出土磁器皿類

SX103 出土磁器碗類

SX103 出土磁器類

SX103 出土陶器皿類

SX103 出土陶器碗類

図版26

SX103 出土陶器類

SX103 出土陶器類

SX103 出土土師質土器皿

SX103 出土焼塩壺

SX103 出土遺物

SX104 出土焼塩壺

図版28

SX104 出土磁器類

SX104 出土陶器類

SE103 出土遺物

SK124 出土遺物

SX102 出土遺物

SX105 出土遺物

SX106 出土遺物

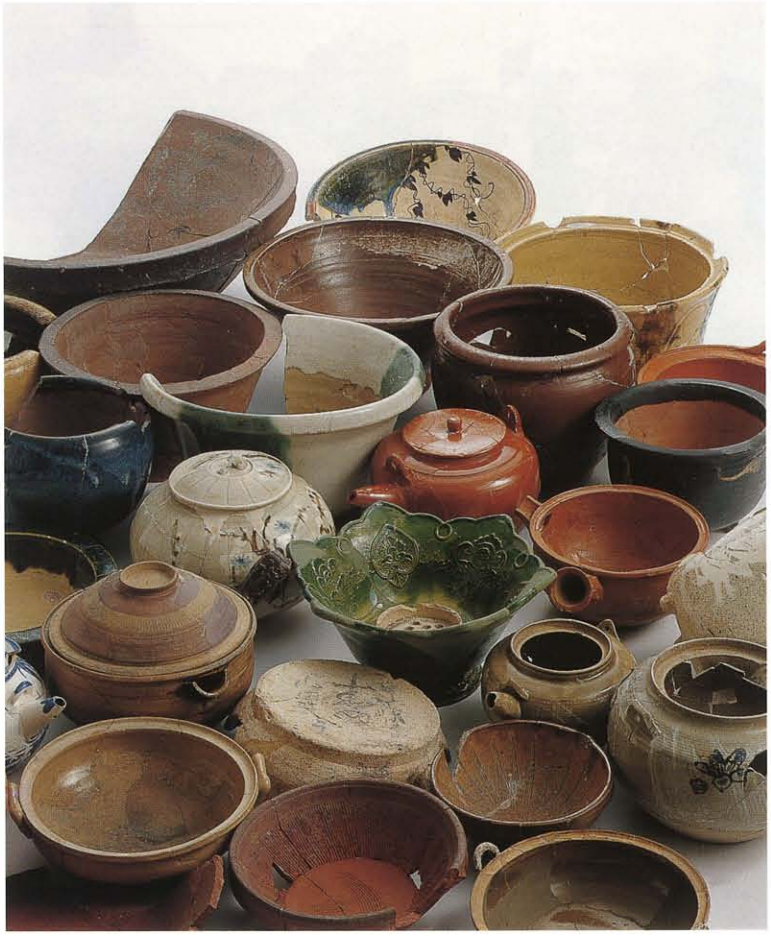
SX103 出土土師質土器皿

SX101 出土玩具類

SX101 出土磁器類

SX101 出土陶器類

図版32



SX101 出土陶器類

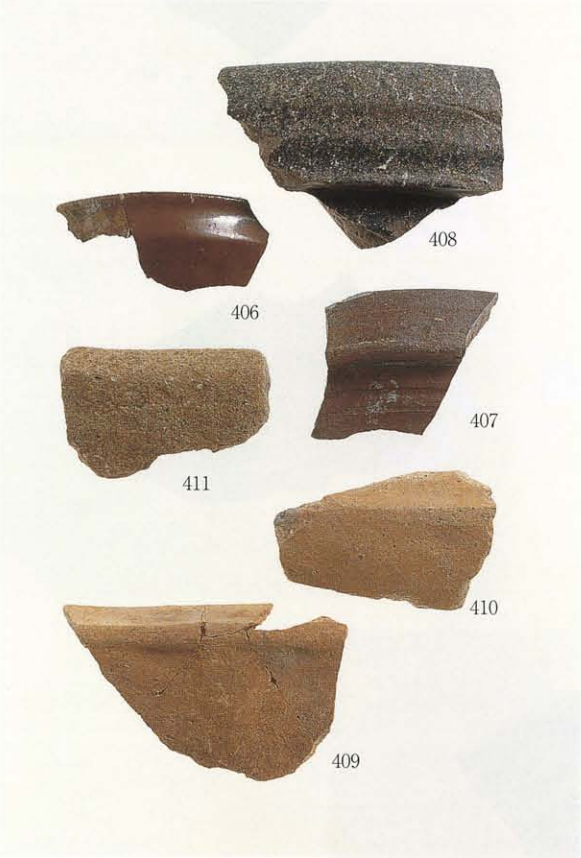
SX101 出土土師質土器類

出土遺物

SD105 出土遺物

SE106 出土遺物

SE103 出土遺物

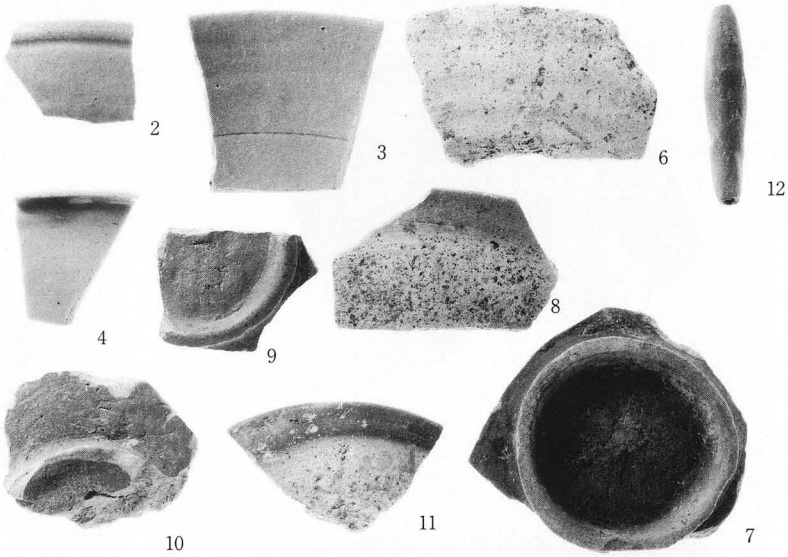


SE107 出土遺物

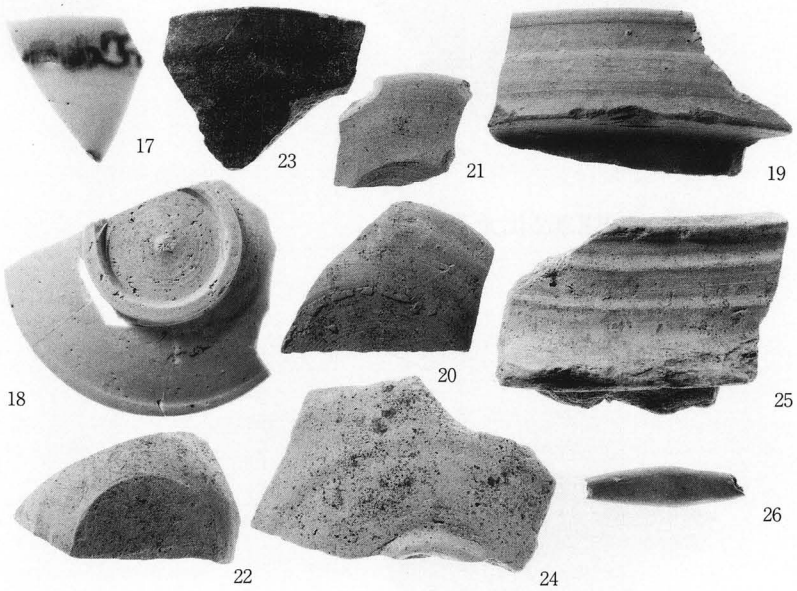
SX104 出土遺物

SK112 出土遺物

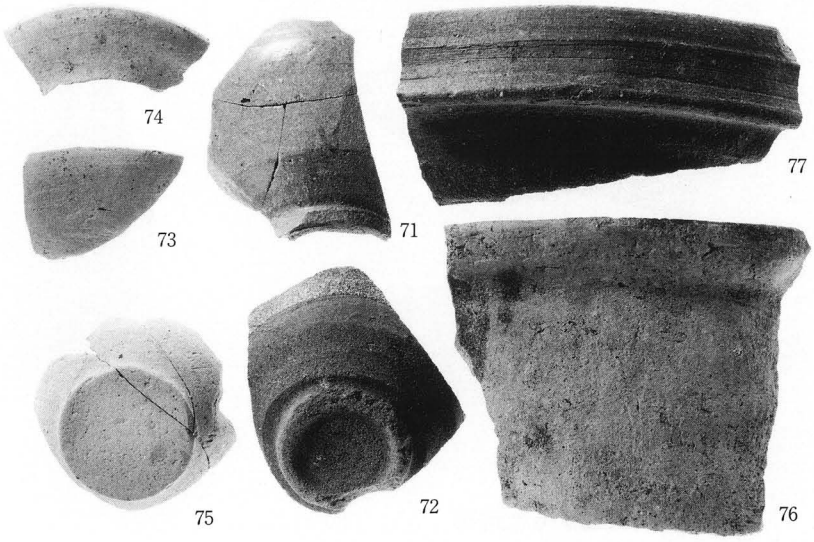
出土遺物



SR201 出土遺物



砂堆上面出土遺物



SK124・125 検出時出土遺物